

平成25年度  
全国学力・学習状況調査報告書

～当別町における結果分析～

平成25年12月

当別町教育委員会



## は じ め に

本年度の全国学力・学習状況調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に4年ぶりの悉皆調査で、本町の全小中学校も調査日の平成25年4月24日に参加しました。

教科に関する調査では、国語、算数・数学について、主として「知識」に関するA問題、主として「活用」に関するB問題が出題されました。また、児童生徒と学校に質問紙調査（生活習慣や学習環境などに関する質問）が行われました。

このたび、文部科学省及び北海道教育委員会、石狩教育局より送付された調査結果をもとに、当別町の児童生徒の学力及び生活習慣等や学校の取り組み状況等の実態分析を行いました。

学力に関して、小学校では、全国平均と比較すると、全ての教科で下回りましたが、昨年度の全国との差と比較すると国語A、算数Aにおいて大きく差を縮め、全体的に差は縮小した結果となりました。特に算数は、5ポイント以上も向上する結果でした。正答率で全国平均を上回った領域は、算数A（数量関係）があります。

中学校でも、全国平均と比較すると、ほぼ同様（下回る）の数学Aがあるとはいえ、全ての教科で、やや下回りました。昨年度は、国語A、国語Bで全国平均を上回っていただけに残念です。正答率で全国平均を上回った領域は国語A（読むこと）、数学A（図形）（関数）があります。

また、生活習慣、学習環境等の調査では、「いじめは良くないことだ。学校の決まりを守る」などの規範意識は全国と同等かそれ以上となり、昨年度の本町との比較においてもアップしており、向上しているといえます。家庭学習やTV視聴、ゲームに費やす時間の長さ等については、昨年度と同様で、改善が進んだとはいえない状況があり、課題が見受けられます。

本報告書では、こうした生活習慣や学習環境なども含めた調査結果を分析・検証し、各教科の課題に対応した指導改善方策の一例を取りまとめ、改善の視点をまとめています。各学校においては、本調査結果をご活用いただき、今後も学校毎に、それぞれ継続的に成果と課題を分析し、本町児童生徒の学力の向上や生活習慣等の改善を図るため、家庭や地域との連携を図り、より一層ご尽力いただくことを期待します。

当別町教育委員会



# 目 次

## 調査の概要

当別町における平成 25 年度全国学力・学習状況調査実施の概要……	3
-----------------------------------	---

## 教科に関する調査結果

### 【小学校】

教科に関する調査結果及びポイントについて……	7
・ 国語 A ……	7
・ 国語 B ……	9
・ 算数 A ……	11
・ 算数 B ……	13

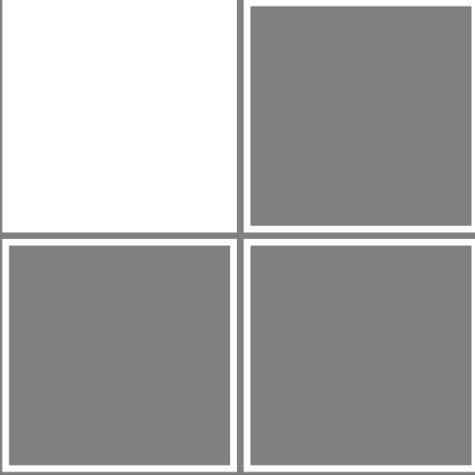
### 【中学校】

教科に関する調査結果及びポイントについて……	15
・ 国語 A ……	15
・ 国語 B ……	17
・ 数学 A ……	19
・ 数学 B ……	21

## 生活習慣や学習環境等に関する調査結果

小学校における児童質問紙調査の結果……	25
中学校における生徒質問紙調査の結果……	49





# 調査の概要

---



## 当別町における平成25年度全国学力・学習状況調査実施の概要

本調査結果は、「平成25年度全国学力・学習状況調査結果」に基づき、現時点において明らかにすることができる本町の学力及び学習状況について、本町の小・中学校における調査結果の概要を掲載したものです。

### 【調査の概要】

- 1 調査の目的**
- ア 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
  - イ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
  - ウ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 2 調査の対象学年** 小学校第6学年  
中学校第3学年
- 3 調査の内容**

#### 教科に関する調査

主として「知識」に関する問題 【国語A、算数・数学A】	主として「活用」に関する問題 【国語B、算数・数学B】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容</li> <li>・実生活において不可欠であり常に活用できようになっていることが望ましい知識・技能など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などにかかわる内容</li> <li>・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等にかかわる内容</li> </ul>

#### 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備状況に関する調査

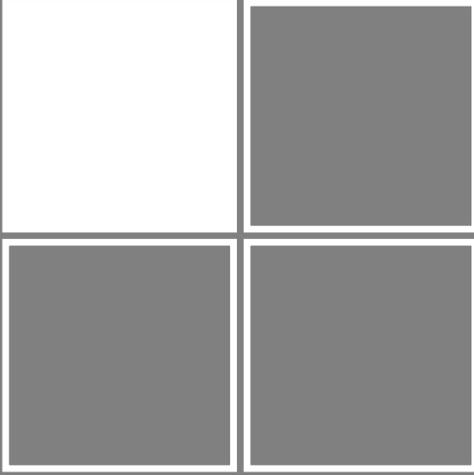
### 4 調査期日

平成25年4月24日(水)

### 5 調査を実施した学校・児童生徒数

	対象学校数	実施学校数(実施率)	児童生徒数
小学校	3	3(100.0%)	156人
中学校	3	3(100.0%)	185人
合計	6	6(100.0%)	341人





# 教科に関する調査結果



## 教科に関する調査結果及びポイントについて【小学校】

調査結果の数値表現については、次の表現を用いて説明する。

± 1ポイント未満	「同様」
± 1ポイント以上、 ± 3ポイント未満	「ほぼ同様」 高いものを「ほぼ同様(上位)」 低いものを「ほぼ同様(下位)」
± 3ポイント以上、 ± 5ポイント未満	「やや高い(低い)」
± 5ポイント以上、 ± 7ポイント未満	「高い(低い)」
± 7ポイント以上	「相当高い(低い)」

各教科の問題解答例について  
各問題にある見出し“ ”は次のと  
おり。

成果のあった問題  
課題のあった問題

### 小学校国語 A (知識)

当別町における児童の国語 A は、今回出題された知識・技能の学習内容に関しては、全国平均とほぼ同様(下位)で、全道平均と同様である。

#### 領域の様子 (各教科の領域は、全国・全道平均との比較)

##### 【話すこと・聞くこと】領域

本町の正答率は、全国平均を下回り、全道平均より相当下回っている。

##### 【書くこと】領域

本町の正答率は、全国平均よりやや下回り、全道平均と同様(上位)である。

##### 【読むこと】領域

本町の正答率は、全国平均よりやや下回り、全道平均よりやや下回っている。

##### 【言語事項】領域

本町の正答率は、全国平均をほぼ同様(下位)で、全道平均と同様(下位)である。

#### 今回の調査における特徴的な問題 (当別町児童の正答率の全国・全道との比較)

1、二「学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり書いたりすることができるかどうかをみる。」

・乗り物の券を買う。

<正答> けん

(本町の正答率は、全国と同様(上位)である。)

・バスがていしゃした。

<正答> 停車

(本町の全小学校が全国平均を、やや上回っている。)

6題の出題中、4題で、全国平均を上回っている。

##### 学習指導に当たって

漢字を正しく読んだり書いたりするためには、習得した漢字を各教科等や日常生活で使用する文や文章の中で使うようにすることが重要である。日常の繰り返した学習の成果が現れてきたと押さえられる。

3、－「文の定義を理解することができるかどうかをみる。」

【文章の一部】

放送委員会の役員を決める話し合いをした。ぼくは、委員長を任されることになった。新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

問題 【文章の一部】の中には、いくつかの文があります。それぞれの文のはじめの五文字を丸で囲みましょう。なお、読点（、）も字数に含みます。

<正答> 「放送委員会」、「ぼくは、委」、「新しく委員」を丸で囲んでいるもの。  
(本町の正答率は、全国平均を相当下回り、全道平均を下回った。)

学習指導に当たって

文の定義を理解することができるかどうかを見る出題で、伝えたい内容を相手に的確に伝えるためには、文の構成を整え、文や文章の内容を論理的に関係付けた上で、必要に応じて適切な接続語を使って表現することなどが重要である。

# 小学校国語B（活用）

当別町における児童の国語Bは、今回出題された知識・技能を活用する力に関しては、全道平均をやや下回り、全国平均を相当下回っている。

## 領域の様子（各教科の領域は、全国、全道平均との比較）

### 【話すこと・聞くこと】領域

本町の正答率は、全国平均をやや下回り、全道平均とは同様（下位）である。

### 【書くこと】領域

本町の正答率は、全国平均を相当下回り、全道平均より下回っている。

### 【読むこと】領域

本町の正答率は、全国平均を相当下回り、全道平均より下回っている。

### 【言語事項】領域

本町の正答率は、全国平均を相当下回り、全道平均より下回っている。

## 今回の調査における特徴的な問題（当別町児童の正答率の全国・全道との比較）

1、二 「話しての意図を捉えながら聞き、適切に助言をすることができるかどうかをみる。」

1

【助言の様子】 ①、②、③の発言の内容は、あどの問いに答えましよう。

※（一）の中の言葉は、そのときの様子を説明したものです。

川本  
五年生A  
「こんにちは。ここにすわっていいよ。（やさしい態度）レクリエーション係をしています。わたしたちは春の遠足で、行リレクリエーションの内容についてやんでいます。場所は、本町と同じ公園で、一時間の活動時間が決められています。わたしたち五年生としては、ボールを使ったレクリエーション活動を考えています。公園でその活動を行うときにどのようなことに注意したらよいか、助言をもらいました。よろしくお願ひします。」

中川  
五年生A  
「今年も行くんだけ、それは、楽しみだね。（笑顔）わたしたち三人もレクリエーション係だったのよ。去年もみんなが納得するように提案するのは大変だったわ。わたしたちの体験が役に立てばうれしいわ。想でもかまわないので聞いてね。（ほほえむ）」

青木  
五年生B  
「おれがどう思います。（はっきりした様子）いろいろなレクリエーションを案ずると思いますが、前もって何か調べていることはあるかな。（疑問）」

川本  
五年生A  
「はい、先生にお願ひをして、去年の活動の様子から案ずると、公園の案内団をいただきました。（安心と案内団を見せる）案内を見せると、グループ別にボールを使った活動やバドミントンなどを行っていることが分かります。また、案内団を見て、公園には校の学校の運動場の三分の二くらいの広さしかないよ。」

中川  
五年生A  
「前もって自分たちで資料を探し、去年の活動をしながら、できそうな活動について考えようとしているのね。係として、とても大切なことだね。（感心した様子）そう言ってもらえると安心します。（一・日共にはっとした様子）五年生の一部にサッカー希望する人がいるのですが、この公園でサッカーはできそうでしょうか。」

川本  
五年生A  
「いや、この公園でサッカーの試合は無理だね。川本さんが言ったように、この公園はサッカーの試合ができるような広さではないよ。でも、少ない人数でバス回しくらいならできそうかな。」

青木  
五年生B  
「案内ね、案内団にはかいていないからどう思うけど、この公園にはいろいろな道具があつて無料で貸し出しをしているだよ。（驚く）」

中川  
五年生B  
「（え、そんなものがあるのですか、この案内団だけでは、分かりませんでした。いろいろな道具にはどのようなものがあるのですか。サッカーボール、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、きなこなどがあつたわよ。それにバスケコートもあるよ。」

川本  
五年生A  
「グループに分かれて、その道具を使って活動すればいいわ。（五年生Bの顔を見せる）そうだね。（五年生Aと顔を見合わせる）六年生のみなさん、活動するグループは、何人ぐらいがいいと思いますか。」

青木  
五年生B  
「そのことについて、二人はどう思ふかな、少し一か相談してねん。（五年生Aと相談したあと）みんなにアンケートをとって、希望するレクリエーションごとにグループをつくるのがいいかなと思ひました。どうですか。」

川本  
五年生A  
「グループで活動することはいいかもしれないね。ただ、それに代わるほどなく、金費で一つの活動をするとも考えられる。何より大切なことは、レクリエーションを何のたかにするか、強がめておくことだね。」

青木  
五年生A  
「はい、分かりました。もう一度考へてみます。六年生の助言もここに、よりよい活動にしたいと思ひます。今日はありがとうございました。」

川本  
五年生A  
「みんなよく話し合つて、よりよい活動ができるといいね。」

【助言の様子】

川本  
五年生A  
「こんにちは。ここにすわっていいよ。（やさしい態度）レクリエーション係をしています。わたしたちは春の遠足で、行リレクリエーションの内容についてやんでいます。場所は、本町と同じ公園で、一時間の活動時間が決められています。わたしたち五年生としては、ボールを使ったレクリエーション活動を考えています。公園でその活動を行うときにどのようなことに注意したらよいか、助言をもらいました。よろしくお願ひします。」

中川  
五年生A  
「今年も行くんだけ、それは、楽しみだね。（笑顔）わたしたち三人もレクリエーション係だったのよ。去年もみんなが納得するように提案するのは大変だったわ。わたしたちの体験が役に立てばうれしいわ。想でもかまわないので聞いてね。（ほほえむ）」

青木  
五年生B  
「おれがどう思います。（はっきりした様子）いろいろなレクリエーションを案ずると思いますが、前もって何か調べていることはあるかな。（疑問）」

川本  
五年生A  
「はい、先生にお願ひをして、去年の活動の様子から案ずると、公園の案内団をいただきました。（安心と案内団を見せる）案内を見せると、グループ別にボールを使った活動やバドミントンなどを行っていることが分かります。また、案内団を見て、公園には校の学校の運動場の三分の二くらいの広さしかないよ。」

中川  
五年生A  
「前もって自分たちで資料を探し、去年の活動をしながら、できそうな活動について考えようとしているのね。係として、とても大切なことだね。（感心した様子）そう言ってもらえると安心します。（一・日共にはっとした様子）五年生の一部にサッカー希望する人がいるのですが、この公園でサッカーはできそうでしょうか。」

川本  
五年生A  
「いや、この公園でサッカーの試合は無理だね。川本さんが言ったように、この公園はサッカーの試合ができるような広さではないよ。でも、少ない人数でバス回しくらいならできそうかな。」

青木  
五年生B  
「案内ね、案内団にはかいていないからどう思うけど、この公園にはいろいろな道具があつて無料で貸し出しをしているだよ。（驚く）」

中川  
五年生B  
「（え、そんなものがあるのですか、この案内団だけでは、分かりませんでした。いろいろな道具にはどのようなものがあるのですか。サッカーボール、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、きなこなどがあつたわよ。それにバスケコートもあるよ。」

川本  
五年生A  
「グループに分かれて、その道具を使って活動すればいいわ。（五年生Bの顔を見せる）そうだね。（五年生Aと顔を見合わせる）六年生のみなさん、活動するグループは、何人ぐらいがいいと思いますか。」

青木  
五年生B  
「そのことについて、二人はどう思ふかな、少し一か相談してねん。（五年生Aと相談したあと）みんなにアンケートをとって、希望するレクリエーションごとにグループをつくるのがいいかなと思ひました。どうですか。」

川本  
五年生A  
「グループで活動することはいいかもしれないね。ただ、それに代わるほどなく、金費で一つの活動をするとも考えられる。何より大切なことは、レクリエーションを何のたかにするか、強がめておくことだね。」

青木  
五年生A  
「はい、分かりました。もう一度考へてみます。六年生の助言もここに、よりよい活動にしたいと思ひます。今日はありがとうございました。」

川本  
五年生A  
「みんなよく話し合つて、よりよい活動ができるといいね。」

中川さん 川本さん 青木さん  
五年生B 五年生A

二【助言の様子】の中の、の三人の発言は、それぞれどのようなねらいがあると考えられますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 相手の考えのよさやくふうしたところを見つけ、そのことを認めようとしている。
- 2 自分の成功や失敗から学んだことを話し、相手が問題を解決できるようにしている。
- 3 相手が持っていない情報を示し、学ぶ事柄を広げようとしている。
- 4 相手がことごとらについて、どれくらいの情報を知っているかを確かめようとしている。

<正答> 青木 に4、中川 に1、川本 に3と回答しているもの  
（本町の正答率は、全国平均とほぼ同様（上位）で、全道平均を上回った。）

### 学習指導に当たって

目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉使いで話すこと。

話しての意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。

事実と感想、意見などを区別すると共に、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること

### 3、二 「2人の推薦文を比べて読み、読み方の違いを捉えることができるかどうかをみる。」

3

前田さんの手紙では、新美南吉が書いた「ごんぎつね」を読んだあと、その物語、あるいはそれに関連する本や文章を取り上げて「すいせん文を書くことになりました。次は、「花田さんが書いたすいせん文」と「本間さんが書いたすいせん文」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【花田さんが書いたすいせん文】

みなさんは、物語をくり返し読んで経験はありますか。そのような読み方をしたことがない人に、新美南吉が書いた「ごんぎつね」をおすすめします。この物語の最後の部分は、次のように書かれています。「兵十は、火なわ銃をばたりど、とり落としました。青いけむりが、まだ筒口からはそく出ていました。わたしは、この部分が気に入り、物語の全体をくり返し読み、登場人物の心の変化をたどってみたいくなりました。

「ごんぎつね」には、ごんと兵十が登場します。ごんが、兵十のうなごを取ってしまうといういたずらが事件の起りです。ごんは、そのことを深く反省し、おわびにくりや松たけを兵十のうちに持って行くようになります。しかし兵十は、ごんがしたことでは気づかず、最後に火なわ銃でごんをうってしまいます。兵十は、そこで初めてごんの行動に気づくのです。ごんと兵十の心のすれちがいにせつない気持ちになります。

わたしは、この物語がどのように続くのか想像しながら、最後の部分を何度も読み返しました。そのことで、青いけむりにこめられた意味を少し理解できたような気がします。物語の最後の部分に深い味わいがあるこの物語を、みなさんにもぜひ読んでほしいと思います。

【本間さんが書いたすいせん文】

わたしは、「ごんぎつね」を読んで、作者の新美南吉に興味をもちました。そこで、図書館に出かけ、新美南吉の作品を集めた本をさがして読みました。その中で、主人公のものの見方や考え方を注目して読んだところ、「手ぶくろを買いに」と「おじいさんのランプ」が特に心に残りました。

「手ぶくろを買いに」は、「ごんぎつね」と同じようにきつねが主人公の物語です。母さんぎつねは、ぎつねに人間はこわいものだと言います。しかしぎつねは、町へ手ぶくろを買いに行つたとき、人間のやさしさや温かさを感じます。美しいものや人間のやさしさをすなおに感じるぎつねのすがたに心が温まります。

もう一つは、「おじいさんのランプ」です。この作品の主人公のおじいさんは、わかいころにランプを売って成功しますが、時代の流れの中で電気が使われるようになり、ランプを売らざるを得ない状況になります。そのいきさつがすがたがむねをうちまします。わたしは、同じ作者の作品を読むことで、お気に入りの作品に出会うことができました。

みなさんは、物語の作者に注目して本や文章を読んだことがありますか。そのような経験がない人には、まずは、読んだ本の中から好きな物語を選び、その物語の作者の作品を集めた本をさがして読むことをおすすめします。きっと作者自身のことについて知識を増やしたり、作品にこめられた意味を深く考えたりすることができるはずです。

二 前田さんは、二人のすいせん文を比べて読み、二人の読み方にはちがいがあること気づきました。二人はどのような読み方をしていますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 同じ題材で、複数の作者が書いた作品を取り上げ、作者の考えを比べながら読んでいる。
- 2 一つの作品を取り上げ、自分の考えと作者の考えのちがいを明らかにしながら読んでいる。
- 3 同じ作者の複数の作品を取り上げ、登場する主人公に注目しながら読んでいる。
- 4 同じ主人公が登場する作品を取り上げ、そのおもしろさをまとめながら読んでいる。
- 5 一つの作品を取り上げ、注目した物語の最後の部分や全体を何度もくり返し読んでいる。

< 正答 > 花田さんが書いたすいせん文に5、本間さんが書いたすいせん文に3と解答しているもの

(本町の正答率は、全国平均を相当下回り、全道平均を下回った。)

### 学習指導に当たって

本や文章を読んで、感想や紹介、推薦の文章を書くためには、本や文章の選択の仕方や読み方を工夫することが重要である。例えば、本や文章の選択の仕方としては一遍の話に限定するのか、数編の文章が所収された本を対象にするのかという違いに着目することができるよう指導することが大切である。また、同じ作者やテーマを取り上げるのか、あるいは違う作者やテーマを取り上げるのか等に着目する必要もある。さらに、読み方としては、登場人物や作品の構造、表現・叙述、視点等の観点に基づきそれらと関係付けて読むと共に、自他の読み方の工夫等について交流することが大切である。

## 小学校算数 A

当別町における児童の算数 A は、今回出題された知識・技能の学習内容に関しては、全国平均と同様（下位）で、全道平均とほぼ同様（上位）である。

### 領域の様子（各教科の領域は、全国・全道平均との比較）

#### 【数と計算】領域

本町の正答率は、全国平均と同様（下位）であるが、全道平均とはほぼ同様（上位）である。

#### 【量と測定】領域

本町の正答率は、全国平均とほぼ同様（下位）であり、全道平均とは同様（上位）である。

#### 【図形】領域

本町の正答率は、全国平均とほぼ同様（下位）であり、全道平均とはほぼ同様（上位）である。

#### 【数量関係】領域

本町の正答率は、全国平均と同様（上位）であり、全道平均とはほぼ同様（上位）である。

### 今回の調査における特徴的な問題（当別町児童の正答率の全国・全道との比較）

1 (6) 「同分母の分数の加法「(帯分数) + (帯分数)」の計算をすることができるかどうかを見る。」

$$(6) 2\frac{5}{7} + 1\frac{1}{7}$$

< 正答 >  $3\frac{6}{7}$  または  $\frac{27}{7}$

（本町の正答率は、全国平均をやや上回り、全道平均もやや上回っている）

#### 学習指導に当たって

この設問は、分数についての理解を深めると共に、同分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、それらを用いることができるようにする。同分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を考え、それらの計算ができること。

4 「異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、その比べ方や表し方を理解しているかどうかをみる。」

< 正答 > 1

（本町の正答率は、全国平均をやや上回り、全道平均も、やや上回っている）

#### 学習指導に当たって

異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、その比べ方や表し方を理解できるようにする。単位量当たりの大きさについて知ること。

AとBの2つのシートがあります。



下の表は、シートの上にはわっている人数とシートの面積を表しています。

すわっている人数とシートの面積

	人数(人)	面積(m <sup>2</sup> )
A	12	6
B	8	5

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

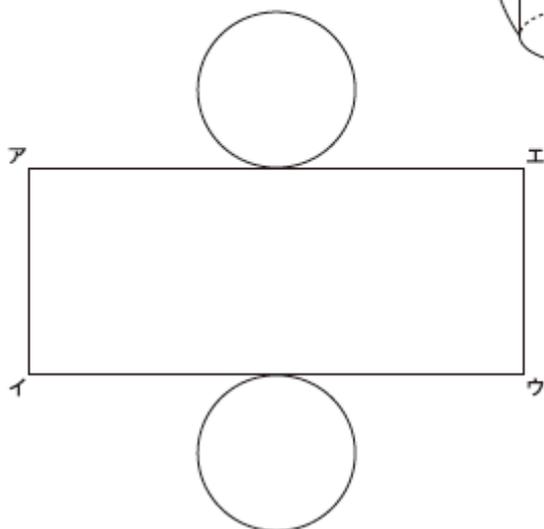
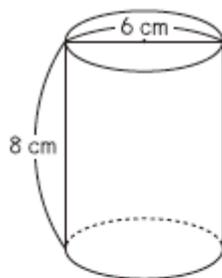
$$\begin{aligned} A & 12 \div 6 = 2 \\ B & 8 \div 5 = 1.6 \end{aligned}$$

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1 m<sup>2</sup>あたりの人数は 2 人と 1.6 人 なので、Aのほうがこんでいる。
- 2 1 m<sup>2</sup>あたりの人数は 2 人と 1.6 人 なので、Bのほうがこんでいる。
- 3 1 人あたりの面積は 2 m<sup>2</sup>と 1.6 m<sup>2</sup>なので、Aのほうがこんでいる。
- 4 1 人あたりの面積は 2 m<sup>2</sup>と 1.6 m<sup>2</sup>なので、Bのほうがこんでいる。

7、二 「展開図に示された側面の長方形の横の辺の長さを求める式と答えを書く」

右のような円柱があります。  
この円柱の展開図を、下のよう  
に側面を長方形にしてかきました。  
次の問題に答えましょう。  
ただし、円周率は3.14とします。



(2) 辺アエの長さを求める式と答えを書きましょう。

< 正答 > 式  $6 \times 3.14$  または  $3 \times 2 \times 3.14$  答え 18.84

(本町の正答率は、全国平均を相当下回り、全道平均とほぼ同様(下位)である。

学習指導に当たって

立体図形を見取図や展開図で表したり、見取図や展開図から立体図形を想像したりすることを通して、辺や面のつながりやそれらの位置関係などについて理解できるようにしたり、空間についての感覚を豊かにしたりすることが大切である。このような図形の観察や構成の活動を通して、図形に関する問題解決の際に、問題を把握したり、解決の見通しを立てたりすることができる。また、図形の性質を日常生活や学習の中に生かすことができる。

## 小学校算数 B

当別町における児童の算数 B は、今回出題された学習内容に係る知識・技能を活用する力に関しては、全国平均より下回り、全道平均と同様（下位）である。

### 領域の様子（各教科の領域は、全国・全道平均との比較）

#### 【数と計算】領域

本町の正答率は、全国平均を相当下回り、全道平均をやや下回っている。

#### 【量と測定】領域

本町の正答率は、全国平均を下回り、全道平均とほぼ同様（下位）である。

#### 【図形】領域

本町の正答率は、全国平均とほぼ同様（下位）で、全道平均と同様（上位）である。

#### 【数量関係】領域

本町の正答率は、全国平均を下回り、全道平均と同様（下位）である。

### 今回の調査における特徴的な問題（当別町児童の正答率の全国・全道との比較）

#### 4、（1） 「情報の解釈と筋道を立てた表現」

・単位量当たりの大きさなどに着目して、二つの数量の関係の求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかを見る。

平成 23 年（2011 年）に行われたサッカー女子ワールドカップで、サッカー日本女子代表のなでしこジャパンが優勝しました。

- (1) ひろきさんは、ワールドカップ後のなでしこリーグ（日本女子サッカーリーグ）の試合の観客数が増えたのではないかと考えました。  
そこで、あるサッカー場で行われた、平成 23 年のなでしこリーグの試合の観客数を調べ、下の表にまとめました。

サッカー日本女子代表  
なでしこジャパンが  
ワールドカップで  
優勝した際の写真

あるサッカー場の試合数と観客数

	試合数 (試合)	観客数の合計 (人)	1 試合あたりの観客数 (人)
ワールドカップ前	2	約 2200	約 1100
ワールドカップ後	3	約 33000	

ワールドカップ後の 1 試合あたりの観客数は、ワールドカップ前の 1 試合あたりの観客数の約何倍になっていますか。求め方を式や言葉を使って書きましよう。また、答えも書きましよう。

#### < 正答例 A >

【求め方】まず、ワールドカップ後の 1 試合あたりの観客数を求めるために、観客数を試合数で割ります。 $33000 \div 3 = 11000$  で、約 11000 人になります。次に、約何倍になっているかを求めるために、ワールドカップ後の 1 試合あたりの観客数をワールドカップ前の 1 試合あたりの観客数でわります。 $11000 \div 1100 = 10$  で、約 10 倍になります。【答え】(約) 10 (倍)

< 正答例 B > 【求め方】まず、試合数を 6 試合にそろえるために、ワールドカップ前の観客数を 3 倍にし、ワールドカップ後の観客数を 2 倍にします。

$2200 \times 3 = 6600$  で、約 6600 人になります。

$33000 \times 2 = 66000$  で、約 66000 人になります。

次に、6 試合そろえたときの、ワールドカップ後の観客数をワールドカップ前の観客数で割り、約何倍になっているかを求めます。

$66000 \div 6600 = 10$  で、約 10 倍になります。【答え】(約) 10 (倍)

(本町の正答率は、全国平均より相当下回り、全道を下回っている。)

学習指導に当たって

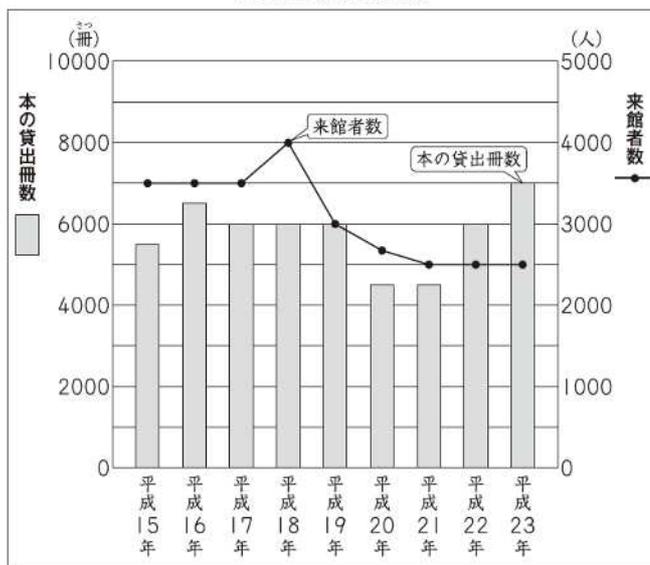
身の回りには、一つの量だけでは比べることができない事象がある。そのような事象は、どのような比べ方をすればよいか、どのように数値化したらよいかについて考えられるようにすることが大切である。その際、単位量当たりの大きさを基に、二つの量のうち一方をそろえることで、他方の量の代書を比較できることを理解できるようにすることが大切である。

5(1)「棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフから、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる。」

かずやさんたちは、図書館に見学に来ています。

- (1) 図書館の人が、平成15年から平成23年までの本の貸出冊数と来館者数かみだしごうずう（図書館に来た人の数）のグラフを見せてくれました。棒グラフは本の貸出冊数を、折れ線グラフは来館者数を表しています。

本の貸出冊数と来館者数



かずやさんは、グラフを見て、下のことに気がつきました。



かずや

来館者数は増えたり減ったりしているのに、本の貸出冊数は変わらない期間があります。

かずやさんが言った期間は、左のグラフの何年から何年までのことですか。

次の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 平成15年から平成17年まで
- 2 平成17年から平成19年まで
- 3 平成19年から平成21年まで
- 4 平成21年から平成23年まで

< 正答 > 2

(本町の正答率は、全国平均とほぼ同様(上位)であり、全道を上回っている。)

学習指導に当たって

グラフが表す数量の大小や変化を的確に読み取ることができるようにする。

算数科だけでなく、他教科等の学習においてもグラフを活用して問題を解決する場面は多く、グラフから数量の大小や変化などを的確に読み取ることが大切である。

指導に当たっては、例えば設問(1)を用いて、本の貸し出し冊数が一定で来館者が増減している期間を読み取る目的に基づいて、折れ線グラフと棒グラフの特徴を観察し、双方がグラフのどの部分に示されているかを確認することが考えられる。

## 教科に関する調査結果及びポイントについて【中学校】

調査結果の数値表現については、次の表現を用いて説明する。

± 1ポイント未満	「同様」
± 1ポイント以上、 ± 3ポイント未満	「ほぼ同様」 高いものを「ほぼ同様(上位)」 低いものを「ほぼ同様(下位)」
± 3ポイント以上、 ± 5ポイント未満	「やや高い(低い)」
± 5ポイント以上、 ± 7ポイント未満	「高い(低い)」
± 7ポイント以上	「相当高い(低い)」

各教科の問題解答例について  
各問題にある見出し“ ”は次のと  
おり。

成果のあった問題  
課題のあった問題

### 中学校国語A

当別町における国語Aは、今回出題の知識・技能の学習内容に関しては、全国平均とほぼ同様(下位)であり、全道平均とほぼ同様(下位)である。

### 領域の様子(各教科の領域は、全国・全道平均との比較)

#### 【話すこと・聞くこと】領域

本町の正答率は、全国平均よりやや下回り、全道平均とも、やや下回っている。

#### 【書くこと】領域

本町の正答率は、全国平均よりやや下回り、全道平均とは、ほぼ同様(下位)である。

#### 【読むこと】領域

本町の正答率は、全国平均よりやや下回り、全道平均とも、やや下回っている。

#### 【言語事項】領域

本町の正答率は、全国平均と同様(下位)であり、全道平均とも同様(下位)である。

### 今回の調査における特徴的な問題(当別町生徒の正答率の全国・全道との比較)

#### 4- 「文章の表現の特徴を捉えることができるかどうかをみる。」

一 「内容」の欄に共通する表現の仕方の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 どのようなことをするのかを簡潔な表現で紹介している。
- 2 箇条書きを用いて申し込みの方法や期日を提示祖手いる。
- 3 読者に問いかけるような形で参加を呼びかけている。
- 4 参加者の感想を交えながら講座の魅力伝えてる。

< 正答 > 1

(正答率は全国とほぼ同様(上位)で、全道とも、ほぼ同様(上位)である。)

#### 学習指導に当たって

文章の表現の特徴を捉えるためには、その文章がどのような目的で書かれているかを考えることが大切である。そのためには、宣伝のためのチラシやポスター、案内や注意書き、取扱

【催し物案内】

#### 催し物案内(6月)

講座番号・講座名	日時	内容	対象	申し込み
① ペーパークラフト	6/8(土) 10時~12時	クジラやペンギンなど 海の仲間を紙で作ります。 子どもに人気の催し物で す。親子でも楽しめます。	小学生・ 中学生 ※保護者の 参加も可	5/20(月) まで
② 夏の星座を知ろう	6/9(日) 第1回 10時~11時 第2回 14時~15時	フラネタリウムで夏の 星座について学びます。 七夕の伝説についても詳 しく説明します。	どなたでも	不要
③ 料理教室	6/15(土) 13時~16時	冷たいスイーツ作りに 挑戦します。材料代200円 が必要です。エプロン等 をご用意ください。	小学生以上 ※4年生以上 は保護者の併 席可	6/3(月) まで
④ 和太鼓教室	6/22(土) 10時~12時	地域に伝わる和太鼓の 歴史と演奏の仕方を学び ます。保存会の方に指導 していただきます。	小学5年生 ~高校生	当日受付
⑤ ジャズダンス	6/29(土) 10時~12時	ジャズダンスの基礎的な ステップを学びます。運動 ができる服装で参加してく ださい。	高校生以上	当日受付

【申し込み先】  
市民センター  
☎ 000-123-\*\*\*\*

④ 次は、市民センターの「催し物案内」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

い説明書など様々な資料を用いて、表現の特徴と目的との関係を考えるように指導することが有効である。

4二 「目的に応じて必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる。」

二 前日までに申し込みをしなくても中学生が参加できる講座を、口座番号 から  
までの中から全て選びなさい。

<正答> 、 と解答しているもの

(正答率は、全国を相当下回り、全道とも、相当下回っている。)

学習指導に当たって

目的に応じて必要な情報を読み取るためには、見出しや項目の順序性などに着目してどこを読めばよいか見当を付けること、複数の資料を比較しながら読むこと、情報を関連付けて読むことなど、資料の特性を生かした読み方をする必要がある。例えば、社会生活において、生徒が実際に目的を持って読むことの多い実用的な文章を教材として用いることが考えられる。

## 中学校国語 B

当別町における生徒の国語 B は、今回出題された学習内容の知識・技能を活用する力に関しては、全国平均より下回っており、全道平均より、やや下回っている。

### 領域の様子（各教科の領域は、全国・全道平均との比較）

#### 【書くこと】領域

本町の正答率は、全国平均よりやや下回っており、全道平均とも、やや下回っている。

#### 【読むこと】領域

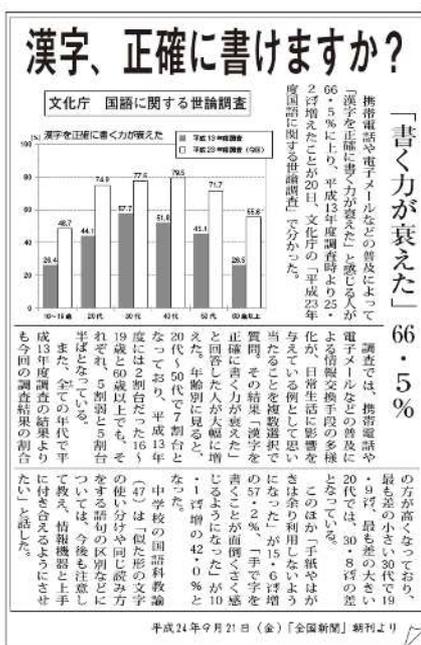
本町の正答率は、全国平均より下回っており、全道平均とも、やや下回っている。

#### 【言語事項】領域

本町の正答率は、全国平均よりやや下回っており、全道平均とも、やや下回っている。

### 今回の調査における特徴的な問題（当別町生徒の正答率の全国・全道との比較）

#### 3- 「文章の構成や表現の特徴を捉えることができるかどうかをみる。」



③

次は、中学三年生の小川さんが興味をもった「新聞記事」と、それに関連して探した情報を小川さんがまとめた「資料」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

一、【新聞記事】の書き方の特徴を説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 始めに要点をまとめて述べた上で、具体的な数値を取り上げて詳しく書いている。
- 2 始めに書き手の意見を述べた上で、複数の見方を取り上げて多面的に書いている。
- 3 問題の解決方法を見出しで示した上で、グラフを用いて分かりやすく書いている。
- 4 最新の情報を見出しで示した上で、出来事の流れを時間の経過にそって書いている。

<正答> 1  
(正答率は全国を相当下回り、全道を相当下回っている。)

#### 学習指導に当たって

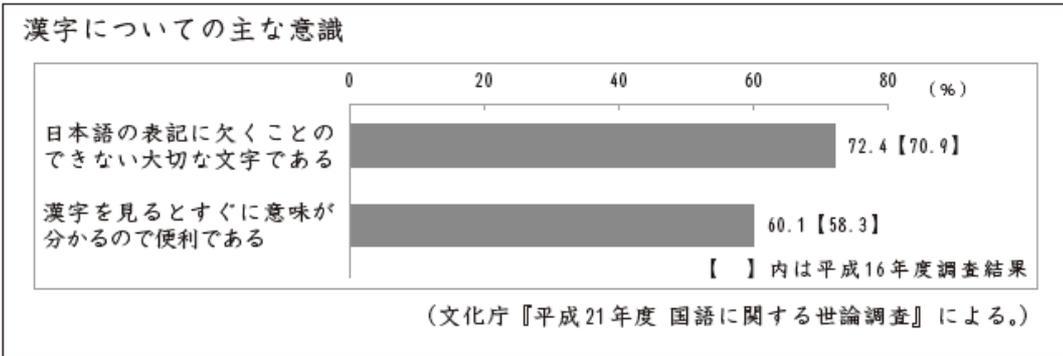
目的や意図に応じて必要な情報を収集し活用する際には、文章の形態に応じた構成や展開、表現の特徴などに注意して読むことが

大切である。例えば、新聞記事には、見出しやリードがあること、重要な事柄を始めに書くことなどの特徴があることを踏まえ、新聞から必要な情報を効率よく探す読み方について話し合う学習活動が考えられる。

また、パンフレットやガイドブック、説明書など様々な形態の文章を読み、その特徴をまとめたり、課題の解決に必要な情報を選択したりすることも有効である。

3二 「情報を関連させて読むことができるかどうかをみる。」

小川さんがまとめた【資料】



二、小川さんがまとめた【資料】は、どのような疑問を解決するための参考となりますか。次の1から4までのうち、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- 1 携帯電話や電子メールなどの情報交換手段が多様化したとあるが、生活の中で漢字を書く機会は減っているのか。
- 2 漢字を書く力が衰えたと感じている人の割合が増えているが、漢字の必要性について人々はどのように考えているのか。
- 3 手で字を書くことが面倒くさく感じるようになった人の割合が増えているが、情報機器の普及と関係があるのか。
- 4 手紙やはがきは余り利用しなくなったと感じている人の割合が増えているが、漢字を書く力と関係があるのか。

< 正答 > 2 (正答率は全国を下回り、全道をやや下回っている。)

学習指導に当たって

複数の資料を関連付けて読むことで、事柄に対する異なる見方を確認したり新たな情報を得たりすることができる。その際、まず、自分の課題に即して必要な情報は何かを考え、それぞれの資料で述べられている情報を正確に捉えた上で、目的に応じて情報を取捨選択して読むことが求められる。例えば、課題の解決にかかわるキーワードを基に、文章や図表などから収集した情報を対照表にまとめたり、それらの関係を図式化したりする学習活動が考えられる。

## 中学校数学 A

当別町における生徒の数学 A は、今回出題された知識・技能の学習内容に関しては、全国平均と同様（下位）で、全道平均と同様（上位）である。

### 領域の様子（各教科の領域は、全国・全道平均との比較）

#### 【数と式】領域

本町の正答率は、全国平均とほぼ同程度でやや下回り、全道平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

#### 【図形】領域

本町の正答率は、全国平均と同様（上位）であり、全道平均とも同様（上位）である。

#### 【関数】領域

本町の正答率は、全国平均と同様（上位）であり、全道平均とも同様（上位）である。

#### 【資料の活用】領域

本町の正答率は、全国平均より、やや下回り、全道平均とはほぼ同様（下位）である。

### 今回の調査における特徴的な問題（当別町生徒の正答率の全国・全道との比較）

1（1）「分数の乗法の計算ができるかどうかをみる。」

$\frac{5}{8} \times \frac{3}{4}$  を計算しなさい。

< 正答 >  $\frac{15}{32}$

（正答率は全国をやや上回り、全道を、相当上回っている。）

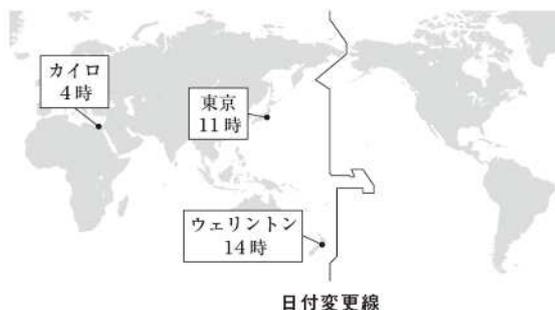
学習指導に当たって

分数の乗法及び除法の意味についての理解を深め、それらを用いることができるようにする。分数の乗法及び除法の計算の仕方を考え、それらの計算ができること。

1(4)「実生活の場面において、ある基準に対しての反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数で表されることを理解しているかどうかをみる。」

(4) 下の図は、東京が11時のときのカイロとウェリントンの時刻を示しています。正の数と負の数を用いると、東京の時刻を基準にして、東京から日付変更線までの東にある都市との時差は正の数で、西にある都市との時差は負の数で表すことができます。例えば、ウェリントンは東京からみて東にあるので、東京とウェリントンの時差は正の数を用いて+3時間と表すことができます。

東京の時刻を基準にして、東京とカイロの時差を表しなさい。



り、東京の時刻を基準にして、東京から日付変更線までの東にある都市との時差を正の数で表すとすると、カイロが東京から見て西にあることから、負の数を用いて「-7時間」と表す活動を取り入れることが考えられる。

< 正答 > - 7

(正答率は全国をやや下回り、全道とほぼ同様(下位)である。)

学習指導に当たって

ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数の必要性について理解できるようにするために、実生活の様々な場面における数量やその変化を、正の数と負の数を用いて表す場面を設定することが考えられる。

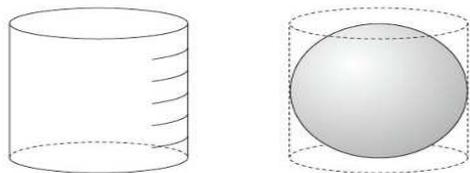
設問(4)において、東京とカイロの時刻の差は7時間であり、

5(3)「球の体積を、球がぴったり入る円柱の体積との関係から理解しているかどうかをみる。」

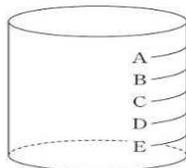
< 正答 > イ

(正答率は全国を相当上回り、全道を相当上回っている。)

(3) 下の図のように、底面の直径と高さが等しい円柱の容器と、この円柱の容器にぴったり入る球があります。この円柱の容器には、高さを6等分した目盛りがついています。



この円柱の容器の底面を水平にして、球の体積と同じ量の水を入れます。このとき、円柱の容器にはどの目盛りまで水が入りますか。下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。



- ア 目盛りA
- イ 目盛りB
- ウ 目盛りC
- エ 目盛りD
- オ 目盛りE

学習指導に当たって

球の半径を  $r$  とし、円周率を

とすると、球の体積は、 $\frac{4}{3} r^3$ 、

円柱の体積は  $2 r^2$  なので、球の体積は円柱の  $\frac{2}{3}$  であることから、

水は目盛りBまで入る。

球の体積を実感を伴って理解できるようにするために、球の体積と円柱の体積との関係を予想し、その予想が正しいかどうかを、模型を用いたり実験による測定を行ったりして確かめる場面を設定することが考えられる。

例えば、半球形の容器に入った水を、それがぴったり入る円柱の容器に移す活動を取り入れることが考えられる。

## 中学校数学B

当別町における生徒の数学Bは、今回出題された学習内容の知識・技能を活用する力に関しては、全国平均よりやや下回り、全道平均とはほぼ同程度（下位）である。

### 領域の様子（各教科の領域は、全国・全道平均との比較）

#### 【数と式】領域

本町の正答率は、全国平均を下回り、全道平均とはほぼ同様（下位）である。

#### 【図形】領域

本町の正答率は、全国平均と同様（下位）であり、全道平均とも同様（上位）である。

#### 【数量関係】領域

本町の正答率は、全国平均と同様であり、全道平均とはほぼ同様（上位）である。

### 今回の調査における特徴的な問題（当別町生徒の正答率の全国・全道との比較）

1(2)「言葉で表された式の特徴を捉え、その数学的な意味を考え、事象を式の意味に即して解釈することができるかどうかを見る。」

- 1 優子さんは、運動不足のお父さんにウォーキングを勧めようと考えています。そこでウォーキングについて調べたことを、次のようにまとめました。

**ウォーキングで運動不足を解消！**  
目標心拍数を決めて、よい歩き方をしましょう！  
<歩き方のポイント>

<歩くペースの決め方>

① ウォーキングを行う際の目標心拍数を、次の式で決めます。

$$\text{目標心拍数} = 88 - 0.4 \times (\text{年齢}) + 0.6 \times (\text{安静時心拍数})$$

「安静時心拍数」は、安静にした状態で、手首の脈拍数を1分間数えて求めます。

② ウォーキング中に安全なところで立ち止まり、1分間の脈拍数を数えます。運動中の脈拍数が「目標心拍数」を超えないようにすることがポイントです。

【注意】 目標心拍数はあくまでも目安です。実際に運動を行う場合は、その日の体調や気分にも十分注意してください。

1(2)優子さんのお父さんとお母さんは、二人とも45歳です。ある日の二人の安静時心拍数を求めたら、その差は10でした。このとき、二人の目標心拍数の差を求めなさい。

<正答> 6  
(正答率は全国を相当下回り、全道にも下回っている。)

学習指導に当たって

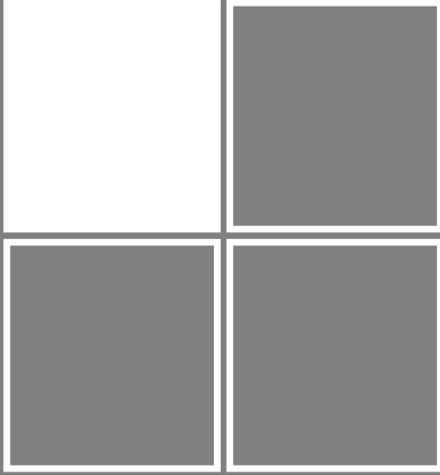
目標心拍数を求める式において、年齢を45、安静時心拍数を、目標心拍数をyとすると、yはの一次関数であることから、このときの変化の割合が一定であることに着目して、 $0.6 \times 10 = 6$ と計算し、二人の心拍数の差は「6」になる。

事象を数学的に考察できるようにするために、言葉で表された式の2つの変数の一方を固定することによって、その式を一次関数とみな

し、変化の割合が一定であることなどの一次関数の特徴を基に、事象を捉え直して考察したり、新たな事実を見出したりする活動を取り入れることが考えられる。

例えば、設問(2)において、年齢を固定し、安静時心拍数を、目標心拍数をyとして、yはの一次関数であるとみる場面を設定することが考えられる。その上で、年齢が同じ二人の目標心拍数の差が、安静時心拍数の差に比例することを確認する活動を取り入れることが考えられる。



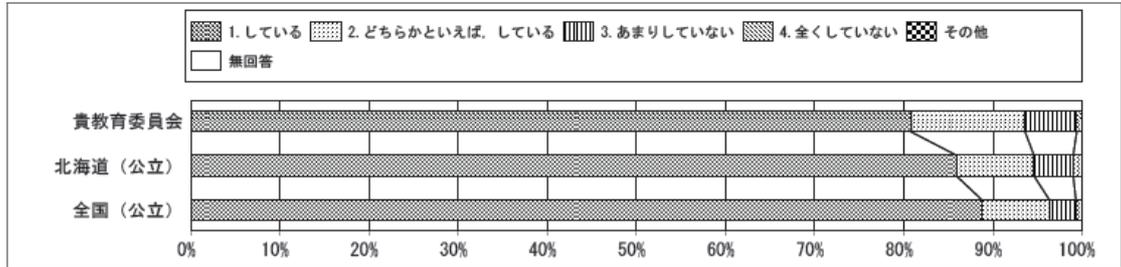


生活習慣や学習環境等に  
関する調査結果



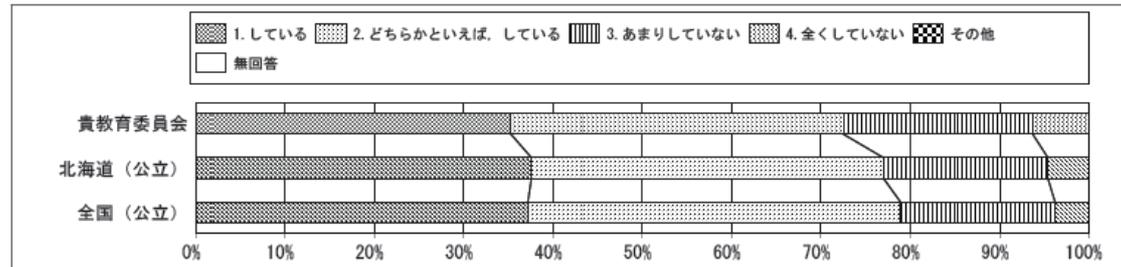
## 小学校児童質問紙調査結果の分析

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(1)	(1)	(1)	朝食を毎日食べていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			80.8	12.8	5.8	0.6					0.0	0.0
北海道（公立）			85.9	8.7	4.4	1.0					0.0	0.0
全国（公立）			88.7	7.6	3.0	0.7					0.0	0.0



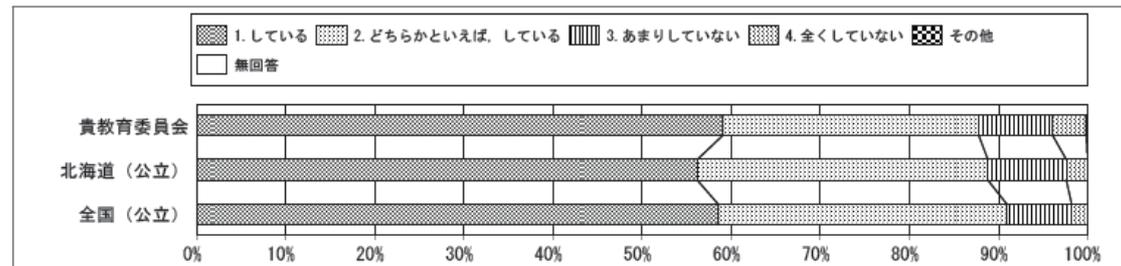
本町児童の朝食を必ずとる割合は80.8%で、全国より約8ポイント低い。朝食の重要性を児童のみならず保護者にも重ねて継続し、啓蒙を深めていく必要がある。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(2)	(2)	(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			35.3	37.2	21.2	6.4					0.0	0.0
北海道（公立）			37.6	39.4	18.4	4.6					0.0	0.0
全国（公立）			37.2	41.7	17.3	3.8					0.0	0.0



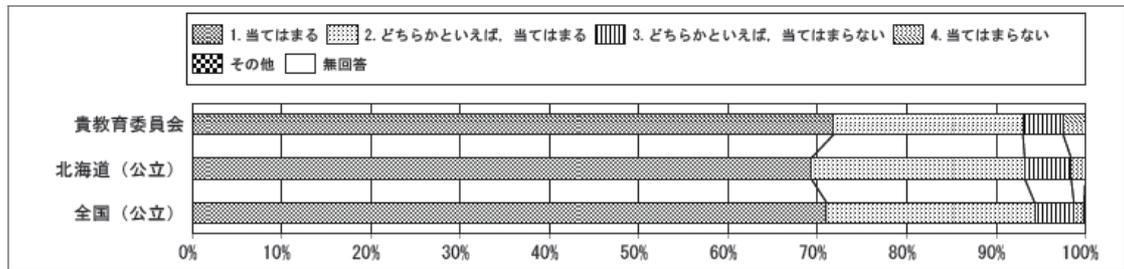
本町児童のほぼ寝る時刻が一定な割合は、72.5%で全国より6.4ポイント低く、就寝時刻が安定しない毎日がうかがえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(3)	(3)	(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			59.0	28.8	8.3	3.8					0.0	0.0
北海道（公立）			56.2	32.6	8.8	2.4					0.0	0.0
全国（公立）			58.5	32.4	7.3	1.8					0.0	0.0



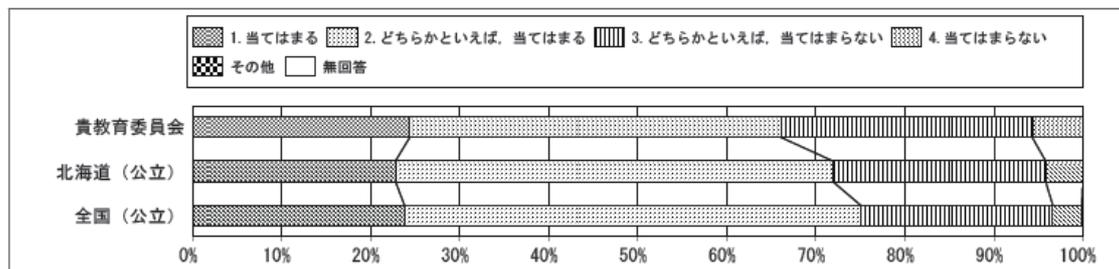
本町児童のほぼ起きる時刻が一定な割合は、87.8%で全国より3.1ポイント低く、起床時刻がやや安定しない毎日がうかがえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(4)	(4)	(4)	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			71.8	21.2	4.5	2.6					0.0	0.0
北海道（公立）			69.3	23.9	5.2	1.6					0.0	0.0
全国（公立）			71.0	23.3	4.4	1.2					0.0	0.0



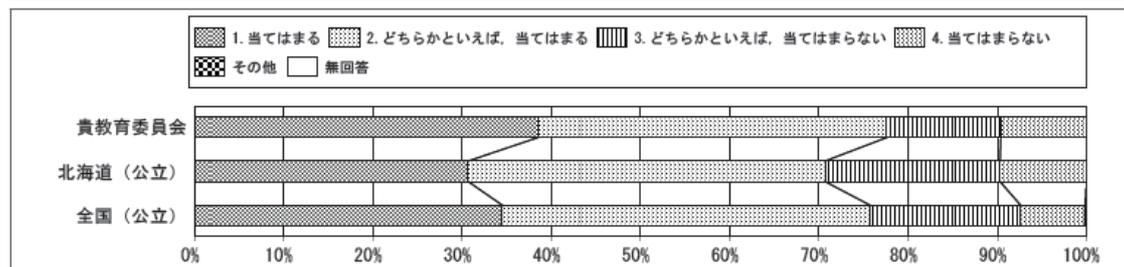
本町の児童は物事を最後までやり遂げて成就感を経験をしている割合は、全国とほぼ同様である。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(5)	(5)	(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			24.4	41.7	28.2	5.8					0.0	0.0
北海道（公立）			22.8	49.1	23.9	4.2					0.0	0.0
全国（公立）			23.8	51.2	21.6	3.3					0.0	0.0



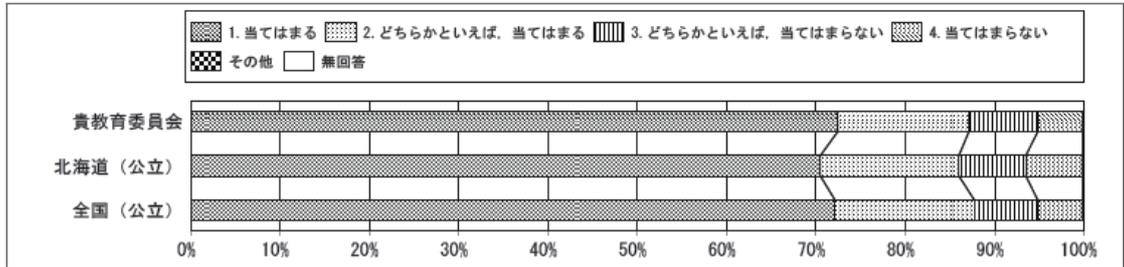
本町の児童は難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する割合は66.1%で、全国より8.9ポイント低い。この傾向は昨年度と同様の傾向を示している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(6)	(6)	(6)	自分には、よいところがあると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			38.5	39.1	12.8	9.6					0.0	0.0
北海道（公立）			30.7	40.0	19.6	9.7					0.0	0.1
全国（公立）			34.5	41.2	16.9	7.3					0.0	0.0



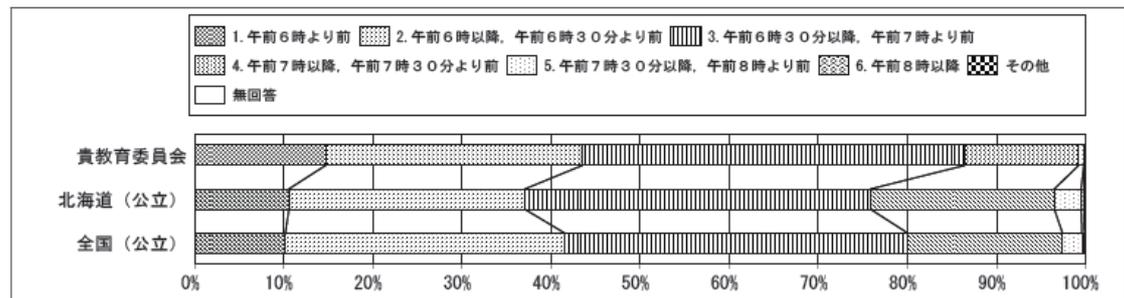
本町の児童は「自分には良いところがある」と感じている生徒は、77.6%で、全国とほぼ同様であり、昨年度の本町児童の割合より1.3ポイント増えている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(7)	(7)	(12)	将来の夢や目標を持っていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			72.4	14.7	7.7	5.1					0.0	0.0
北海道(公立)			70.5	15.5	7.5	6.4					0.0	0.0
全国(公立)			72.1	15.6	7.1	5.1					0.1	0.0



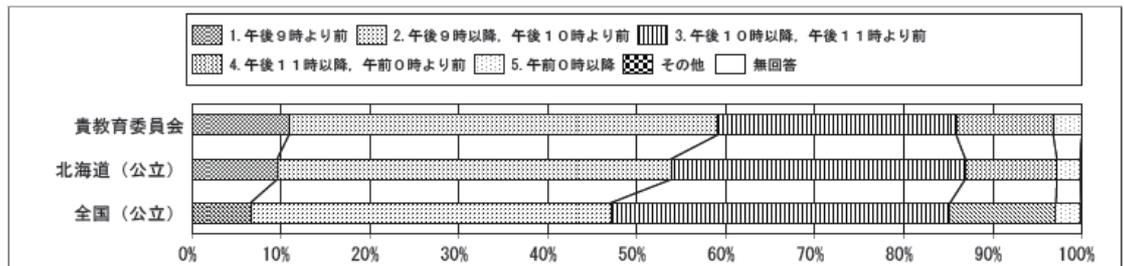
本町の児童は「将来の夢や希望を持っている」割合は、87.1%で、全国とほぼ同様であり、昨年度の本町児童の割合より8.6ポイント増えている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(8)	(8)	(18)	普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			14.7	28.8	42.9	12.8	0.6	0.0			0.0	0.0
北海道(公立)			10.6	26.5	38.8	20.6	3.0	0.3			0.0	0.0
全国(公立)			10.2	31.3	38.5	17.4	2.2	0.3			0.1	0.0



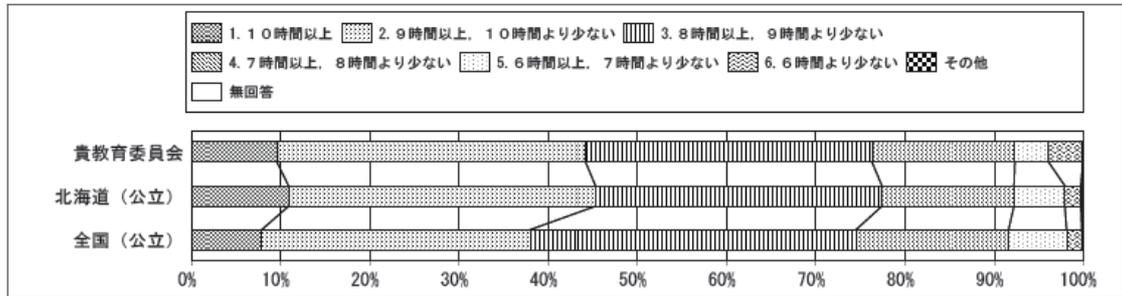
本町の児童は午前7時前に起きている割合が86.4%で、全国より6.4ポイント高く、早起きの児童が多い。昨年と同様の傾向を示している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(9)	(9)	(19)	普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			10.9	48.1	26.9	10.9	3.2				0.0	0.0
北海道(公立)			9.6	44.3	33.0	10.3	2.6				0.1	0.0
全国(公立)			6.6	40.5	38.1	11.9	2.8				0.1	0.0



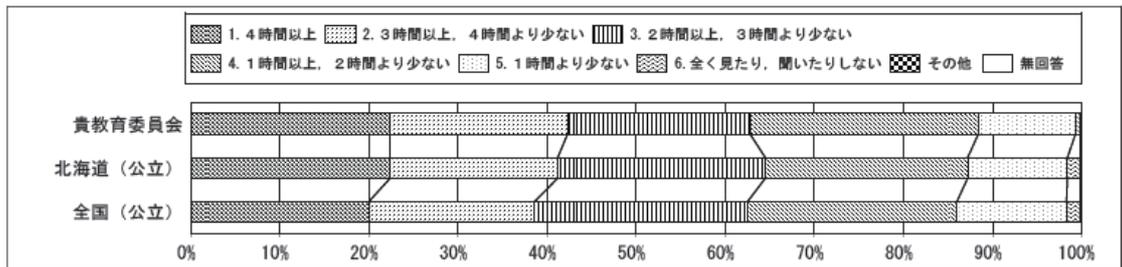
本町の児童は午後10時前に寝る割合が58.1%と過半数を越し、全国より11ポイント高く、早寝の傾向を示している。この設問も昨年と同様の傾向を示している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(10)	(10)	(20)	普段（月～金曜日）、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			9.6	34.6	32.1	16.0	3.8	3.8			0.0	0.0
北海道（公立）			10.9	34.4	32.1	14.8	5.7	1.8			0.1	0.0
全国（公立）			7.9	30.1	36.5	17.1	6.5	1.7			0.1	0.0



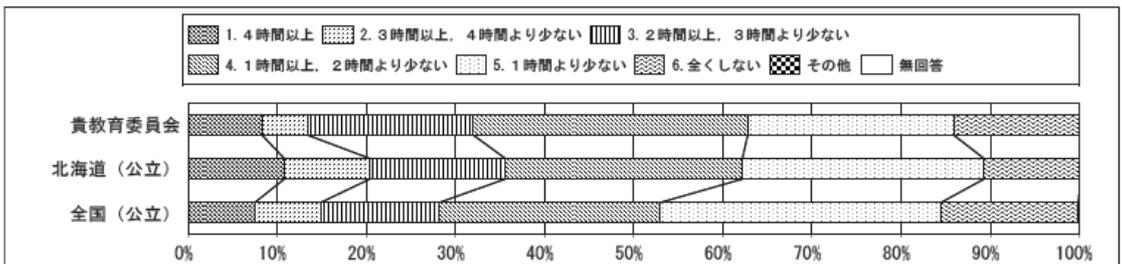
本町の児童は、8時間以上睡眠時間を取っている割合は、76.3%で、全国より1.8ポイント多く、睡眠時間が長い児童が多いといえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(11)	(11)	(21)	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（テレビゲーム除く）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			22.4	19.9	20.5	25.6	10.9	0.6			0.0	0.0
北海道（公立）			22.4	18.8	23.3	22.7	11.2	1.5			0.0	0.0
全国（公立）			20.0	18.6	23.9	23.5	12.3	1.6			0.1	0.0



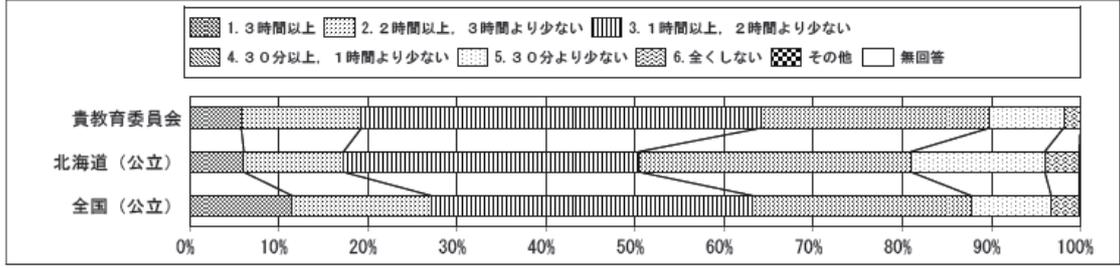
本町の児童は毎日3時間以上テレビやビデオ、DVDなどを視聴している割合は、42.4%で全国よりも3.8ポイント高く、長い時間視聴しているといえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(12)	(12)	(22)	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む）をしますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			8.3	5.1	18.6	30.8	23.1	14.1			0.0	0.0
北海道（公立）			10.8	9.6	15.2	26.6	27.1	10.8			0.0	0.0
全国（公立）			7.5	7.4	13.3	24.8	31.5	15.4			0.1	0.0



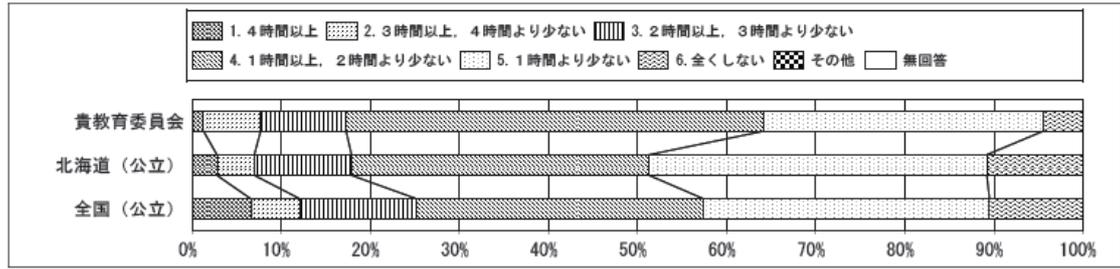
本町の児童は、普段の日に1時間以上テレビゲームをしている割合は、62.8%で全国の53%より9.8ポイント多い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(15)	(13)	(23)	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師含む）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			5.8	13.5	44.9	25.6	8.3	1.9			0.0	0.0
北海道（公立）			6.1	11.2	33.2	30.5	15.0	3.9			0.0	0.0
全国（公立）			11.5	15.6	36.1	24.5	9.0	3.2			0.1	0.0



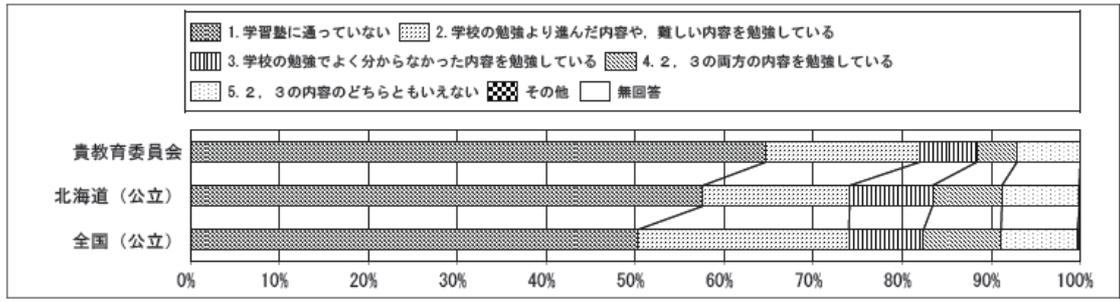
本町の児童は、普段の日に1時間以上勉強をしている割合は、64.2%で全国(63.2)とほぼ同様の傾向を示している。昨年度の39%から大幅に増えている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(16)	(14)	(24)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師含む）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			1.3	6.4	9.6	46.8	31.4	4.5			0.0	0.0
北海道（公立）			2.8	4.2	10.9	33.4	37.9	10.8			0.0	0.0
全国（公立）			6.6	5.5	13.1	32.2	32.1	10.5			0.1	0.0



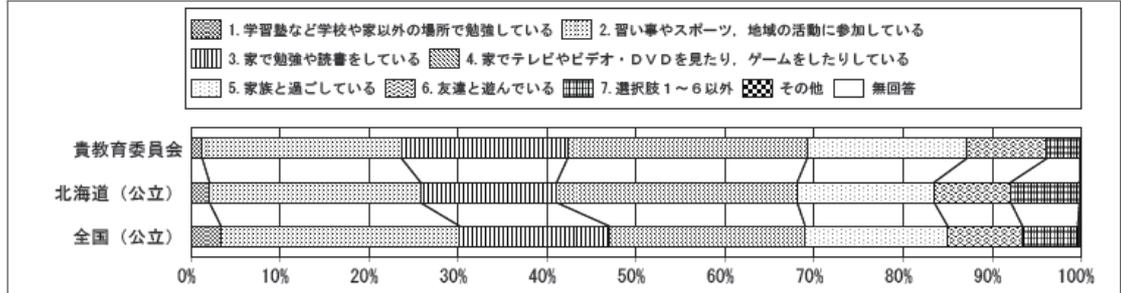
本町の児童は、休みの日に2時間以上勉強する割合は、17.3%で全国(25.2)より7.9ポイント低くなり、休みの日には家庭学習が少ないという顕著な傾向がある。昨年(12.9)からは約5ポイント増加している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(17)	(15)	(25)	学習塾（家庭教師含む）で勉強をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			64.7	17.3	6.4	4.5	7.1				0.0	0.0
北海道（公立）			57.6	16.5	9.3	7.8	8.7				0.1	0.1
全国（公立）			50.3	23.7	8.4	8.7	8.6				0.2	0.1



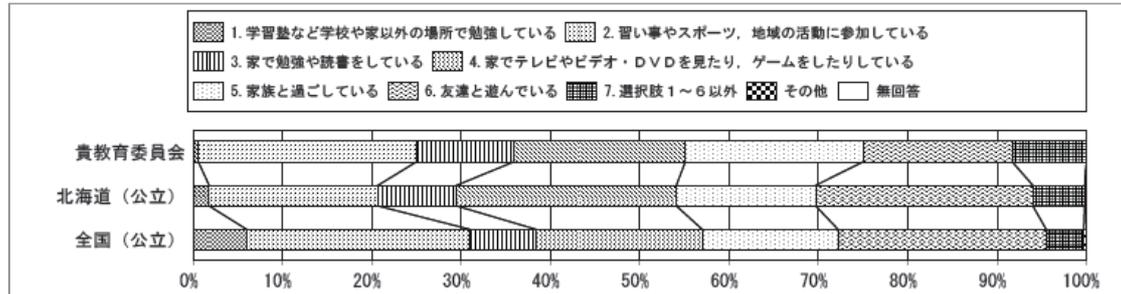
本町の児童は、塾に通っていない割合は64.7%で、通える環境が少ないことがうかがえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(18)	(16)	(26)	土曜日の午前は、何をしてお過ごしことが多いですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			1.3	22.4	18.6	26.9	17.9	9.0	3.8		0.0	0.0
北海道(公立)			2.1	23.7	15.3	27.0	15.4	8.6	7.7		0.1	0.0
全国(公立)			3.4	26.8	16.8	22.0	16.0	8.4	6.2		0.3	0.0



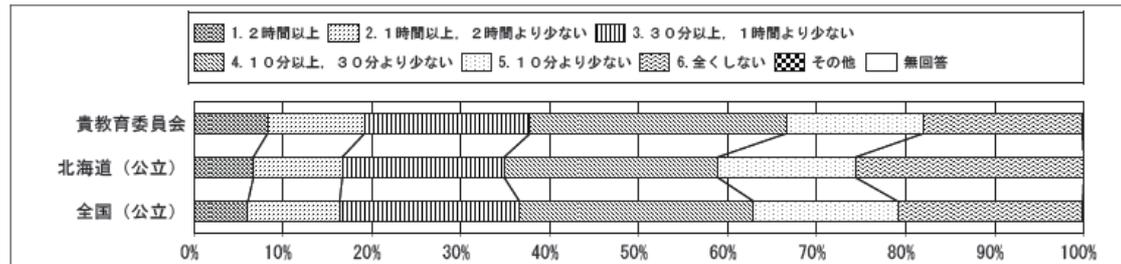
本町の児童は、家でテレビやビデオ・DVDを見て過ごす割合が26.9%あり、家族と一緒に過ごしている割合も全国より高い17.9%あった。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(19)	(17)	(27)	土曜日の午後は、何をしてお過ごしことが多いですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			0.6	24.4	10.9	19.2	19.9	16.7	8.3		0.0	0.0
北海道(公立)			1.8	18.9	8.8	24.6	15.6	24.3	5.8		0.1	0.0
全国(公立)			6.0	25.0	7.4	18.6	15.2	23.3	4.2		0.3	0.0



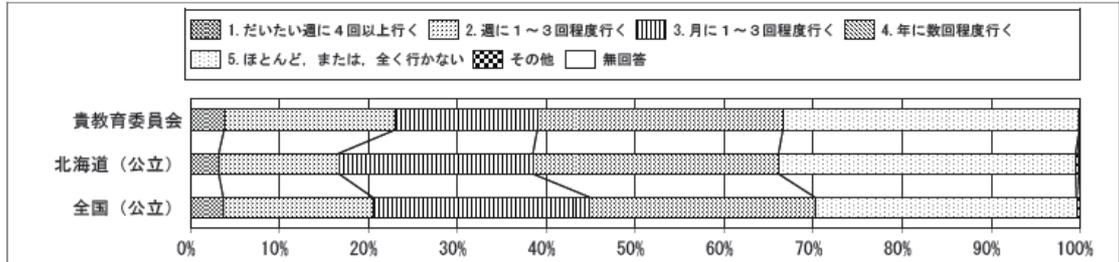
本町の児童は、土曜日の午後は家族と過ごしている割合が一番多く(19.9ポイント)、全国は、習い事やスポーツ、社会活動に参加していること(25.5ポイント)が多い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(20)	(18)	(28)	家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(教科書や参考書、漫画や雑誌除く)									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			8.3	10.9	18.6	28.8	15.4	17.9			0.0	0.0
北海道(公立)			6.7	10.0	18.2	24.0	15.5	25.6			0.0	0.0
全国(公立)			6.1	10.3	20.2	26.3	16.2	20.8			0.1	0.0



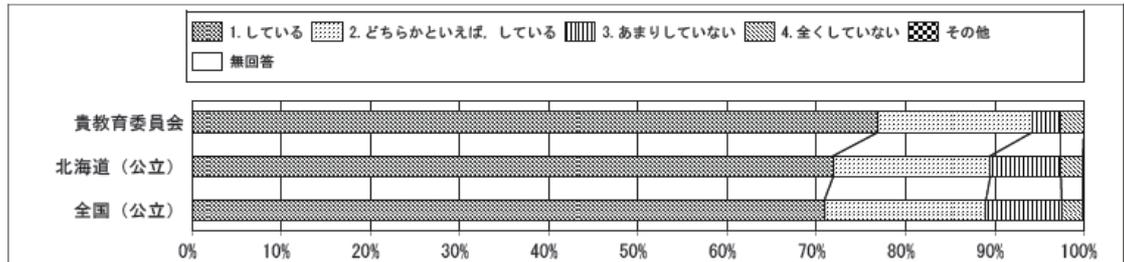
本町の児童は、普段の日に1時間以上読書している割合は、19.2%あり、全国より2.8ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(21)	(19)	(29)	本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・室や地域の図書館にどれくらい行きますか（教科書や参考書、漫画や雑誌除く）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			3.8	19.2	16.0	27.6	33.3				0.0	0.0
北海道（公立）			3.2	13.5	21.8	27.6	33.4				0.3	0.1
全国（公立）			3.7	16.8	24.4	25.3	29.4				0.4	0.1



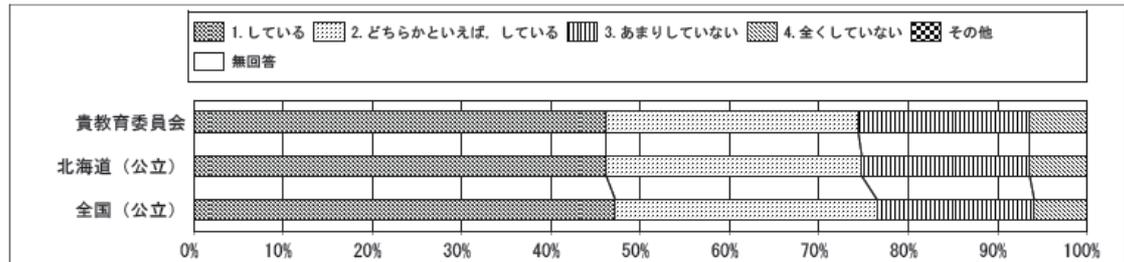
本町の児童は、週に1回以上地域図書館や学校図書室を訪れる割合は、23%で、全国とほぼ同傾向であるが、2.5ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(23)	(20)	(30)	家の人（兄弟姉妹除く）と普段（月～金曜日）、夕食を一緒に食べていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			76.9	17.3	3.2	2.6					0.0	0.0
北海道（公立）			71.9	17.6	7.9	2.5					0.0	0.1
全国（公立）			70.9	18.1	8.5	2.4					0.1	0.1



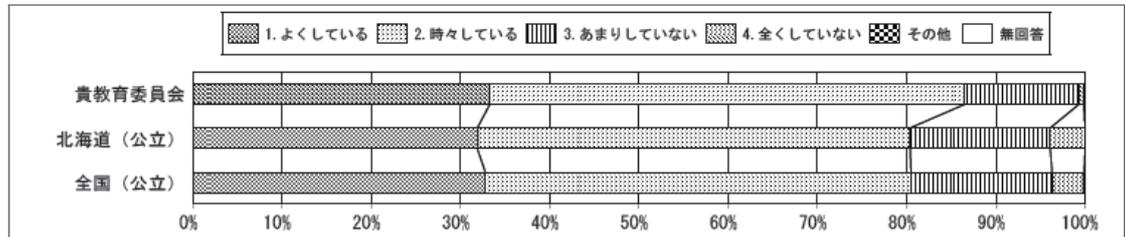
本町の児童は、家の人と一緒に夕食を食べている割合は、94.2%であり、全国より、5.2ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(24)	(21)	(31)	家の人（兄弟姉妹除く）と学校での出来事について話をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			46.2	28.2	19.2	6.4					0.0	0.0
北海道（公立）			46.2	28.6	18.8	6.4					0.0	0.0
全国（公立）			47.2	29.3	17.6	5.9					0.1	0.1



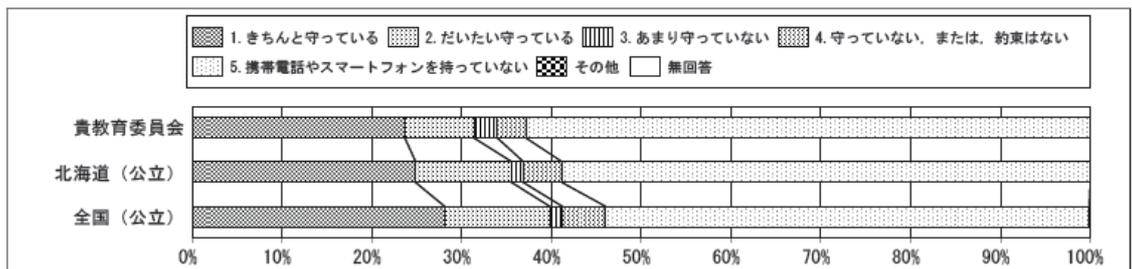
本町の児童は、家の人に学校での出来事を話す割合は、74.4%で全国と同傾向であるが、2.1ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(25)	(22)	(32)	家の手伝いをしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			33.3	53.2	12.8	0.6					0.0	0.0
北海道(公立)			31.9	48.5	15.7	3.9					0.0	0.0
全国(公立)			32.8	47.7	15.8	3.6					0.1	0.0



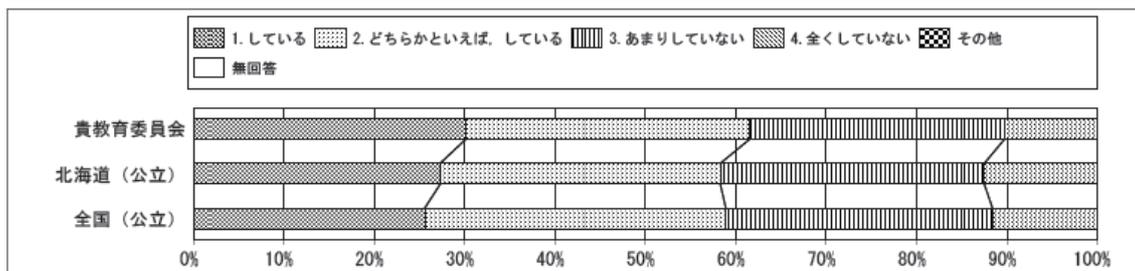
本町の児童は、お手伝いを時々しているまでの割合は、86.5%で全国より6ポイント高くお手伝いをしているといえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(26)	(23)	(33)	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			23.7	7.7	2.6	3.2	62.8				0.0	0.0
北海道(公立)			24.9	10.7	1.3	4.3	58.8				0.0	0.0
全国(公立)			28.1	11.7	1.4	4.8	53.9				0.1	0.0



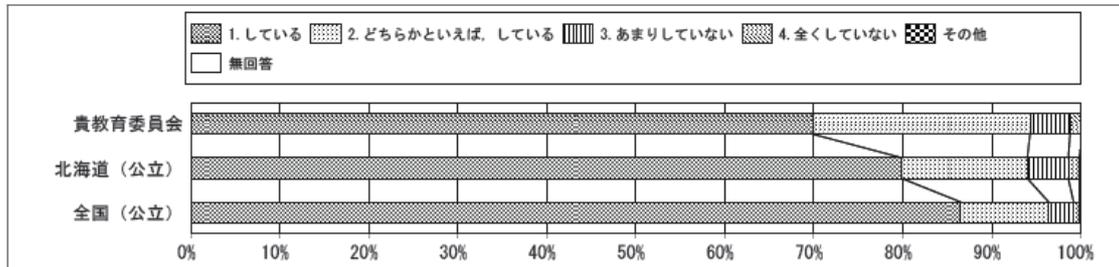
本町の児童は、携帯電話などの使い方について家の人と約束を守っている割合は、31.4%で、全国より8.4ポイント低く、好き勝手に使えている傾向がうかがえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(29)	(24)	(34)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			30.1	31.4	28.2	10.3					0.0	0.0
北海道(公立)			27.3	31.0	29.2	12.5					0.0	0.0
全国(公立)			25.6	33.3	29.5	11.6					0.1	0.0



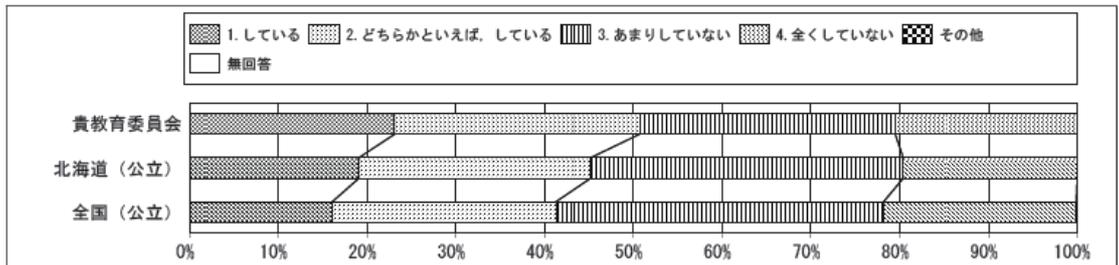
本町の児童は、おおよそ家で計画を立てて勉強をしている割合は、61.5ポイントで全国とほぼ同様であるが2.6ポイント高く、昨年度より4.1ポイント増加している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(30)	(25)	(35)	家で、学校の宿題をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			69.9	24.4	4.5	1.3					0.0	0.0
北海道（公立）			79.9	14.1	4.6	1.3					0.0	0.0
全国（公立）			86.5	9.9	2.8	0.7					0.1	0.0



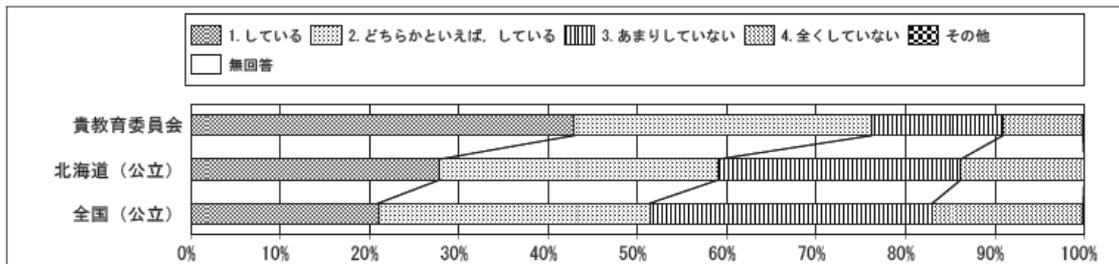
本町の児童は、家で宿題をしている割合は、69.9%で全国より16.0ポイント低く、昨年度と同様の傾向で改善されているとは言いがたい。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(31)	(26)	(36)	家で、学校の授業の予習をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			23.1	27.6	28.8	20.5					0.0	0.0
北海道（公立）			19.1	26.1	35.2	19.6					0.0	0.0
全国（公立）			16.1	25.2	36.9	21.7					0.1	0.0



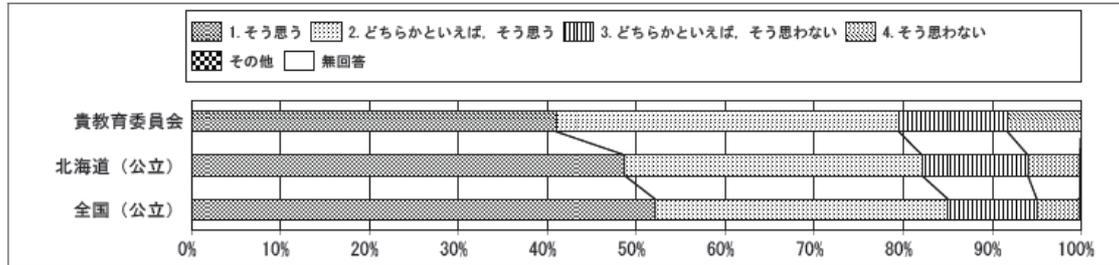
本町の児童は、家で予習をしている割合は、23.1%で全国より7ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(32)	(27)	(37)	家で、学校の授業の復習をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			42.9	33.3	14.7	9.0					0.0	0.0
北海道（公立）			27.9	31.2	27.1	13.8					0.0	0.0
全国（公立）			21.0	30.4	31.6	16.9					0.1	0.0



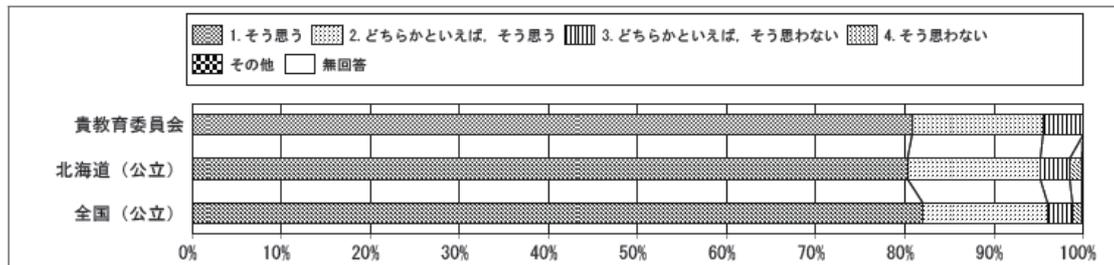
本町の児童は、家で復習をしている割合は、42.9%で全国より21.9ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(35)	(28)	(38)	学校に行くのは楽しいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			41.0	38.5	12.2	8.3					0.0	0.0
北海道(公立)			48.7	33.4	11.9	5.9					0.0	0.1
全国(公立)			52.1	32.9	10.0	4.8					0.0	0.1



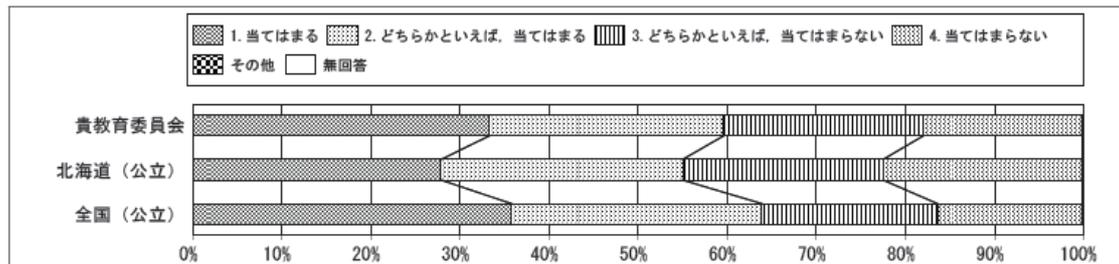
本町の児童は、学校へ行くのがおおよそ楽しいと感じている割合は、79.5%で全国より5.5ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(36)	(29)	(39)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			80.8	14.7	4.5	0.0					0.0	0.0
北海道(公立)			80.3	14.9	3.3	1.4					0.0	0.1
全国(公立)			82.0	14.0	2.8	1.1					0.0	0.1



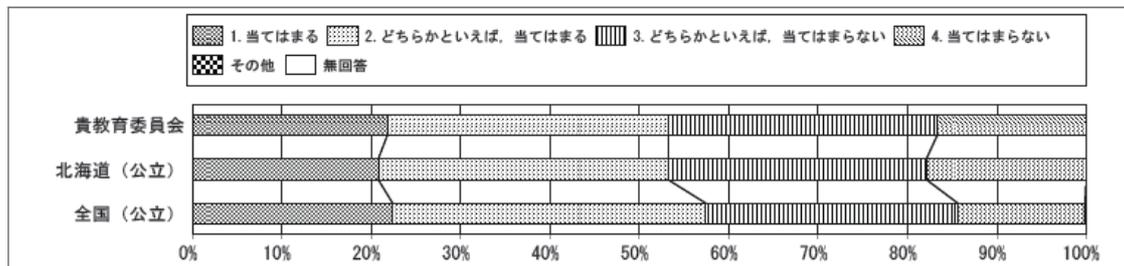
本町の児童は、学校で友達の会うのが楽しいと感じている割合は、80.8%で全国全道とほぼ同様で、昨年と同じ傾向を表している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(37)	(31)	(41)	今住んでいる地域の行事に参加していますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			33.3	26.3	22.4	17.9					0.0	0.0
北海道(公立)			27.9	27.1	22.5	22.4					0.0	0.0
全国(公立)			35.8	28.1	19.7	16.3					0.1	0.0



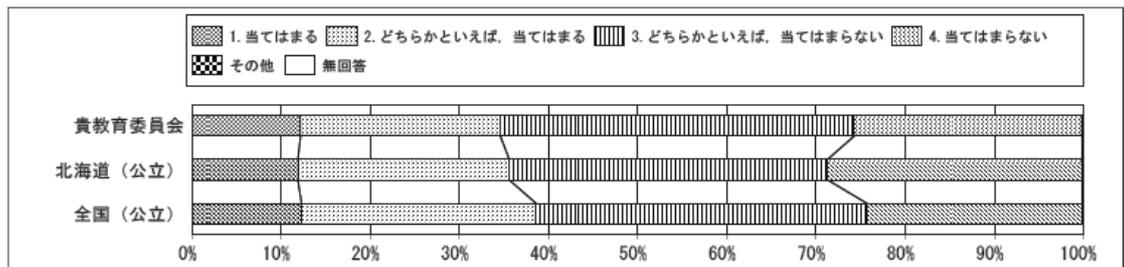
本町の児童は、今住んでいる地域の行事に参加している割合は、59.6%で全国と比較すると4.3ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(38)	(32)	(42)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			21.8	31.4	30.1	16.7					0.0	0.0
北海道（公立）			20.8	32.4	28.9	17.9					0.0	0.0
全国（公立）			22.4	35.0	28.2	14.3					0.0	0.0



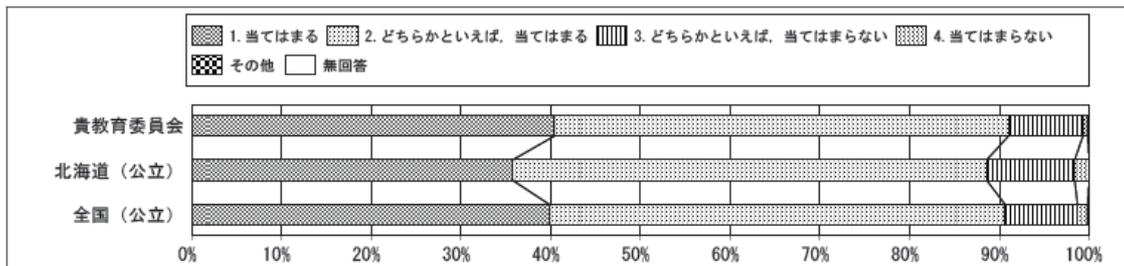
本町の児童は、地域や社会の出来事や問題に関心を持っている割合は、53.2%で全国と比較すると4.2ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(39)	(33)	(43)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			12.2	22.4	39.7	25.6					0.0	0.0
北海道（公立）			11.9	23.7	35.7	28.6					0.0	0.0
全国（公立）			12.3	26.3	37.1	24.2					0.1	0.0



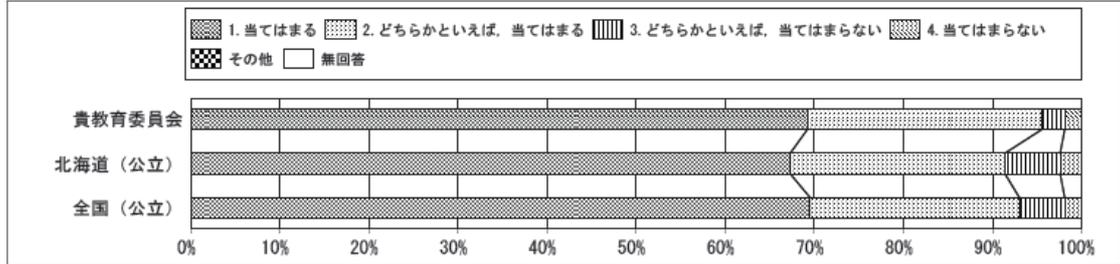
本町の児童は、地域や社会をよくするために何をすべきかを考える割合は、34.6%で全国と比較すると4.0ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(44)	(41)	(44)	学校のきまりを守っていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			40.4	50.6	8.3	0.6					0.0	0.0
北海道（公立）			35.8	52.8	9.8	1.6					0.0	0.0
全国（公立）			39.8	50.8	8.1	1.2					0.0	0.0



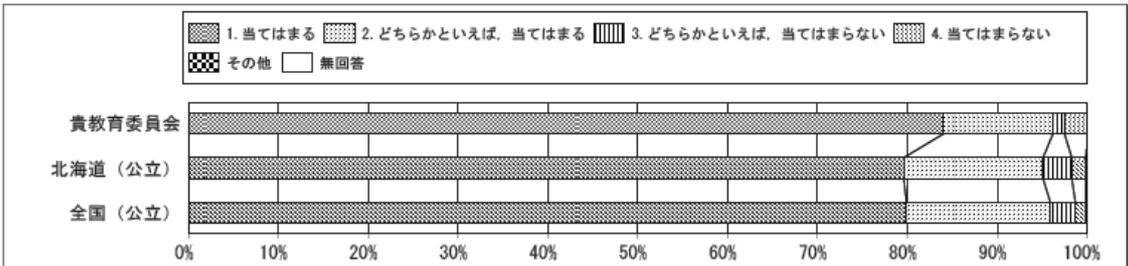
本町の児童は、学校の決まりを守っている割合は、91.0%で全国と、ほぼ同様である。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(45)	(43)	(46)	人の気持ちに分かる人間になりたいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			69.2	26.3	2.6	1.9					0.0	0.0
北海道(公立)			67.3	24.1	6.2	2.4					0.0	0.0
全国(公立)			69.5	23.5	5.1	1.9					0.0	0.0



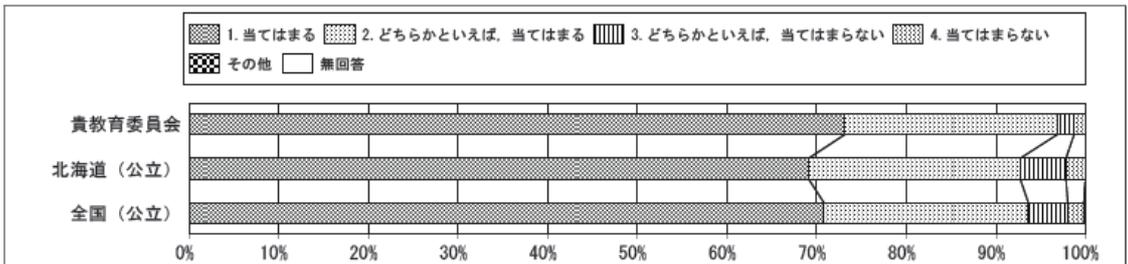
本町の児童は、「人の気持ちに分かる人間になりたい」と思っている割合は、95.5%で全国と比較すると2.5ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(46)	(44)	(47)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			84.0	12.2	1.3	2.6					0.0	0.0
北海道(公立)			79.6	15.5	3.2	1.6					0.0	0.0
全国(公立)			79.9	16.0	2.8	1.2					0.1	0.0



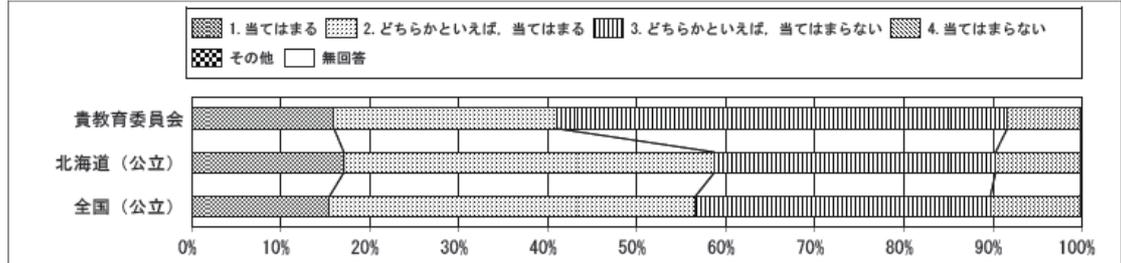
本町の児童は、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と考えている割合は、84.0%で全国と比較すると4.1ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(47)	(45)	(48)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			73.1	23.7	1.9	1.3					0.0	0.0
北海道(公立)			69.1	23.6	5.1	2.2					0.0	0.1
全国(公立)			70.8	22.8	4.4	1.8					0.0	0.1



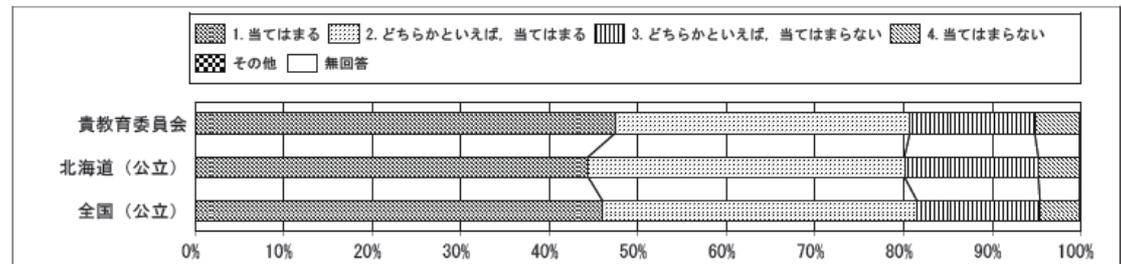
本町の児童は、「人の役に立つ人間になりたい」と思っている割合は、96.8%で全国と比較すると3.2ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(48)	(46)	(54)	普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			16.0	25.0	50.6	8.3					0.0	0.0
北海道(公立)			17.1	41.6	31.6	9.6					0.0	0.0
全国(公立)			15.5	41.1	33.1	10.1					0.1	0.1



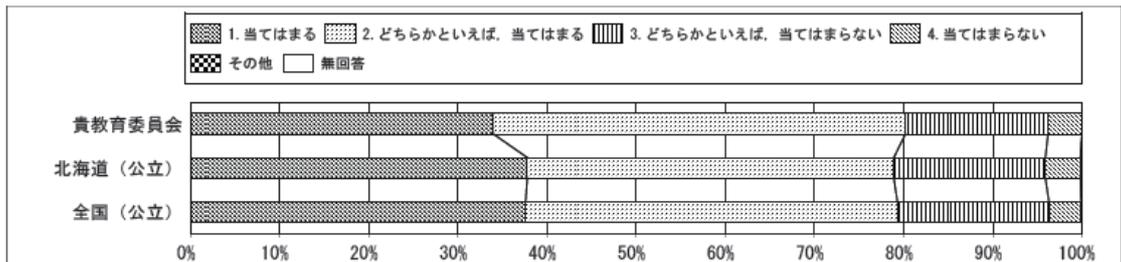
本町の児童は、普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思っている割合は、41.0%で過半数に届かず、全国と比較すると15.6ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(49)	(47)	(55)	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			47.4	33.3	14.1	5.1					0.0	0.0
北海道(公立)			44.4	35.7	15.1	4.7					0.0	0.0
全国(公立)			46.0	35.5	13.9	4.4					0.1	0.1



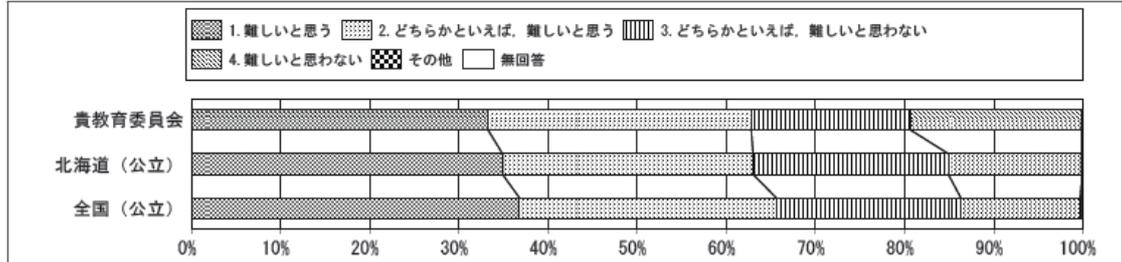
本町の児童は、普段の授業で自分の考えを発表する機会が与えられていると思っている割合は、81.0%で全国とほぼ同様の数値となっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(50)	(48)	(56)	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			34.0	46.2	16.0	3.8					0.0	0.0
北海道(公立)			37.8	41.1	17.0	3.9					0.1	0.0
全国(公立)			37.6	41.7	17.0	3.6					0.1	0.1



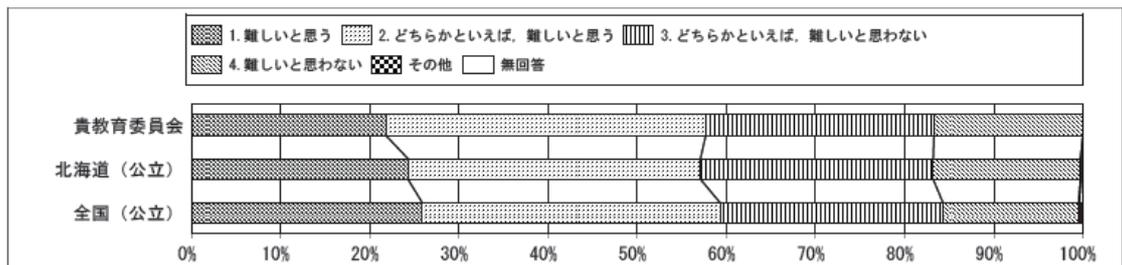
本町の児童は、普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると考えている割合は、80.2%で全国平均とほぼ同様の数値を示している。しかし、昨年度の本町と比較すると11.7ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(51)	(50)	(59)	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			33.3	29.5	17.9	19.2					0.0	0.0
北海道(公立)			34.9	28.1	21.9	15.0					0.0	0.2
全国(公立)			36.8	28.8	20.7	13.4					0.1	0.2



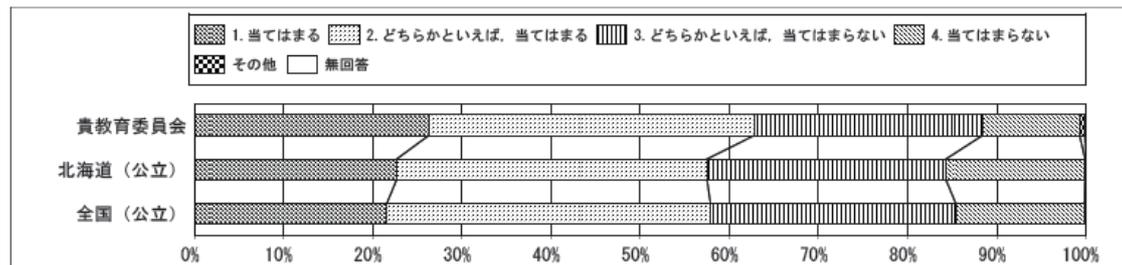
本町の児童は、400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことを難しいと感じている割合は、62.8%で全国平均と比較すると2.8ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(52)	(51)	(60)	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			21.8	35.9	25.6	16.7					0.0	0.0
北海道(公立)			24.3	32.8	26.1	16.5					0.1	0.2
全国(公立)			25.9	33.4	25.0	15.2					0.1	0.3



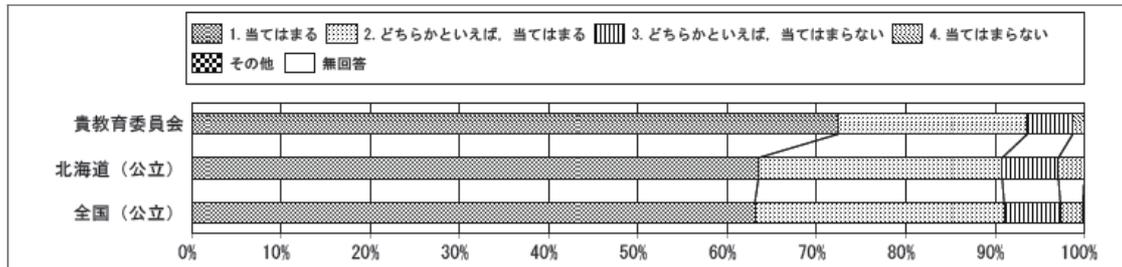
本町の児童は、学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることが難しいと感じている割合は、57.7%で全国平均とほぼ同様の数値を示している。しかし、昨年度の本町と比較すると4.6ポイント低くなっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(53)	(52)	(62)	国語の勉強は好きですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			26.3	36.5	25.6	10.9					0.6	0.0
北海道(公立)			22.7	34.8	26.8	15.6					0.1	0.1
全国(公立)			21.6	36.3	27.5	14.4					0.1	0.1



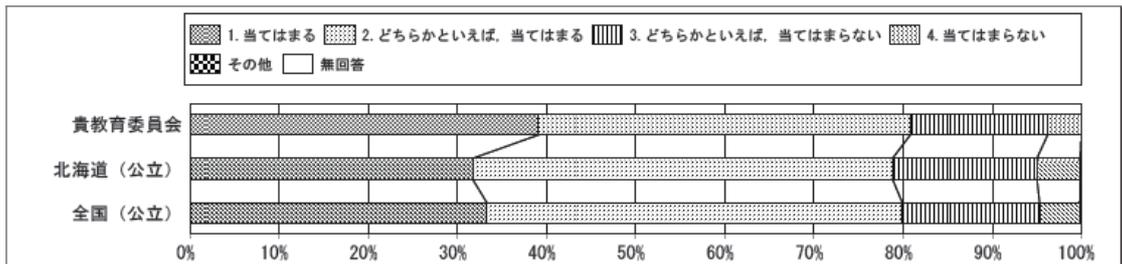
本町の児童は、「国語の勉強が好きだ」と感じている割合は、62.8%で全国と比較すると4.9ポイント高い数値を示している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(54)	(53)	(63)	国語の勉強は大切だと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			72.4	21.2	5.1	1.3					0.0	0.0
北海道(公立)			63.5	27.3	6.3	2.9					0.0	0.1
全国(公立)			63.1	27.9	6.3	2.6					0.0	0.1



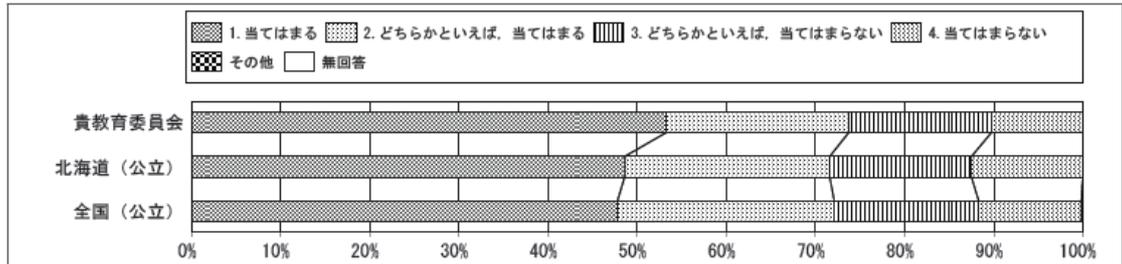
本町の児童は、国語の勉強は大切だと考えている割合は93.6%で全国と比較すると、ほぼ同様の数値を示している。昨年度の本町と比較すると3.6ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(55)	(54)	(64)	国語の授業の内容はよく分かりますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			39.1	41.7	15.4	3.8					0.0	0.0
北海道(公立)			31.7	47.1	16.2	4.9					0.0	0.1
全国(公立)			33.3	46.6	15.4	4.5					0.0	0.1



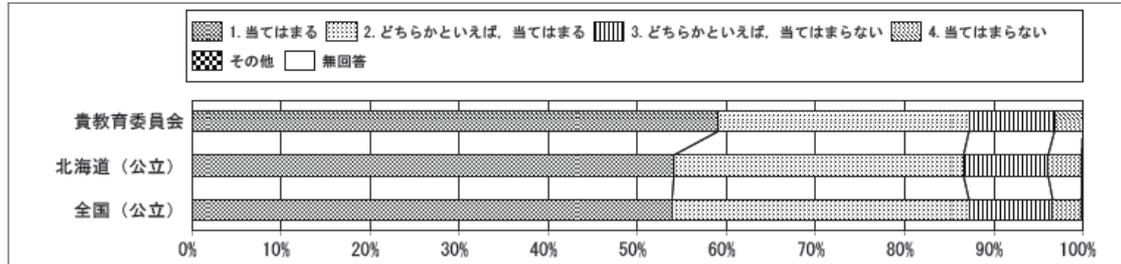
本町の児童は、国語の授業の内容が良く分ると考えている割合は80.8%で全国平均とほぼ同様の数値を示している。昨年度の本町と比較すると9.1ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(56)	(55)	(65)	読書は好きですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			53.2	20.5	16.0	10.3					0.0	0.0
北海道(公立)			48.6	23.0	15.9	12.5					0.0	0.1
全国(公立)			47.8	24.3	16.2	11.5					0.1	0.1



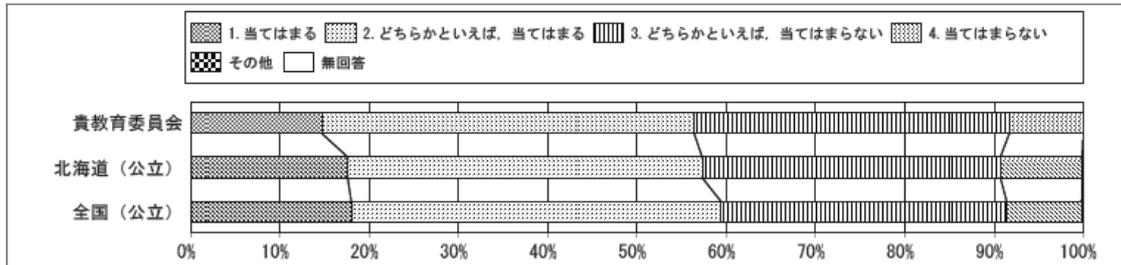
本町の児童は、読書が好きだと考えている割合は、73.7%で全国平均とほぼ同様の数値を示している。しかし、昨年度の本町と比較すると4.9ポイント低くなっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(57)	(56)	(66)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			59.0	28.2	9.6	3.2					0.0	0.0
北海道（公立）			54.1	32.5	9.5	3.8					0.0	0.1
全国（公立）			53.9	33.3	9.4	3.2					0.1	0.1



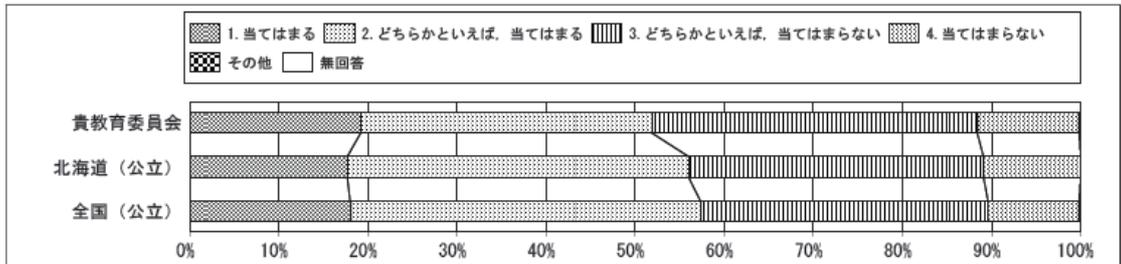
本町の児童は、国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと考えている割合は、87.2%で全国平均と同様の数値を示している。昨年度の本町と比較すると3.6ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(58)	(57)	(67)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			14.7	41.7	35.3	8.3					0.0	0.0
北海道（公立）			17.6	39.7	33.4	9.2					0.0	0.1
全国（公立）			18.0	41.4	32.0	8.4					0.0	0.1



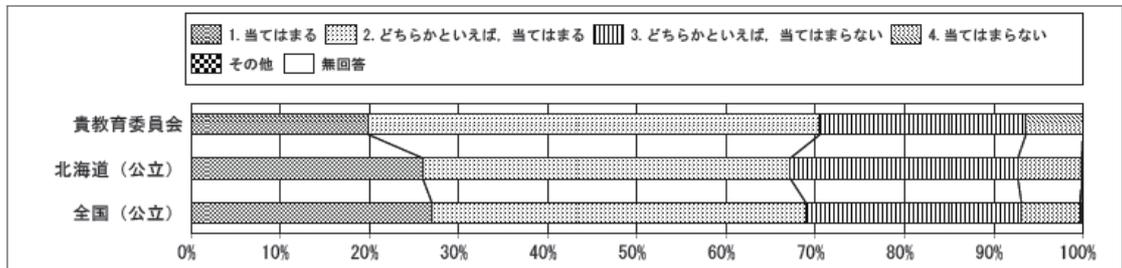
本町の児童は、国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている割合は、56.4%で全国と比較すると3ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(59)	(58)	(68)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			19.2	32.7	36.5	11.5					0.0	0.0
北海道（公立）			17.7	38.3	33.1	10.9					0.0	0.1
全国（公立）			18.0	39.3	32.3	10.3					0.0	0.1



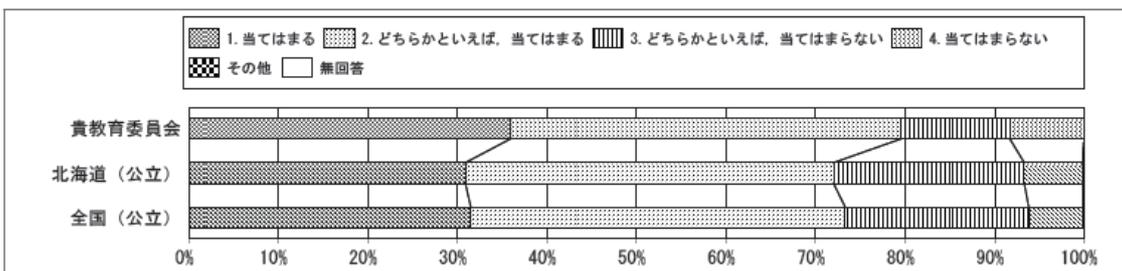
本町の児童は、国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していると考える割合は、51.9%で全国と比較すると5.4ポイント低い。しかし、昨年度の本町と比較すると9.8ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(60)	(59)	(69)	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			19.9	50.6	23.1	6.4					0.0	0.0
北海道（公立）			26.0	41.2	25.5	7.2					0.0	0.1
全国（公立）			27.0	41.9	24.2	6.6					0.0	0.1



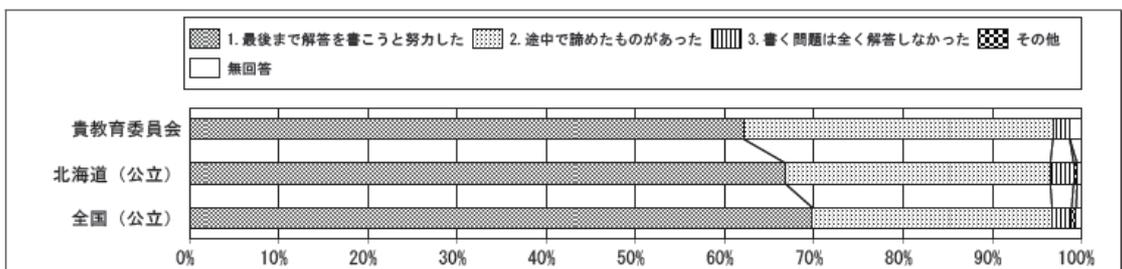
本町の児童は、国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分るように気を付けて書いていると考えている割合は、70.5%で全国平均とほぼ同様の数値となっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(61)	(60)	(70)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			35.9	43.6	12.2	8.3					0.0	0.0
北海道（公立）			30.9	41.1	21.3	6.5					0.0	0.1
全国（公立）			31.5	41.8	20.5	6.0					0.1	0.1



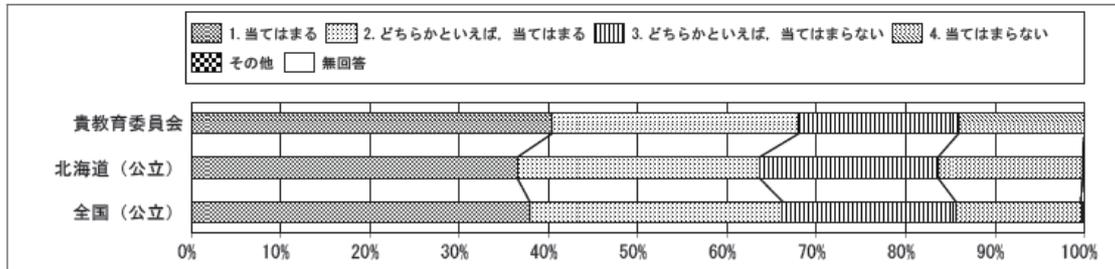
本町の児童は、国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいると考えている割合は、79.5%で全国と比較すると6.2ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(67)	(61)	(71)	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			62.2	34.6	1.9						0.0	1.3
北海道（公立）			66.8	29.7	2.6						0.4	0.5
全国（公立）			69.8	26.9	2.2						0.5	0.6



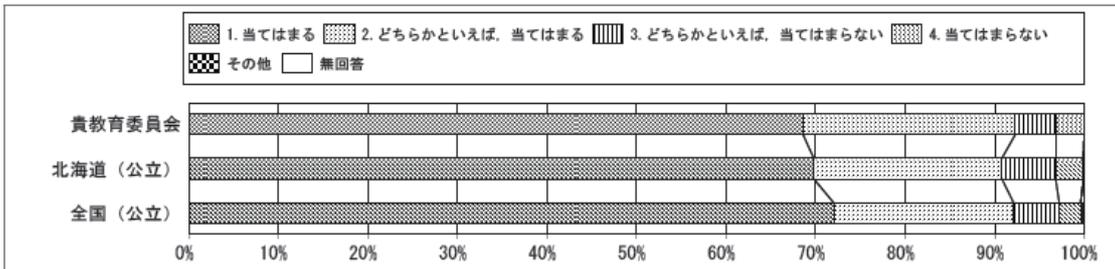
本町の児童は、今回の国語の問題で、回答を文章で書く問題がありましたが、最後まで書こうと努力した割合は、62.2%で全国と比較すると7.6ポイント低い。昨年度の本町と変化は見られない。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(73)	(62)	(72)	算数の勉強は好きですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			40.4	27.6	17.9	14.1					0.0	0.0
北海道(公立)			36.5	27.1	20.0	16.2					0.0	0.2
全国(公立)			37.9	28.3	19.4	14.0					0.0	0.3



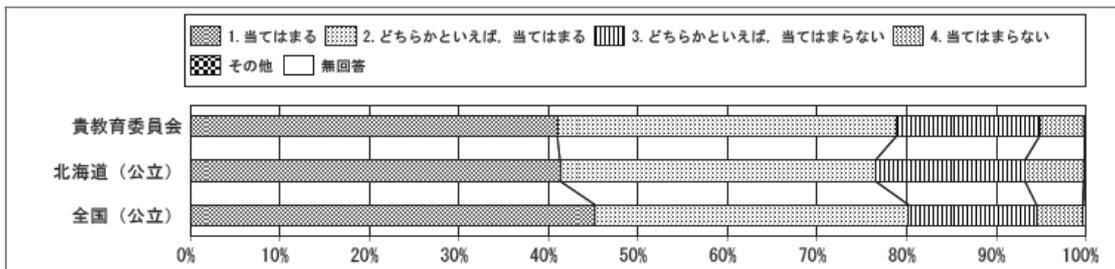
本町の児童は、「算数の勉強が好きだ」と考えている割合は、68.0%で全国平均とほぼ同様の数値を示している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(74)	(63)	(73)	算数の勉強は大切だと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			68.6	23.7	4.5	3.2					0.0	0.0
北海道(公立)			69.8	21.0	6.0	3.1					0.0	0.2
全国(公立)			72.0	20.1	5.1	2.4					0.0	0.3



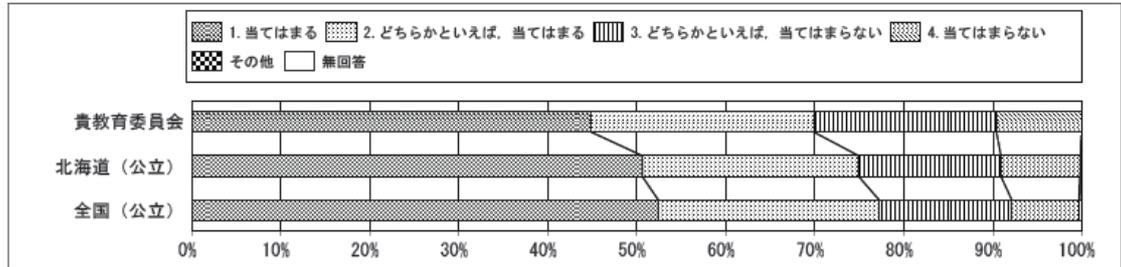
本町の児童は、「算数の勉強は大切だ」と考えている割合は、92.3%で全国平均とほぼ同様の数値を示している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(75)	(64)	(74)	算数の授業の内容はよく分かりますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			41.0	37.8	16.0	5.1					0.0	0.0
北海道(公立)			41.3	35.2	16.7	6.6					0.0	0.2
全国(公立)			45.2	35.0	14.3	5.2					0.0	0.3



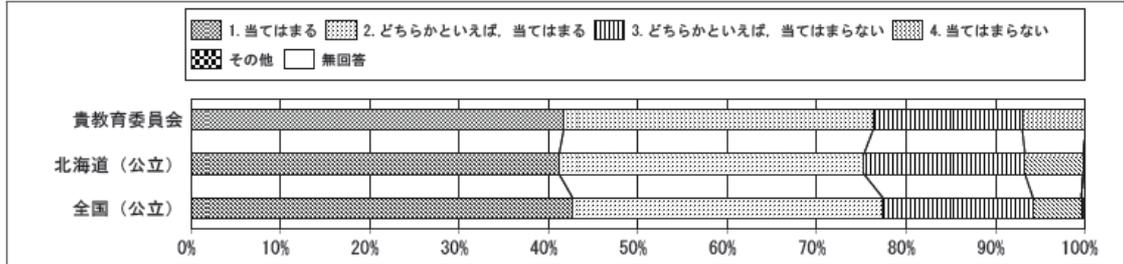
本町の児童は、算数の授業の内容はよく分ると考えている割合は、78.8%で全国平均とほぼ同様の数値を示している。しかし、昨年度の本町と比較すると11.6ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(76)	(65)	(75)	算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			44.9	25.0	20.5	9.6					0.0	0.0
北海道（公立）			50.6	24.3	16.0	8.9					0.0	0.2
全国（公立）			52.4	24.8	14.9	7.6					0.0	0.3



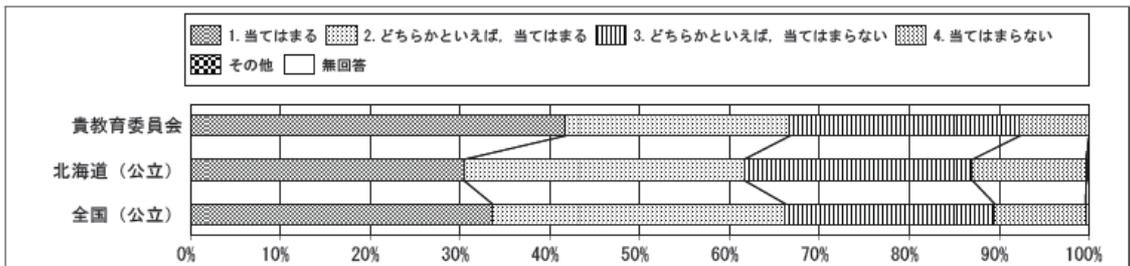
本町の児童は、算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う割合は、69.9%で全国と比較すると7.3ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(77)	(66)	(76)	算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			41.7	34.6	16.7	7.1					0.0	0.0
北海道（公立）			41.2	34.1	18.0	6.5					0.0	0.2
全国（公立）			42.7	34.7	16.8	5.4					0.0	0.3



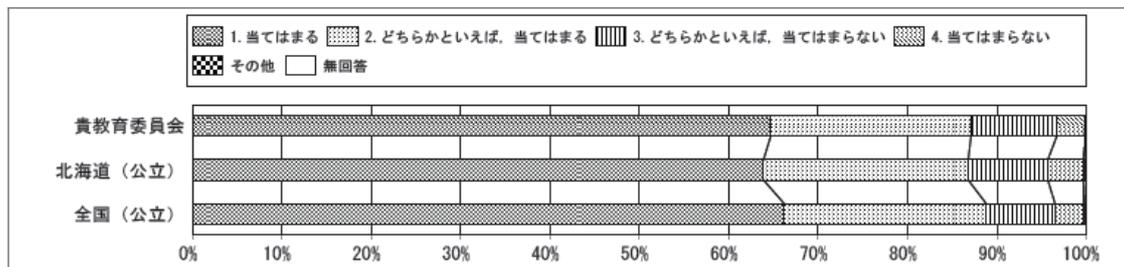
本町の児童は、算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える割合は、76.3%で全国とほぼ同様である。しかし、昨年度の本町と比較すると4.8ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(78)	(67)	(77)	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			41.7	25.0	25.6	7.7					0.0	0.0
北海道（公立）			30.4	31.2	25.4	12.7					0.0	0.2
全国（公立）			33.6	32.6	23.3	10.1					0.1	0.3



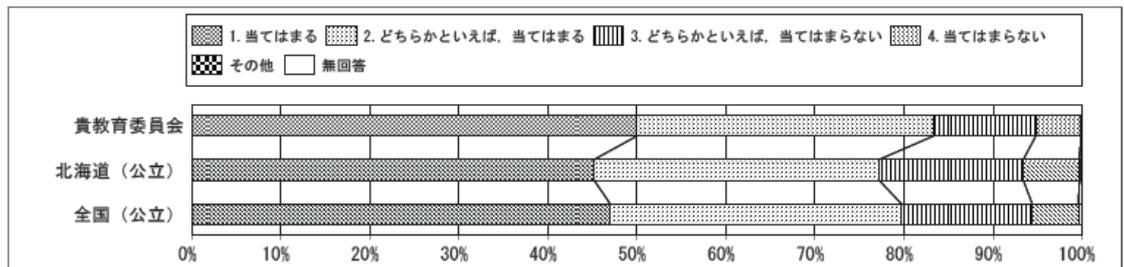
本町の児童は、算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないかと考えている割合は、41.7%で全国と比較すると8.1ポイント高く、昨年度の本町と比較すると15.5ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(79)	(68)	(78)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			64.7	22.4	9.6	3.2					0.0	0.0
北海道(公立)			63.9	22.9	8.9	4.0					0.0	0.2
全国(公立)			66.2	22.6	7.7	3.2					0.1	0.3



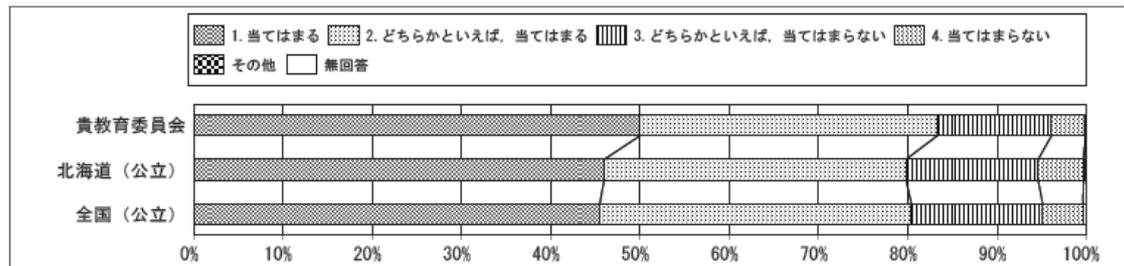
本町の児童は、算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと考えている割合は、64.7%で全国と比較すると1.5ポイント低い。しかし、昨年度の本町と比較すると4ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(80)	(69)	(79)	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			50.0	33.3	11.5	5.1					0.0	0.0
北海道(公立)			45.2	32.0	16.2	6.3					0.0	0.2
全国(公立)			47.0	32.7	14.7	5.2					0.0	0.4



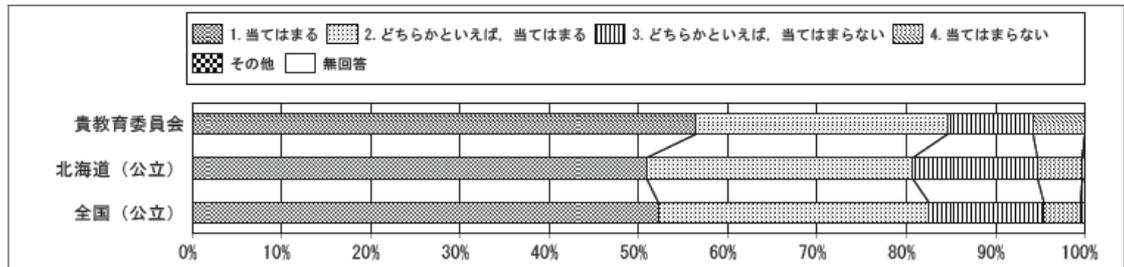
本町の児童は、算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないかと考える割合は、50.0%で全国平均より高く、昨年度の本町児童の割合より15.5ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(81)	(70)	(80)	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			50.0	33.3	12.8	3.8					0.0	0.0
北海道(公立)			46.0	33.8	14.8	5.1					0.0	0.2
全国(公立)			45.5	34.9	14.7	4.5					0.1	0.4



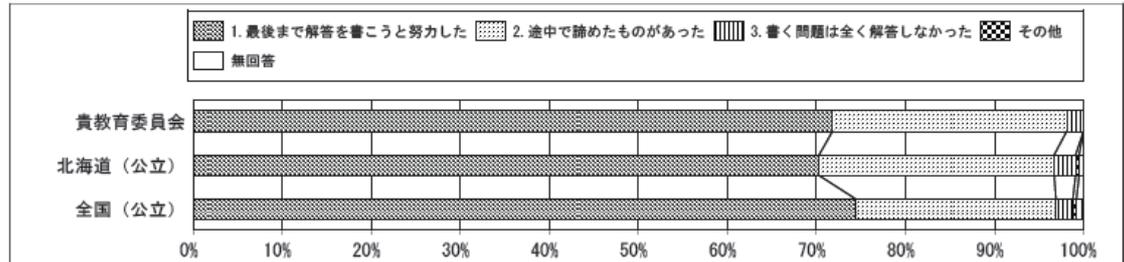
本町の児童は、算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するように努めている割合は、83.3%で全国と比較すると2.9ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(82)	(71)	(81)	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			56.4	28.2	9.6	5.8					0.0	0.0
北海道(公立)			50.9	29.8	14.0	5.0					0.0	0.3
全国(公立)			52.2	30.3	12.9	4.1					0.1	0.4



本町の児童は、算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている割合は、84.6%で全国と比較したときにも昨年度と同様の傾向と割合となっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(83)	(77)	(82)	今回の算数の問題について、言葉や式を使ってわけや求め方を書く問題がありましたが、どのように解答しましたか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			71.8	26.3	1.9						0.0	0.0
北海道(公立)			70.3	26.4	2.4						0.4	0.5
全国(公立)			74.4	22.5	1.9						0.4	0.6



本町の児童は、今回の算数の問題について、言葉や式を使ってわけや求め方を書く問題に対して、最後まで解答を書こうと努力した割合は、71.8%で、全国と比較すると2.6ポイント低い。しかし、昨年度は、同様の質問に対して65.2%であり、6.6ポイント上昇している。

## 児童質問紙分析のまとめ

本町の児童は、早寝早起き型で、全国と比較すると睡眠時間は長い。

【質問番号 2.3.8.9.10】

普段(月～金)の日は、家で過ごすことが多く、テレビ視聴やパソコンゲーム、携帯、スマートフォンなどの時間が長い。家庭(宿題)学習の時間は全国と同等となり昨年度の本町(39%)より大幅に増えている。

【質問番号 11.15.30.37】

休日の過ごし方は、家族と一緒にいることが多いが、テレビ視聴やゲームをしている時間が長く、家庭学習の時間は全国と比較すると非常に短い。しかし、自分で計画し、予習中心の学習、復習中心の学習と目的を持って学習を進めている率が昨年度より、大きく向上しつつある。お手伝いもよくしている割合が高い。

【質問番号 16.17.18.19.29.30.31.32.34.37】

読書については、「好き」と答える割合は、全国よりも高く、図書館や図書室に行く割合もやや高い。しかし、本町の昨年度より4ポイント下がっているのは、気がかりである。丁寧に動向を分析し「学力の基本を育てる読解力の強化」のために、方策を考えていく必要がある。

【質問番号 20.21.56】

学校へ行くのが楽しい(79.5%)、友達と会うのが楽しい(80.8%)となっているが、8割がた楽しいと感じているからよしとするのか、約2割の対応をどのように捉え取り組んでいくのかの課題が浮き彫りになってきた。

【質問番号 35.36】

「自分にはよいところがある」「社会の役に立ちたい」「将来の夢を持っている」という項目はいずれも全国と同等となり、昨年度の本町より大きく向上している。自尊心や前向きな向上心の向上と捉えることができる。しかし、社会の出来事に関心をもったり、地域の行事などへの参加は低い。

【質問番号 5.6.7.37.38.39.45.47】

いじめはどんな理由があってもいけないことだ(84.0%)、学校の決まりを守っていますか(91.0%)と全国と同等か4ポイント高い。規範意識が育っていると推察できる。

【質問番号 44.46】

「国語」「算数」の「勉強はすきか」については全国平均と同等か4ポイント高い。「大切か」という問いには全国とほぼ同様の数値を示しており、国語は、昨年度の本町より3.6ポイント上昇している。さらに「内容はよく分るか」の問いについては、全国平均と同等の数値を示しており、昨年度の本町より9.1ポイント、11.6ポイント上昇している。教職員の授業への教材研究や指導方法の研修の成果が現れ始めたものと推察できる。

【質問番号 53.73.54.74.55.75】

学校の授業では、調べ学習や、発表の機会が保障されていたり、話し合う機会が増えていたり、昨年度と同質問からは、大きく向上している。

【質問番号 48.49.50.82】

#### （まとめ）

全国平均との差、国語Aは-2.3ポイント（昨年度の差-6.8ポイント）、国語Bは-7.3ポイント（昨年度の差-7.3ポイント）、算数Aは-0.9ポイント（昨年度の差-5.9ポイント）、算数Bは-5.6ポイント（昨年度の差-8.1ポイント）と全国との差を縮め、あと一步のところまできている。

このことは、一定の学校改善、授業指導法の工夫改善、教材の開発などが進み、成果となって現れ始めていると推察できる。あらゆる課題解決の方策が一日の学校生活の中に詰め込まれ、分刻み、秒刻みの学校生活とも言える側面もある。

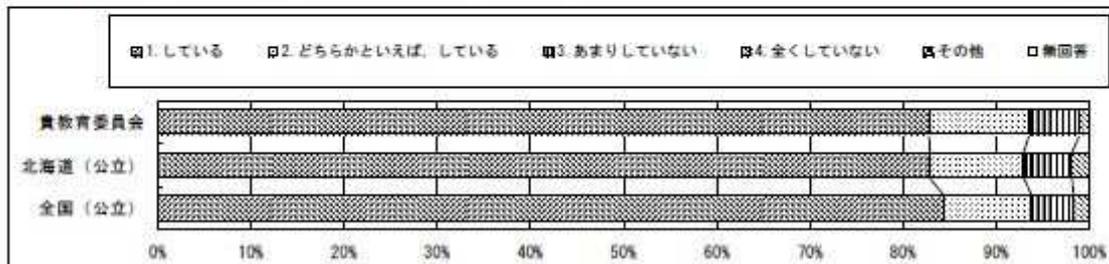
本町として、保護者や地域、関係機関がどのように学校を援助・支援していけばよいのか、連携を一層緊密にして進めていくことが大切と考える。

学校は、基礎の基礎である「言葉」を大切に義務教育の初段階として、文字を丁寧にきちんと書かせる訓練を着実にしながら、コミュニケーション能力の芽を育て、個性を伸ばす教育を継続を基本し、最後まで粘り強く課題の解決に努力する児童の育成につなげる必要があります。



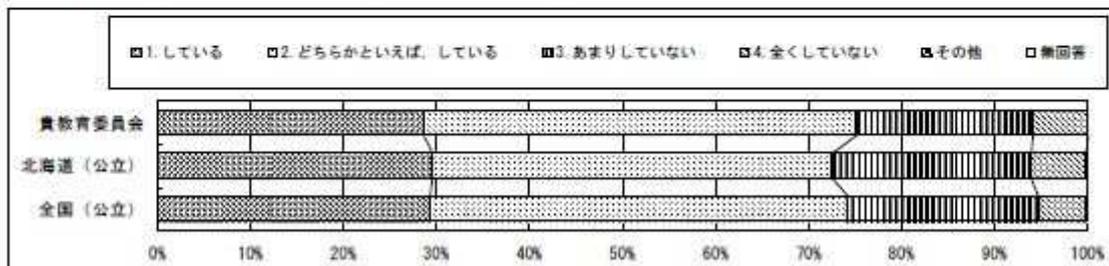
## 中学校生徒の質問紙調査結果の分析

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(1)	(1)	(1)	朝食を毎日食べていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			82.7	10.8	5.4	1.1					0.0	0.0
北海道（公立）			82.7	10.1	5.2	1.9					0.0	0.0
全国（公立）			84.3	9.5	4.5	1.7					0.0	0.0



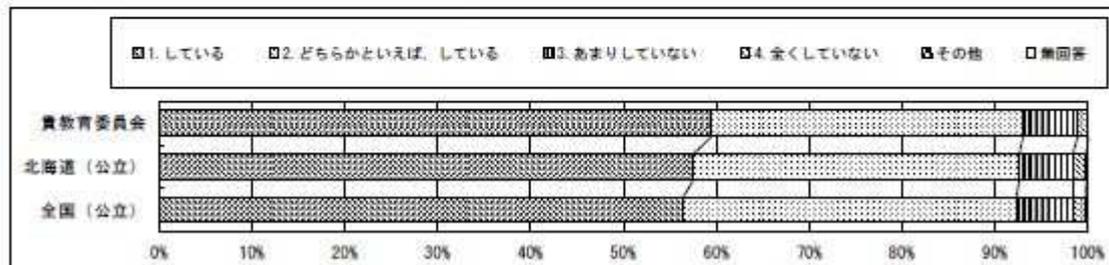
本町の生徒は、ほぼ毎朝食事を取っている割合は 93.5%で、全国とほぼ同様の数値となっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(2)	(2)	(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			28.6	46.5	18.9	5.9					0.0	0.0
北海道（公立）			29.5	43.1	21.3	6.0					0.0	0.1
全国（公立）			29.3	45.0	20.5	5.2					0.0	0.1



本町の生徒は、毎日同じくらいの時刻に寝ている割合は 75.1%で、全国（74.3%）とほぼ同様の数値となっている。

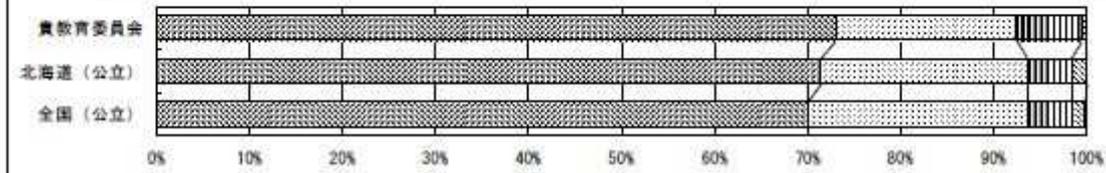
質問番号			質問事項									
I	II	III										
(3)	(3)	(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			59.5	33.5	5.9	1.1					0.0	0.0
北海道（公立）			57.5	35.1	5.8	1.5					0.0	0.1
全国（公立）			56.4	35.9	6.1	1.4					0.0	0.2



本町の生徒は、毎日同じくらいの時刻に起きている割合は 93.0%で、全国（92.3%）とほぼ同様の数値となっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(4)	(4)	(4)	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			73.0	19.5	7.0	0.5					0.0	0.0
北海道(公立)			71.3	22.2	4.8	1.6					0.0	0.0
全国(公立)			70.1	23.6	4.8	1.5					0.0	0.1

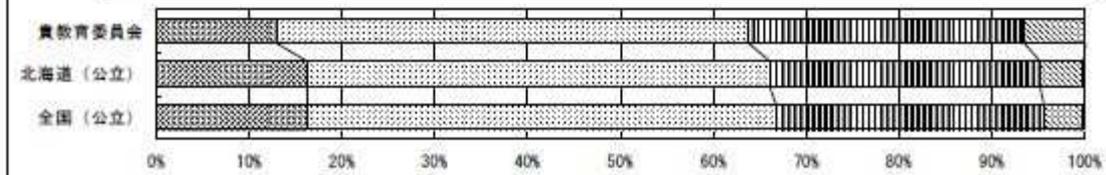
1. 当てはまる
  2. どちらかといえば、当てはまる
  3. どちらかといえば、当てはまらない
  4. 当てはまらない
  その他
  無回答



本町の生徒は、ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったという経験のある割合は73.0%で、全国(70.1%)と比較すると2.9ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(5)	(5)	(5)	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			13.0	50.8	29.7	6.5					0.0	0.0
北海道(公立)			16.2	49.9	29.1	4.7					0.0	0.1
全国(公立)			16.2	50.6	28.9	4.3					0.0	0.1

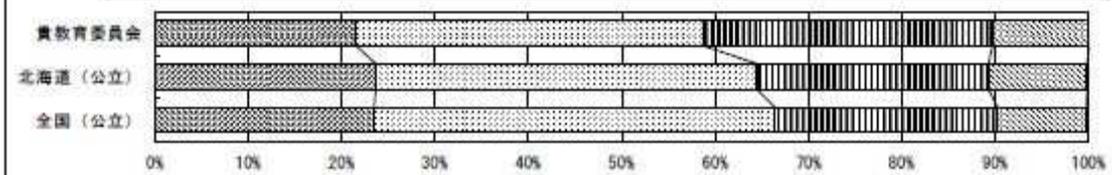
1. 当てはまる
  2. どちらかといえば、当てはまる
  3. どちらかといえば、当てはまらない
  4. 当てはまらない
  その他
  無回答



本町の生徒は、難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していると考えている割合は63.8%で、全国(66.8%)と比較すると3.0ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(6)	(6)	(6)	自分には、よいところがあると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			21.6	37.3	30.8	10.3					0.0	0.0
北海道(公立)			23.6	40.9	24.7	10.6					0.0	0.1
全国(公立)			23.4	43.0	23.8	9.6					0.0	0.2

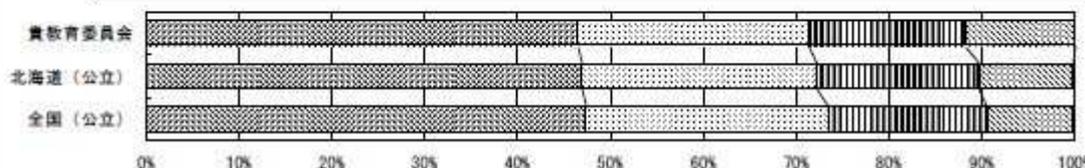
1. 当てはまる
  2. どちらかといえば、当てはまる
  3. どちらかといえば、当てはまらない
  4. 当てはまらない
  その他
  無回答



本町の生徒は、自分にはよいところがあると考えている割合は58.9%で、全国(66.4%)と比較すると7.5ポイント低い。昨年度の本町は67.0%あったので、昨年と比較しても8.1ポイント低くなっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(7)	(7)	(12)	将来の夢や目標を持っていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			46.5	24.9	16.8	11.9					0.0	0.0
北海道(公立)			46.9	25.3	17.5	10.2					0.0	0.1
全国(公立)			47.4	26.1	17.0	9.4					0.0	0.1

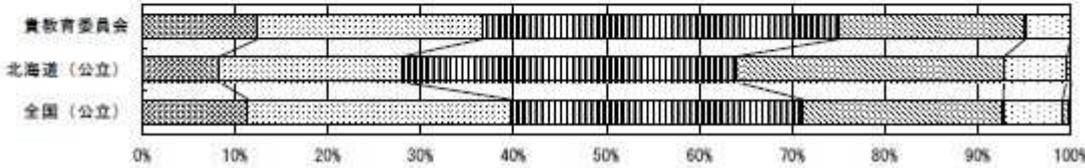
1. 当てはまる  
2. どちらかといえば、当てはまる  
3. どちらかといえば、当てはまらない  
4. 当てはまらない  
その他  
無回答



本町の生徒は、将来の夢や目標を持っていると答えている割合は71.4%で、全国(73.5%)と比較するとほぼ同様であるが2.0ポイント低い。昨年度の本町は72.5%あったので、昨年と比較してもやや低くなっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(8)	(8)	(18)	普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			12.4	24.3	38.4	20.0	4.9	0.0			0.0	0.0
北海道(公立)			8.3	19.6	35.9	28.9	6.7	0.5			0.0	0.0
全国(公立)			11.4	28.3	31.5	21.5	6.4	0.8			0.0	0.1

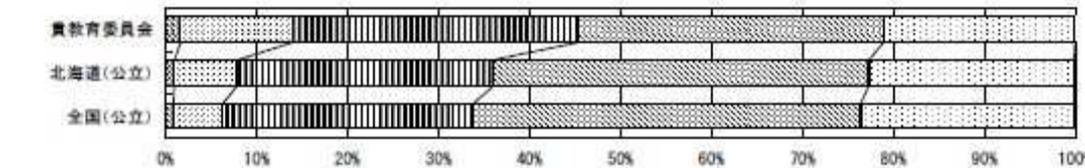
1. 午前6時より前  
2. 午前6時以降、午前6時30分より前  
3. 午前6時30分以降、午前7時より前  
4. 午前7時以降、午前7時30分より前  
5. 午前7時30分以降、午前8時より前  
6. 午前8時以降  
その他  
無回答



本町の生徒は、普段(月～金)7時までにおきている割合は75.1%で、全国(71.2%)と比較すると4.0ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(9)	(9)	(19)	普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			1.6	12.4	31.4	33.5	21.1				0.0	0.0
北海道(公立)			0.9	7.0	28.1	41.3	22.6				0.0	0.1
全国(公立)			0.8	5.5	27.6	42.5	23.5				0.0	0.1

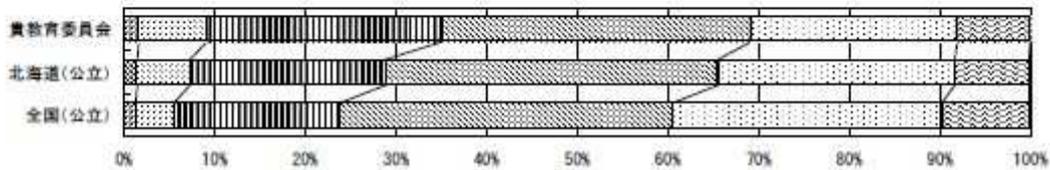
1. 午後9時より前  
2. 午後9時以降、午後10時より前  
3. 午後10時以降、午後11時より前  
4. 午後11時以降、午前0時より前  
5. 午前0時以降  
その他  
無回答



本町の生徒は、普段(月～金)11時までに就寝する割合は45.4%で、全国(33.9%)と比較すると11.5ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(10)	(10)	(20)	普段（月～金曜日）、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			1.6	7.6	25.9	34.1	22.7	8.1			0.0	0.0
北海道（公立）			1.4	5.9	21.6	36.7	26.1	8.2			0.1	0.1
全国（公立）			1.2	4.3	18.4	36.7	29.7	9.6			0.1	0.1

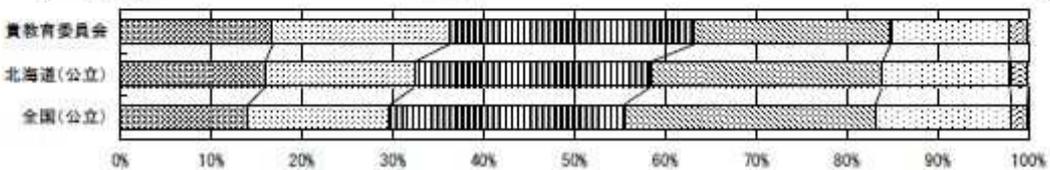
- 1. 10時間以上
- 2. 9時間以上、10時間より少ない
- 3. 8時間以上、9時間より少ない
- 4. 7時間以上、8時間より少ない
- 5. 6時間以上、7時間より少ない
- 6. 6時間より少ない
- その他
- 無回答



本町の生徒は、普段（月～金）1日に8時間以内の睡眠時間を取っている割合は64.9%で、全国（76.1%）と比較すると11.2ポイント高く、8時間以上の睡眠時間を取っている生徒が多いことがうかがえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(11)	(11)	(21)	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（テレビゲーム除く）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			16.8	19.5	27.0	21.6	13.0	2.2			0.0	0.0
北海道（公立）			15.9	16.5	26.0	25.5	14.1	2.0			0.0	0.0
全国（公立）			14.0	15.7	25.8	27.6	15.0	1.8			0.0	0.1

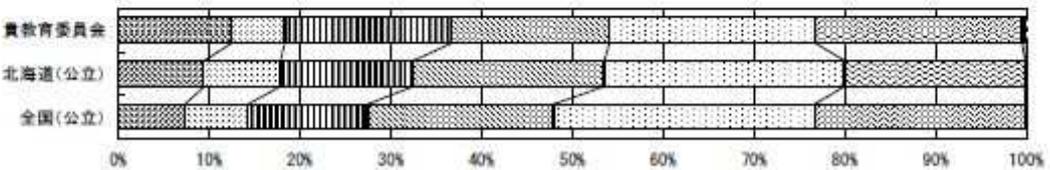
- 1. 4時間以上
- 2. 3時間以上、4時間より少ない
- 3. 2時間以上、3時間より少ない
- 4. 1時間以上、2時間より少ない
- 5. 1時間より少ない
- 6. 全く見たり、聞いたりしない
- その他
- 無回答



本町の生徒は、普段（月～金）一日あたり、テレビやビデオ・DVDを2時間以上、視聴している割合は63.3%で、全国（55.5%）と比較すると7.8ポイント高い。昨年度の本町生徒の結果と比較しても1.3ポイント増加している。

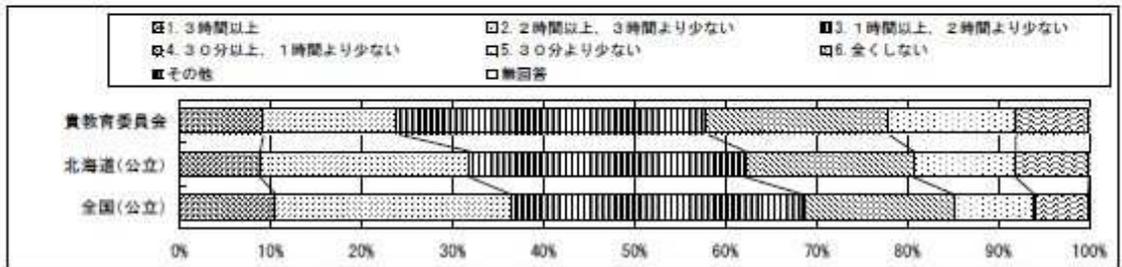
質問番号			質問事項									
I	II	III										
(12)	(12)	(22)	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む）をしますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			12.4	5.9	18.4	17.3	22.7	22.7			0.5	0.0
北海道（公立）			9.4	8.5	14.6	21.1	26.4	19.9			0.1	0.1
全国（公立）			7.3	7.0	13.2	20.5	28.8	23.1			0.1	0.1

- 1. 4時間以上
- 2. 3時間以上、4時間より少ない
- 3. 2時間以上、3時間より少ない
- 4. 1時間以上、2時間より少ない
- 5. 1時間より少ない
- 6. 全くしない
- その他
- 無回答



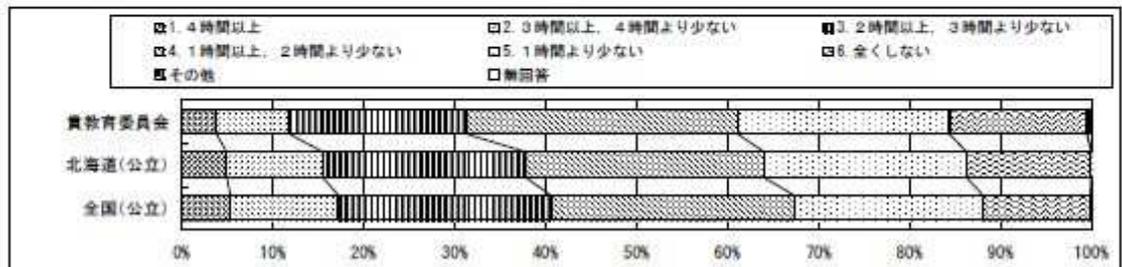
本町の生徒は、普段（月～金）一日あたり、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームも含む）を1時間以上、行っている割合は54.0%で、全国（48.0%）と比較すると6.0ポイント高い。昨年度の本町生徒の結果と比較しても5.5ポイント増加している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(15)	(13)	(23)	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師含む）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			9.2	14.6	34.1	20.0	14.1	8.1			0.0	0.0
北海道（公立）			8.8	23.0	30.3	18.4	11.2	8.1			0.0	0.0
全国（公立）			10.5	26.0	32.1	16.6	8.8	5.9			0.0	0.1



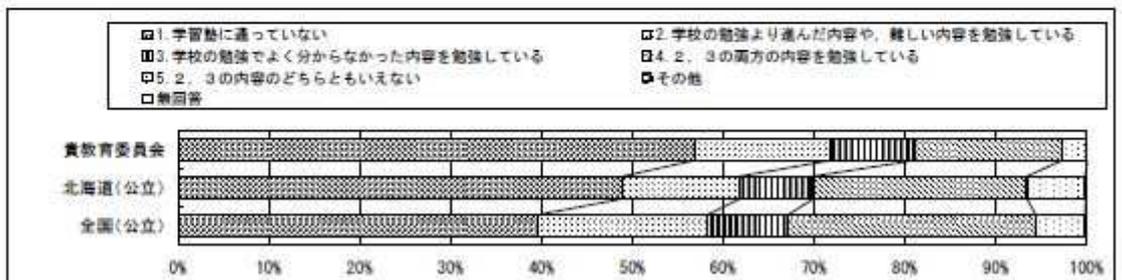
本町の生徒は、普段（月～金）学校の授業以外に一日あたり、1時間以上勉強している割合は57.9%で、全国（68.6%）と比較すると10.7ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(16)	(14)	(24)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師含む）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			3.8	8.1	19.5	29.7	23.2	15.1			0.0	0.5
北海道（公立）			4.9	10.6	22.3	26.2	22.2	13.7			0.0	0.0
全国（公立）			5.3	11.9	23.4	26.7	20.7	11.8			0.0	0.1



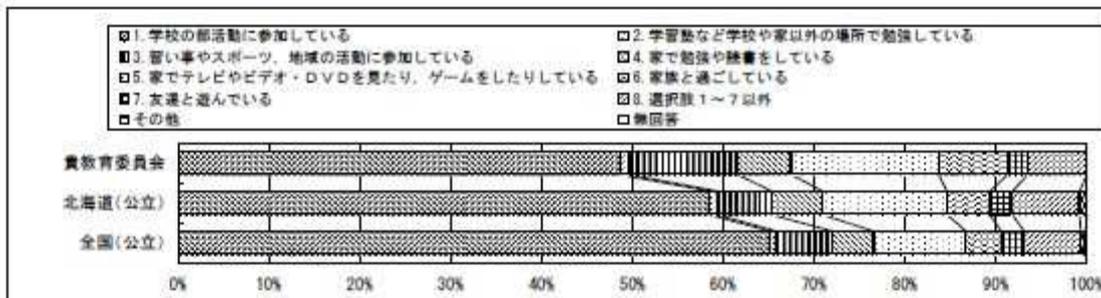
本町の生徒は、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、一日あたり、2時間以上勉強している割合は31.4%で、全国（40.6%）と比較すると9.2ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(17)	(15)	(25)	学習塾（家庭教師含む）で勉強をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			56.8	15.1	9.2	16.2	2.7				0.0	0.0
北海道（公立）			48.8	12.9	8.1	23.4	6.5				0.0	0.1
全国（公立）			39.6	18.7	8.9	27.3	5.4				0.1	0.1



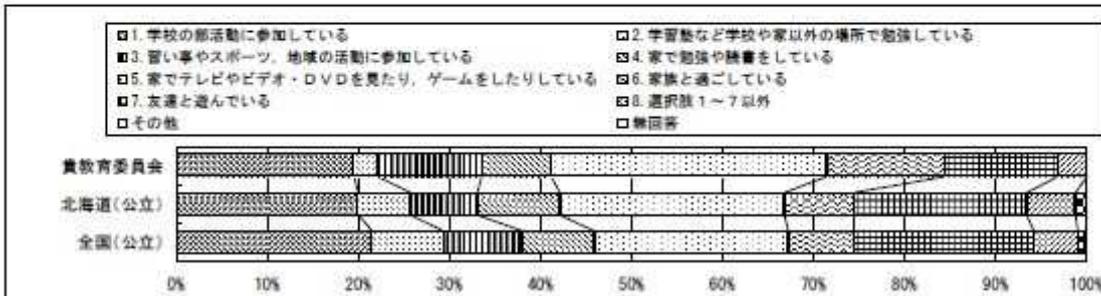
本町の生徒は、学習塾（家庭教師含む）で勉強している割合は43.2%で、全国（60.3%）と比較すると17.1ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(18)	(16)	(26)	土曜日の午前は、何をしてお過ごしが多いですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			48.6	1.1	11.9	5.9	16.2	7.6	2.2	6.5	0.0	0.0
北海道(公立)			58.6	0.9	5.9	5.6	13.7	4.7	2.5	7.4	0.8	0.0
全国(公立)			65.2	0.8	6.2	4.5	10.2	3.9	2.5	6.2	0.6	0.1



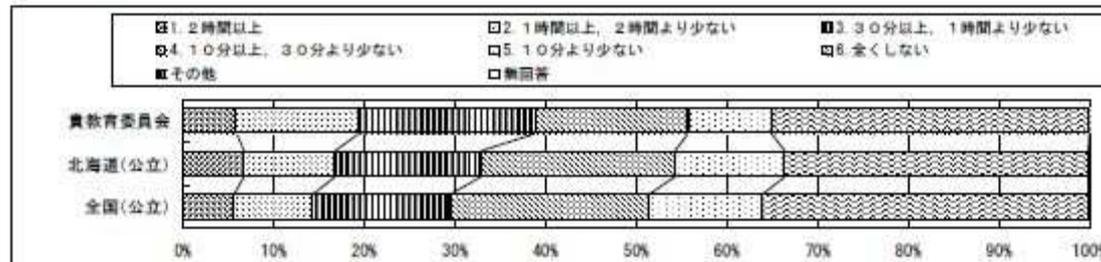
本町の生徒は、土曜日の午前は、部活動に参加が 48.6%である。全国(65.2%)と比較すると16.6ポイント低い。次に、家でテレビやビデオ・DVDを觀たりゲームをしたりしている割合は16.2%で、全国(10.2%)と比較すると6.0ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(19)	(17)	(27)	土曜日の午後は、何をしてお過ごしが多いですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			19.5	2.7	11.4	7.6	30.3	13.0	12.4	3.2	0.0	0.0
北海道(公立)			20.0	5.8	7.3	9.1	24.7	7.6	19.0	5.4	1.2	0.0
全国(公立)			21.5	7.9	8.7	7.9	21.3	7.2	19.8	4.8	0.9	0.1



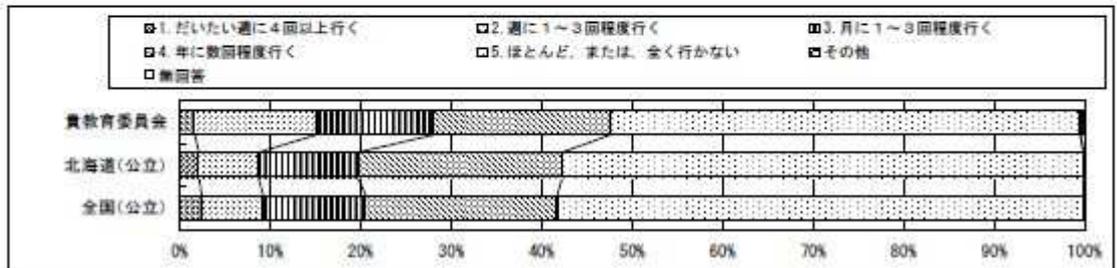
本町の生徒は、土曜日の午後は家でテレビやビデオ・DVDを觀たりゲームをしたりしている割合が高く30.3%で、全国は、学校の部活動に参加している(21.3%)生徒が多い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(20)	(18)	(28)	家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書(教科書や参考書、漫画や雑誌除く)をしますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			5.9	13.5	19.5	16.8	9.2	35.1			0.0	0.0
北海道(公立)			6.7	10.1	16.1	21.4	12.1	33.6			0.0	0.1
全国(公立)			5.6	8.7	15.2	21.9	12.6	36.0			0.0	0.1



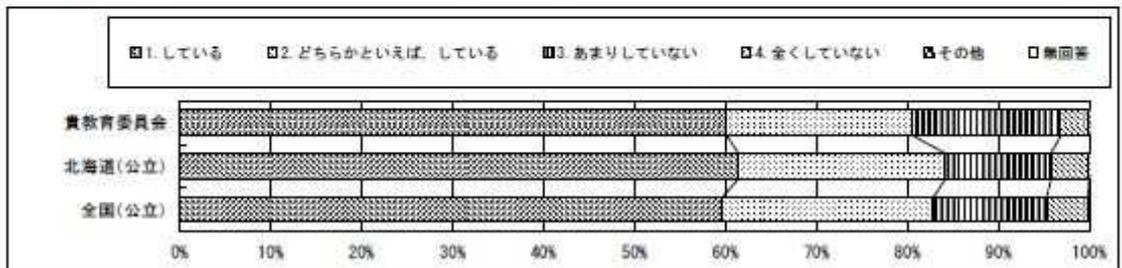
本町の生徒は、普段(月～金)一日あたり、1時間以上読書(教科書や参考書、マンガや雑誌を除く)している割合は19.4%で、全国(14.3%)と比較すると5.1ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(21)	(19)	(29)	本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・室や地域の図書館にどれくらい行きますか（教科書や参考書、漫画や雑誌除く）									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			1.6	13.5	13.0	19.5	51.9				0.0	0.5
北海道（公立）			2.1	6.6	11.0	22.5	57.6				0.0	0.1
全国（公立）			2.4	6.8	11.3	21.2	58.0				0.0	0.2



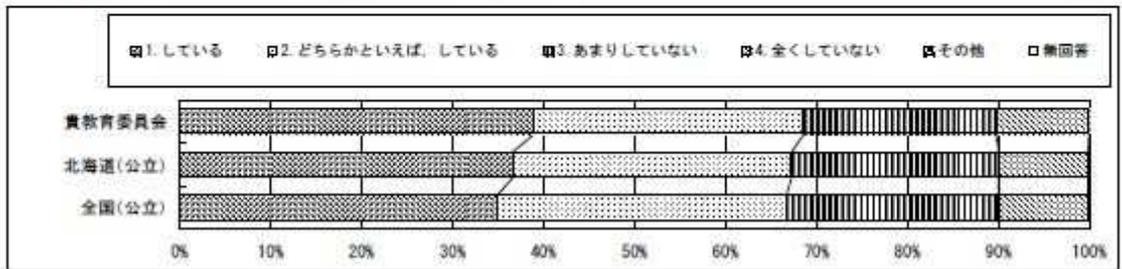
本町の生徒は、本を読んだり、借りたりするために、学校図書室や地域の図書館に月に1回以上いっている割合は28.1%で、全国（20.5%）と比較すると7.6ポイント高い。しかし、ほとんど、まったく行かないという割合が51.9%と本町・全道・全国共に過半数を超えている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(23)	(20)	(30)	家の人（兄弟姉妹除く）と普段（月～金曜日）、夕食を一緒に食べていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			60.0	20.5	16.2	3.2					0.0	0.0
北海道（公立）			61.3	22.8	11.6	4.2					0.0	0.0
全国（公立）			59.6	23.2	12.4	4.6					0.0	0.1



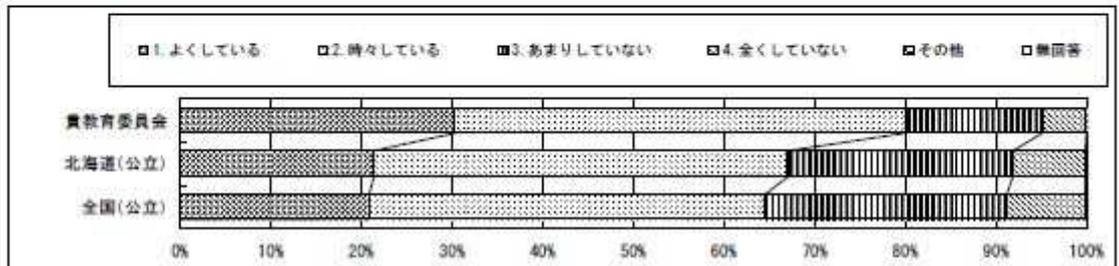
本町の生徒は、普段（月～金）家の人（兄弟姉妹除く）と夕食を一緒に食べている割合は、80.5%で、全国（82.8%）と比較するとほぼ同様であるが、2.3ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(24)	(21)	(31)	家の人（兄弟姉妹除く）と学校での出来事について話をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			38.9	29.7	21.1	10.3					0.0	0.0
北海道（公立）			36.6	30.7	22.7	9.9					0.0	0.1
全国（公立）			34.8	31.8	23.3	9.9					0.0	0.1



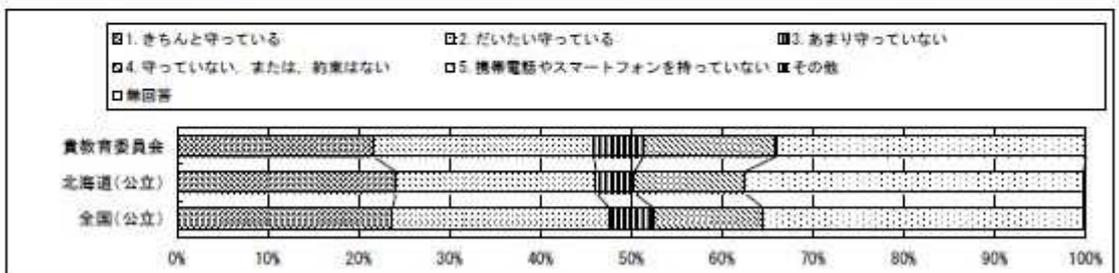
本町の生徒は、普段（月～金）家の人（兄弟姉妹除く）と学校の出来事について話している割合は、68.6%で、全国（66.6%）と比較するとほぼ同様で2.0ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(25)	(22)	(32)	家の手伝いをしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			30.3	49.7	15.1	4.9					0.0	0.0
北海道(公立)			21.3	45.7	24.8	8.0					0.0	0.1
全国(公立)			20.8	43.7	26.7	8.7					0.0	0.1



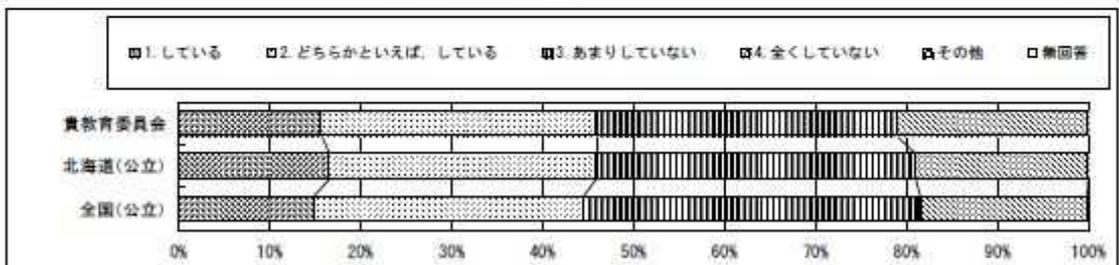
本町の生徒は、家の手伝いをしていると答えた割合は、80.0%で、全国(64.5%)と比較すると、15.5ポイント高く、よく手伝いをしているといえる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(26)	(23)	(33)	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			21.6	24.3	5.4	14.6	34.1				0.0	0.0
北海道(公立)			24.0	22.1	4.2	12.1	37.3				0.0	0.2
全国(公立)			23.7	23.9	4.8	12.1	35.3				0.0	0.2



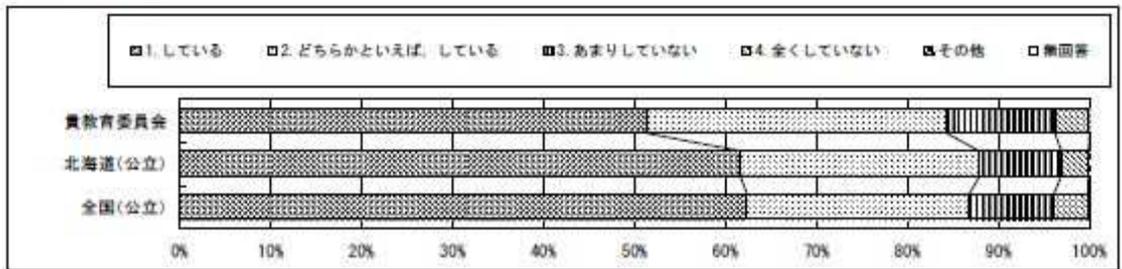
本町の生徒は、携帯電話やスマートフォンの使い方について家の人と約束を守っていると答えた割合は、45.9%で、全国(47.6%)と比較するとほぼ同様であるが、1.7ポイント低い。しかし、昨年度の本町の割合と比較すると3.9ポイント上昇している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(29)	(24)	(34)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			15.7	30.3	33.0	21.1					0.0	0.0
北海道(公立)			16.5	29.4	35.0	19.0					0.0	0.0
全国(公立)			14.8	29.7	37.1	18.4					0.0	0.1



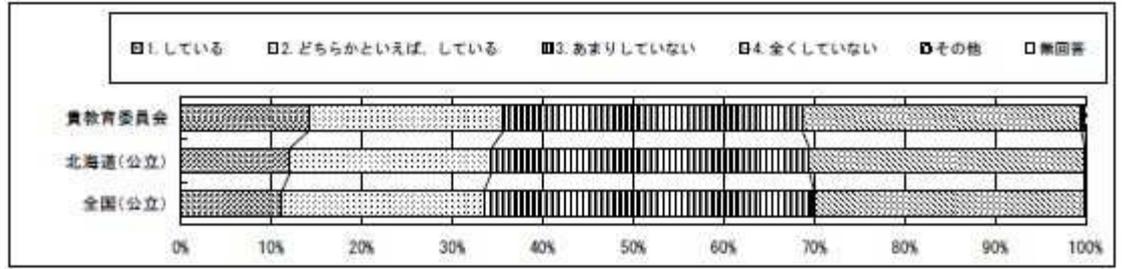
本町の生徒は、普段(月～金) 家の人(兄弟姉妹除く)と学校の出来事について話している割合は、68.6%で、全国(66.6%)と比較するとほぼ同様であるが、2.0ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(30)	(25)	(35)	家で、学校の宿題をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			51.4	33.0	11.9	3.8					0.0	0.0
北海道(公立)			61.5	26.3	9.0	3.0					0.1	0.0
全国(公立)			62.4	24.4	9.3	3.8					0.1	0.1



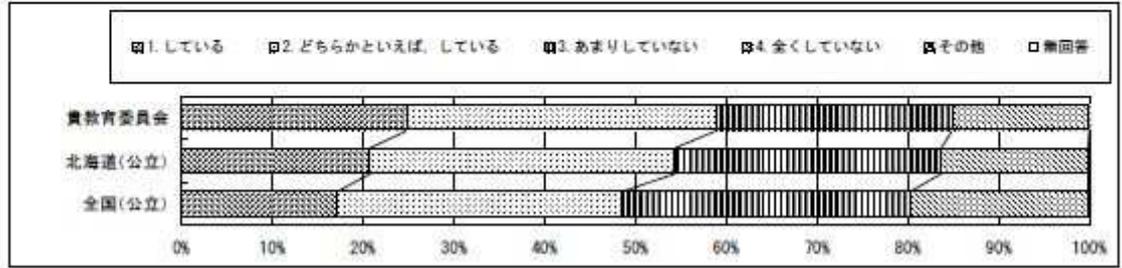
本町の生徒は、家で、宿題をしている割合は、84.4%で、全国(86.8%)と比較するとほぼ同様であるが、2.4ポイント低い。また、15.6%の生徒が宿題をしていないという事実がある。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(31)	(26)	(36)	家で、学校の授業の予習をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			14.1	21.6	33.0	30.8					0.5	0.0
北海道(公立)			12.0	22.3	35.1	30.4					0.0	0.1
全国(公立)			11.1	22.4	36.4	29.9					0.0	0.1



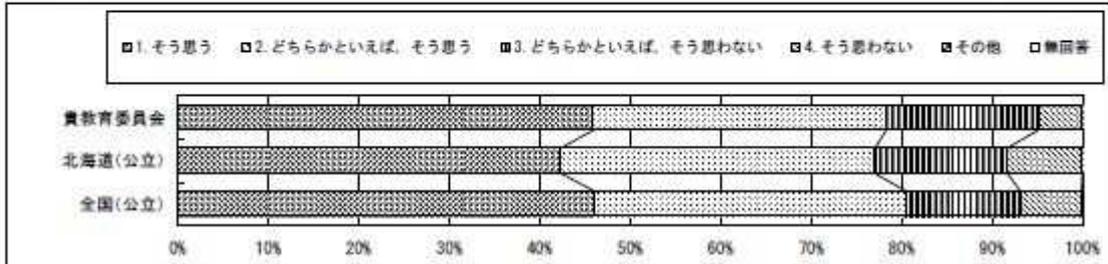
本町の生徒は、家で、学校の授業の予習をしている割合は、35.7%で、全国(33.5%)と比較するとほぼ同様で2.2ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(32)	(27)	(37)	家で、学校の授業の復習をしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			24.9	34.1	25.9	15.1					0.0	0.0
北海道(公立)			20.7	33.6	29.3	16.2					0.0	0.1
全国(公立)			17.2	31.4	31.7	19.6					0.0	0.1



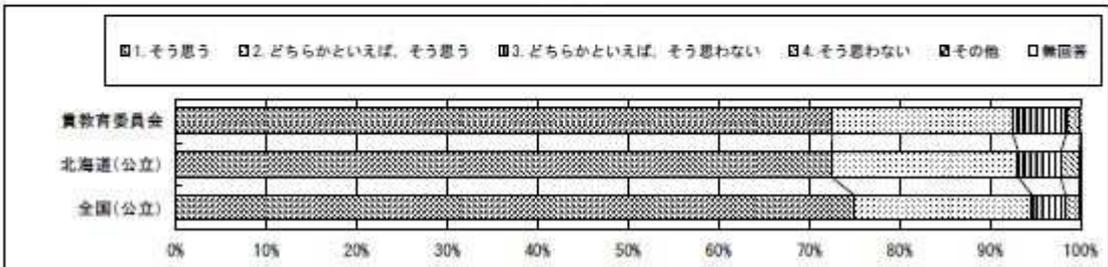
本町の生徒は、家で、学校の授業の復習をしている割合は、59.0%で、全国(40.6%)と比較すると10.4ポイント高い。前問と合わせて考察すると、本町の生徒は、復習中心の家庭学習を進めていることが推察できる。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(35)	(28)	(38)	学校に行くのは楽しいと思えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			45.9	32.4	16.8	4.9					0.0	0.0
北海道(公立)			42.3	34.7	14.6	8.3					0.0	0.0
全国(公立)			46.0	34.5	12.6	6.8					0.0	0.1



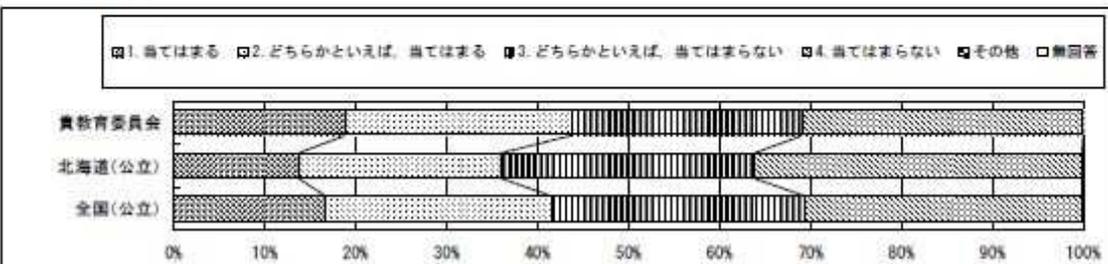
本町の生徒は、学校へ行くのが楽しいと感じている割合は、78.3%で、全国(80.5%)と比較するとほぼ同様であるが、2.2ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(36)	(29)	(39)	学校で友達に会うのは楽しいと思えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			72.4	20.0	5.9	1.6					0.0	0.0
北海道(公立)			72.5	20.7	4.7	2.1					0.0	0.1
全国(公立)			74.8	19.7	3.7	1.6					0.0	0.1



本町の生徒は、学校で友達に会うのは楽しいと感じている割合は、92.4%で、全国(94.5%)と比較するとほぼ同様であるが、2.1ポイント低い。昨年度の本町生徒(89.5%)と比較すると2.9ポイント増加している。

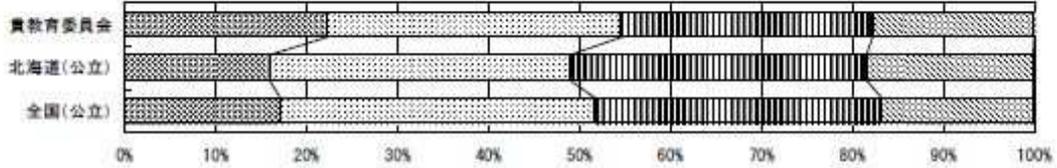
質問番号			質問事項									
I	II	III										
(37)	(31)	(42)	今住んでいる地域の行事に参加していますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			18.9	24.9	25.4	30.8					0.0	0.0
北海道(公立)			13.7	22.4	27.9	36.0					0.0	0.1
全国(公立)			16.7	24.9	27.8	30.5					0.0	0.1



本町の生徒は、今住んでいる地域の行事に参加している割合は、43.8%で、全国(41.6%)と比較するとほぼ同様に2.2ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(38)	(32)	(43)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			22.2	32.4	27.6	17.8					0.0	0.0
北海道(公立)			15.9	33.1	32.5	18.4					0.0	0.1
全国(公立)			17.1	34.7	31.5	16.7					0.0	0.1

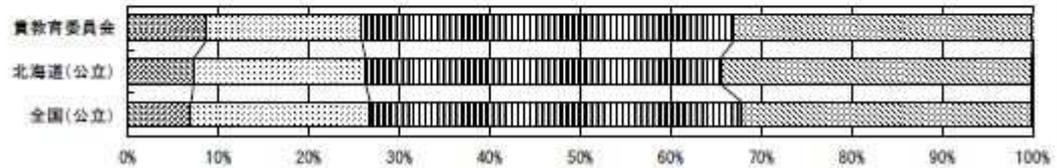
□1.当てはまる □2.どちらかといえば、当てはまる □3.どちらかといえば、当てはまらない □4.当てはまらない □その他 □無回答



本町の生徒は、地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を持っている割合は、54.6%で、全国（51.8%）と比較するとほぼ同様に2.8ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(39)	(33)	(44)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			8.6	17.3	41.1	33.0					0.0	0.0
北海道(公立)			7.2	19.1	39.2	34.4					0.0	0.1
全国(公立)			7.0	19.8	41.1	32.0					0.0	0.2

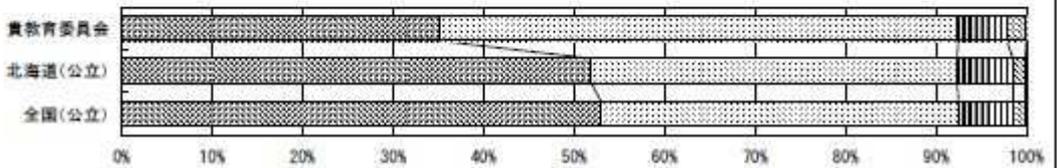
□1.当てはまる □2.どちらかといえば、当てはまる □3.どちらかといえば、当てはまらない □4.当てはまらない □その他 □無回答



本町の生徒は、地域や社会を良くするために何をすべきかを考えることがあると答えた割合は25.9%で、全国（26.8%）と比較するとほぼ同様である。

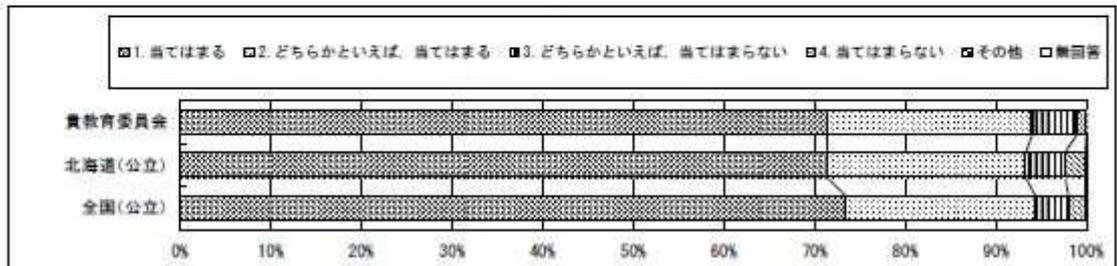
質問番号			質問事項									
I	II	III										
(44)	(41)	(45)	学校の規則を守っていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			35.1	57.3	5.4	2.2					0.0	0.0
北海道(公立)			51.9	40.5	6.2	1.4					0.0	0.1
全国(公立)			52.9	39.6	6.0	1.4					0.0	0.1

□1.当てはまる □2.どちらかといえば、当てはまる □3.どちらかといえば、当てはまらない □4.当てはまらない □その他 □無回答



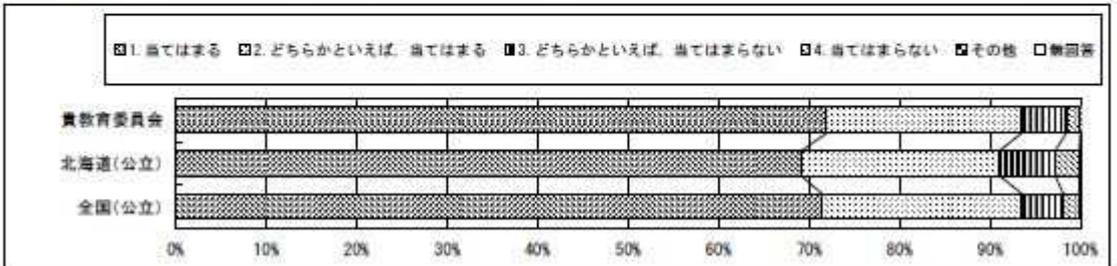
本町の生徒は、自分は「学校の規則を守っている」と考えている割合は、92.4%で、全国（92.5%）と比較するとほぼ同様である。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(45)	(43)	(47)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			71.4	22.7	4.9	1.1					0.0	0.0
北海道(公立)			71.3	22.0	4.3	2.3					0.0	0.1
全国(公立)			73.2	21.0	3.7	1.9					0.0	0.1



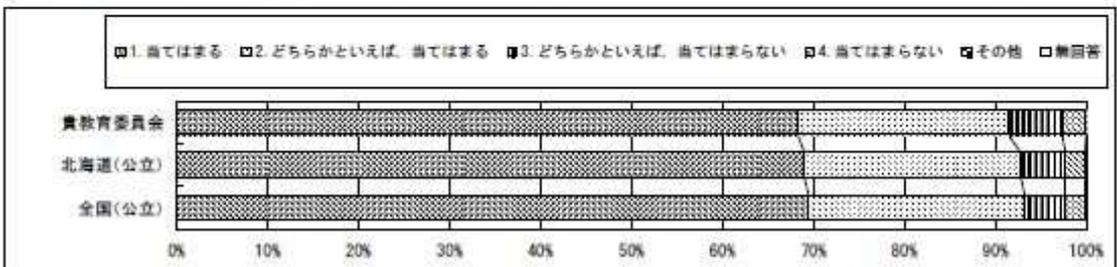
本町の生徒は、人の気持ちが分かる人間になりたいと考えている割合は、94.1%で、全国(94.2%)と比較するとほぼ同様である。昨年度の本町生徒とも同様の割合であった。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(46)	(44)	(48)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			71.9	21.6	4.9	1.6					0.0	0.0
北海道(公立)			69.1	22.0	6.1	2.7					0.0	0.1
全国(公立)			71.4	22.1	4.6	1.8					0.0	0.1



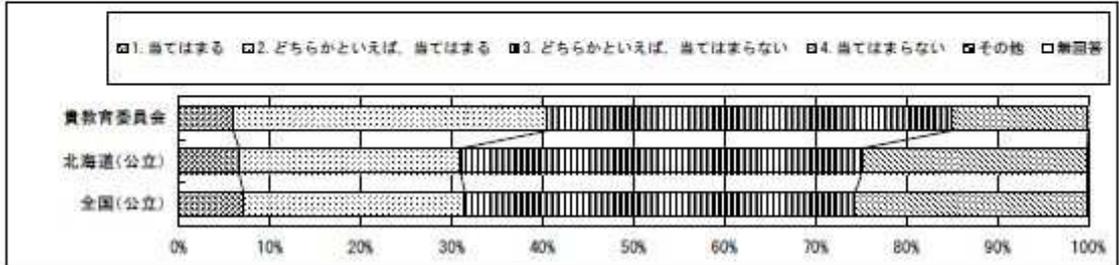
本町の生徒は、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている割合は、93.5%で、全国(93.5%)と比較すると同様である。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(47)	(45)	(49)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			68.1	23.2	5.9	2.7					0.0	0.0
北海道(公立)			68.9	23.9	4.9	2.2					0.0	0.1
全国(公立)			69.5	23.8	4.5	2.1					0.0	0.2



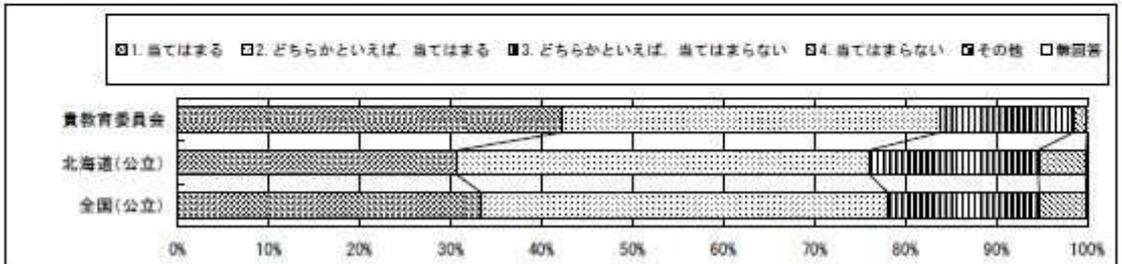
本町の生徒は、人の役に立つ人間になりたいと思っている割合は、91.3%で、全国(93.3%)と比較するとほぼ同様であるが2.0ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(48)	(46)	(55)	普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			5.9	34.6	44.3	15.1					0.0	0.0
北海道(公立)			6.6	24.4	44.1	24.8					0.0	0.1
全国(公立)			7.0	24.4	42.9	25.5					0.0	0.1



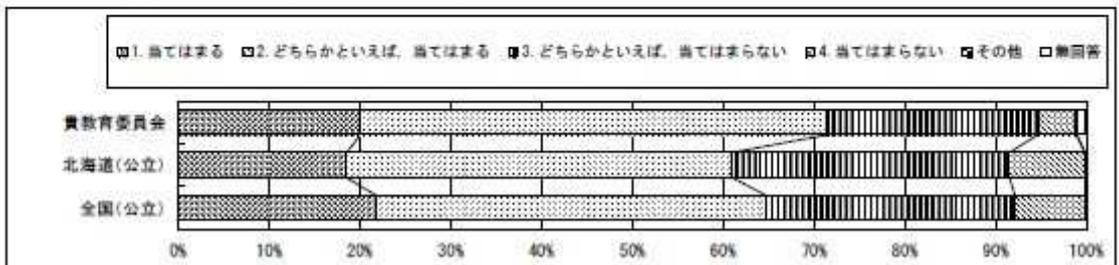
本町の生徒は、普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると感じている割合は、40.5%で、全国(31.4%)と比較すると、9.1ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(49)	(47)	(56)	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			42.2	41.6	14.6	1.6					0.0	0.0
北海道(公立)			30.7	45.3	18.5	5.3					0.0	0.1
全国(公立)			33.4	44.8	16.6	5.1					0.0	0.2



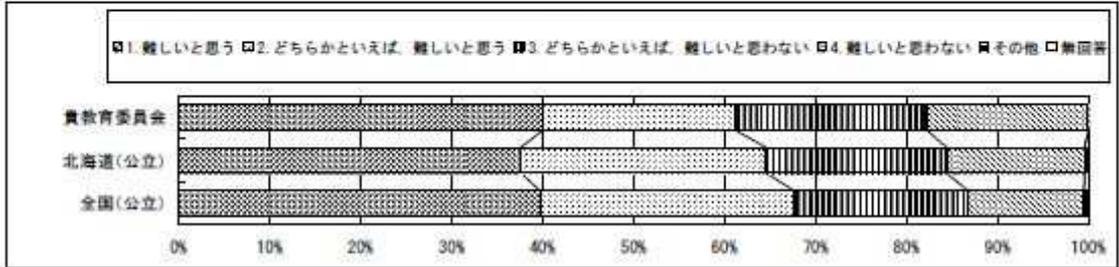
本町の生徒は、普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると感じている割合は、83.8%で、全国(78.2%)と比較すると、5.6ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(50)	(48)	(57)	普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			20.0	51.4	23.2	4.3					0.0	1.1
北海道(公立)			18.5	42.5	30.5	8.3					0.0	0.2
全国(公立)			21.7	43.0	27.4	7.7					0.0	0.2



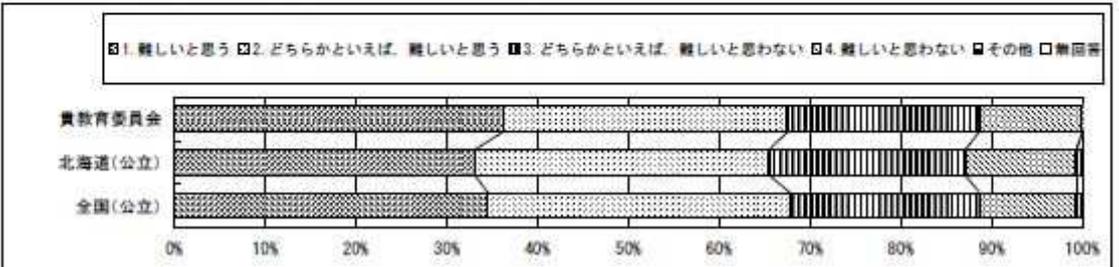
本町の生徒は、普段の授業では、生徒の間で話し合う活動を良く行っていると感じている割合は、71.4%で、全国(64.7%)と比較すると6.7ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(51)	(50)	(60)	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			40.0	21.1	21.1	17.8					0.0	0.0
北海道(公立)			37.5	27.0	19.8	15.2					0.0	0.4
全国(公立)			39.7	28.0	19.1	12.7					0.0	0.5



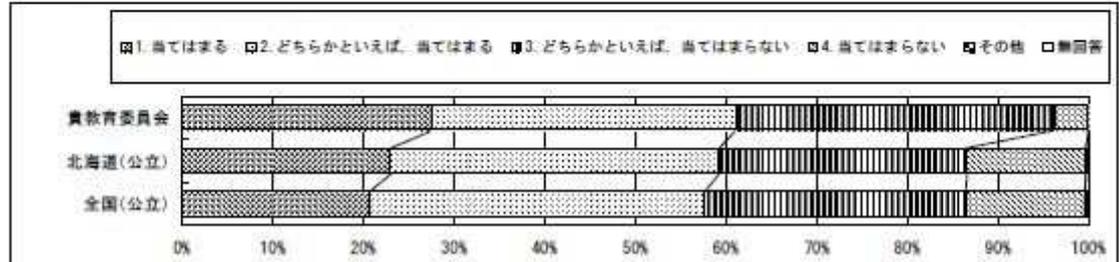
本町の生徒は、400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思っている割合は、61.1%で、全国(67.7%)と比較すると、6.6ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(52)	(51)	(61)	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすることは難しいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			36.2	31.4	21.1	11.4					0.0	0.0
北海道(公立)			33.0	32.5	21.6	12.2					0.0	0.7
全国(公立)			34.5	33.4	20.9	10.6					0.0	0.7



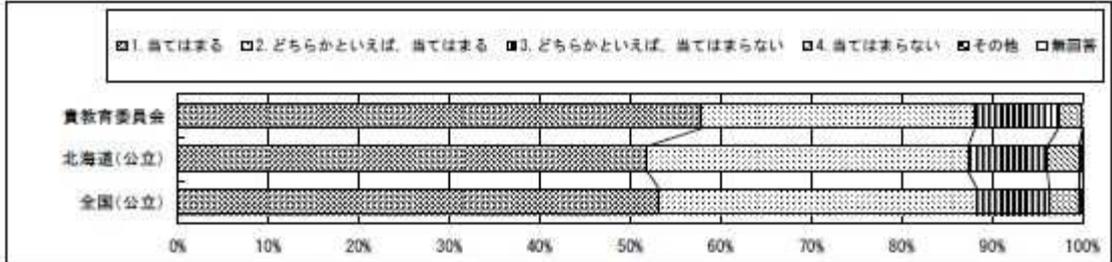
本町の生徒は、学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすることを難しいと感じている割合は、67.6%で、全国(67.9%)と比較すると、ほぼ同様である。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(53)	(52)	(63)	国語の勉強は好きですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			27.6	33.5	35.1	3.8					0.0	0.0
北海道(公立)			23.0	36.3	27.4	13.1					0.0	0.3
全国(公立)			20.7	37.0	28.7	13.2					0.0	0.4



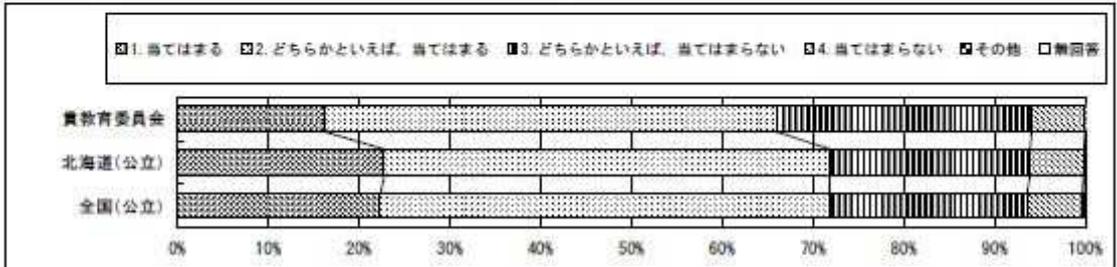
本町の生徒は、「国語の勉強は好き」と考えている割合は、61.1%で、全国(57.7%)と比較すると、ほぼ同様の傾向で3.4ポイント高い。反面、『どちらかといえば、当てはまらない』と答えている生徒の割合が、本町生徒は、35.1%あり、全道・全国より圧倒的に多い特徴が見える。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(54)	(53)	(64)	国語の勉強は大切だと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			57.8	30.3	9.2	2.7					0.0	0.0
北海道(公立)			51.9	35.5	8.8	3.5					0.1	0.3
全国(公立)			53.2	35.2	8.0	3.3					0.0	0.4



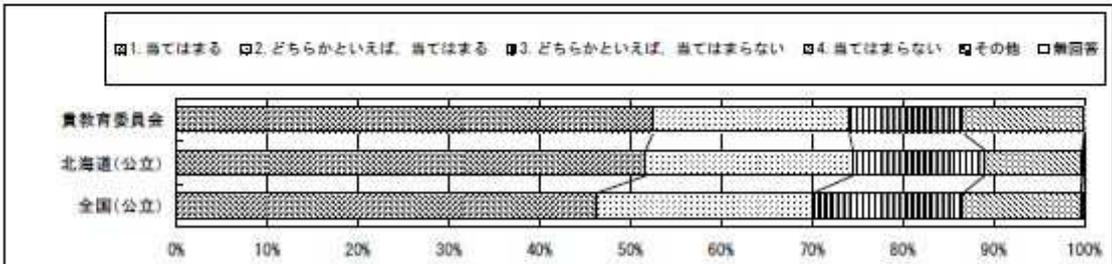
本町の生徒は、国語の勉強は大切だと思っている割合は、88.1%で、全国(88.4%)と比較すると、ほぼ同様の数値となっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(55)	(54)	(65)	国語の授業の内容はよく分かりますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			16.2	49.7	28.1	5.9					0.0	0.0
北海道(公立)			22.8	49.2	22.0	5.9					0.0	0.2
全国(公立)			22.3	49.6	21.7	6.1					0.0	0.3



本町の生徒は、国語の授業の内容は良く分ると考えている割合は、65.9%で、全国(71.9%)と比較すると6.0ポイント低い。

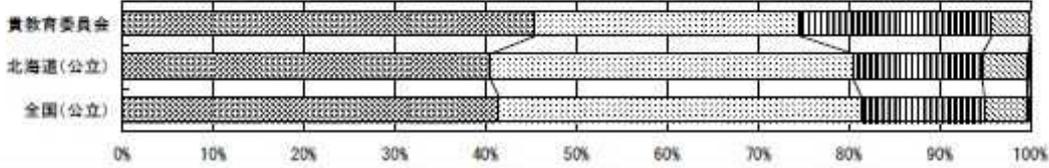
質問番号			質問事項									
I	II	III										
(56)	(55)	(66)	読書は好きですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			52.4	21.6	12.4	13.5					0.0	0.0
北海道(公立)			51.6	22.9	14.5	10.7					0.1	0.2
全国(公立)			46.2	23.9	16.6	13.0					0.1	0.3



本町の生徒は、「読書は好き」と感じている割合は、74.0%で、全国(70.1%)と比較すると3.9ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(57)	(56)	(67)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			45.4	29.2	21.1	4.3					0.0	0.0
北海道(公立)			40.5	40.0	14.2	5.0					0.1	0.2
全国(公立)			41.4	40.0	13.5	4.8					0.0	0.3

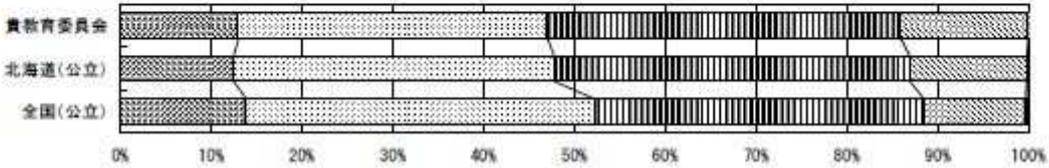
☐1.当てはまる ☐2.どちらかといえば、当てはまる ☐3.どちらかといえば、当てはまらない ☐4.当てはまらない ☐その他 ☐無回答



本町の生徒は、国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たら役に立つと考えている割合は、74.6%で、全国(81.4%)と比較すると、6.8ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(58)	(57)	(68)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			13.0	34.1	38.9	14.1					0.0	0.0
北海道(公立)			12.4	35.4	39.2	12.9					0.0	0.2
全国(公立)			13.8	38.4	36.2	11.2					0.0	0.3

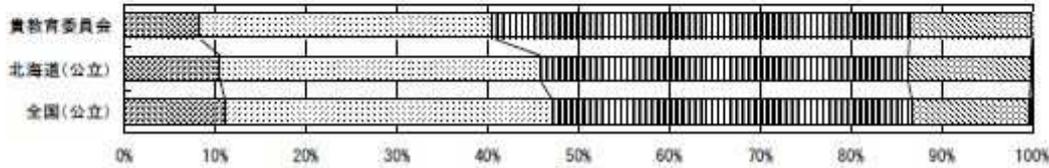
☐1.当てはまる ☐2.どちらかといえば、当てはまる ☐3.どちらかといえば、当てはまらない ☐4.当てはまらない ☐その他 ☐無回答



本町の生徒は、国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている割合は、47.1%で、全国(52.2%)と比較すると、5.1ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(59)	(58)	(69)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			8.1	32.4	45.9	13.5					0.0	0.0
北海道(公立)			10.5	35.4	40.4	13.5					0.0	0.2
全国(公立)			11.0	36.1	39.6	13.0					0.0	0.3

☐1.当てはまる ☐2.どちらかといえば、当てはまる ☐3.どちらかといえば、当てはまらない ☐4.当てはまらない ☐その他 ☐無回答



本町の生徒は、国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している割合は、40.5%で、全国(47.1%)と比較すると、6.6ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(60)	(59)	(70)	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			17.8	36.2	34.1	11.9					0.0	0.0
北海道(公立)			18.3	41.7	30.4	9.3					0.0	0.2
全国(公立)			18.2	42.2	30.2	9.1					0.0	0.3

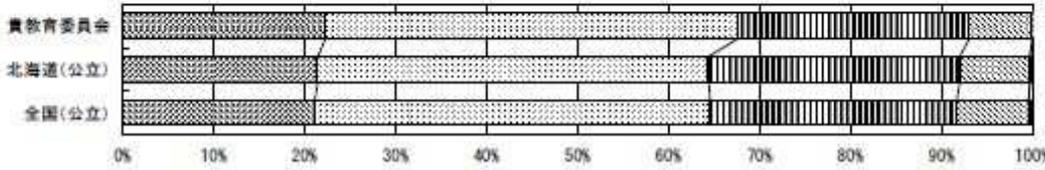
1. 当てはまる
  2. どちらかといえば、当てはまる
  3. どちらかといえば、当てはまらない
  4. 当てはまらない
  その他
  無回答



本町の生徒は、国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分るように気をつけて書いている割合は、54.0%で、全国(60.4%)と比較すると6.4ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(61)	(60)	(71)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			22.2	45.4	25.4	7.0					0.0	0.0
北海道(公立)			21.4	43.0	27.6	7.7					0.0	0.3
全国(公立)			21.0	43.5	27.1	7.9					0.0	0.4

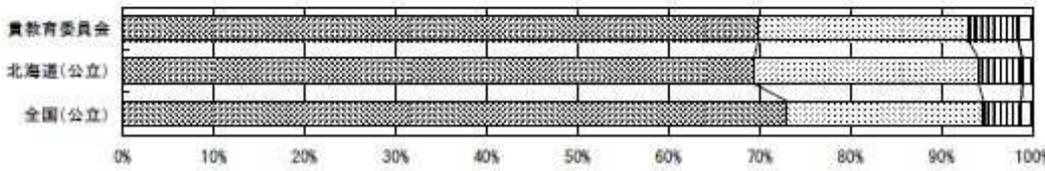
1. 当てはまる
  2. どちらかといえば、当てはまる
  3. どちらかといえば、当てはまらない
  4. 当てはまらない
  その他
  無回答



本町の生徒は、国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる割合は、67.6%で、全国(64.5%)と比較すると、ほぼ同様であるが3.1ポイント高い。

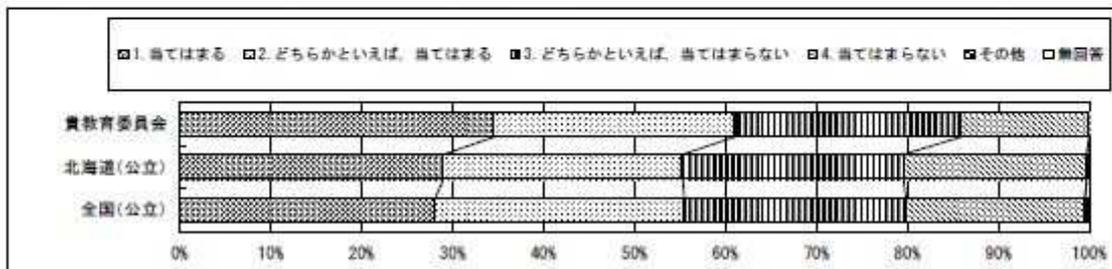
質問番号			質問事項									
I	II	III										
(67)	(61)	(72)	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			69.7	23.2	5.4						0.0	1.6
北海道(公立)			69.2	24.8	4.8						0.0	1.1
全国(公立)			73.0	21.6	4.2						0.0	1.2

1. 最後まで解答を書こうと努力した
  2. 途中であきらめたものがあった
  3. 書く問題は全く解答しなかった
  その他
  無回答



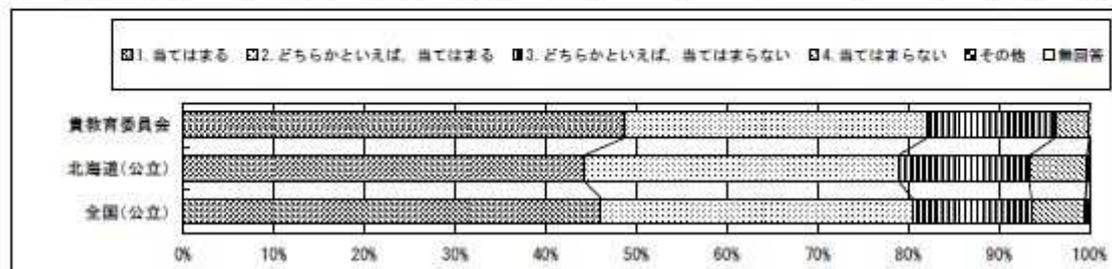
本町の生徒は、今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力した割合は、69.7%で、全国(73.0%)と比較すると3.3ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(73)	(62)	(73)	数学の勉強は好きですか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			34.6	26.5	24.9	14.1					0.0	0.0
北海道(公立)			28.9	26.4	24.3	20.1					0.0	0.3
全国(公立)			28.1	27.4	24.4	19.7					0.0	0.5



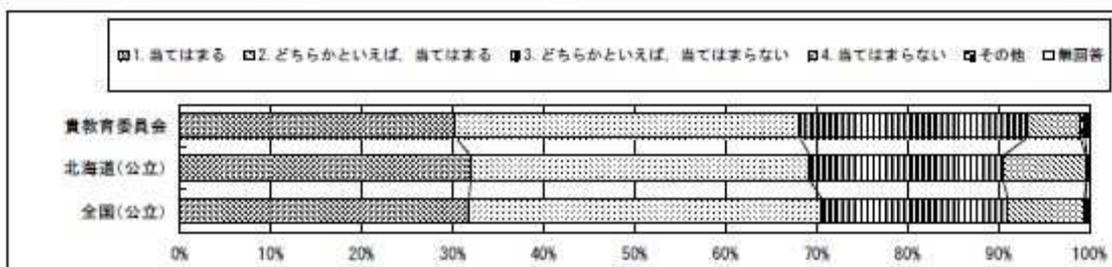
本町の生徒は、「数学の勉強は好き」と考えている割合は、61.1%で、全国(55.5%)と比較すると5.6ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(74)	(63)	(74)	数学の勉強は大切だと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			48.6	33.5	14.1	3.8					0.0	0.0
北海道(公立)			44.2	34.8	14.4	6.4					0.0	0.3
全国(公立)			46.1	34.4	13.1	5.9					0.0	0.5



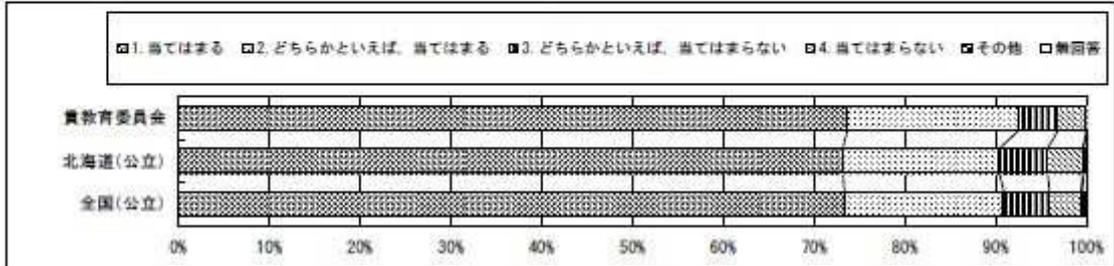
本町の生徒は、数学の勉強は大切だと思っている割合は、82.1%で、全国(80.5%)と比較すると、ほぼ同様の数値となっている。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(75)	(64)	(75)	数学の授業の内容はよく分かりますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			30.3	37.8	24.9	5.9					0.5	0.5
北海道(公立)			31.9	37.4	21.2	9.1					0.1	0.3
全国(公立)			31.7	38.8	20.4	8.5					0.0	0.5



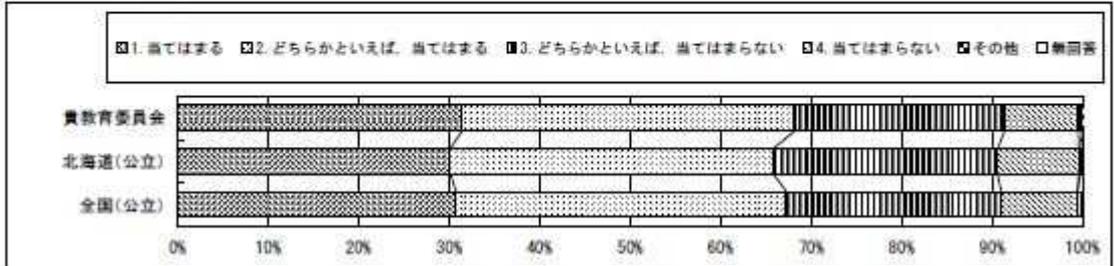
本町の生徒は、数学の授業の内容はよく分ると考えている割合は、68.1%で、全国(70.5%)と比較すると、ほぼ同様であるが、2.4ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(7.6)	(6.5)	(7.6)	数学ができるようになりたいと思いますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			73.5	18.9	4.3	3.2					0.0	0.0
北海道(公立)			73.1	17.3	5.3	3.9					0.1	0.3
全国(公立)			73.2	17.6	5.0	3.5					0.1	0.5



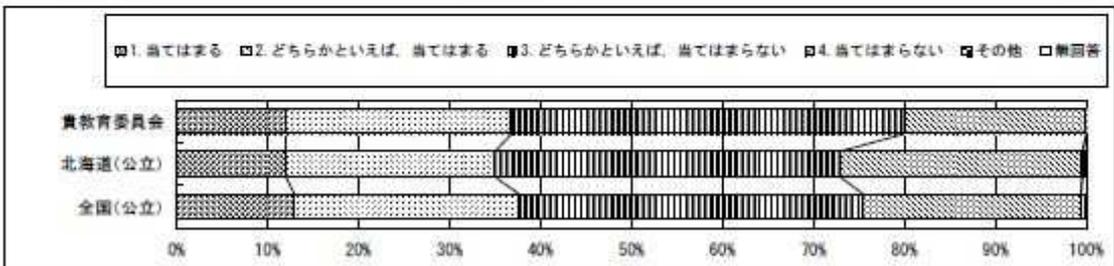
本町の生徒は、数学ができるようになりたいと考えている割合は、92.4%で、全国(90.8%)と比較すると、ほぼ同様であるが1.6ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(7.7)	(6.6)	(7.7)	数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			31.4	36.8	23.2	8.1					0.5	0.0
北海道(公立)			30.1	35.7	24.8	9.0					0.1	0.3
全国(公立)			30.7	36.6	23.7	8.4					0.0	0.6



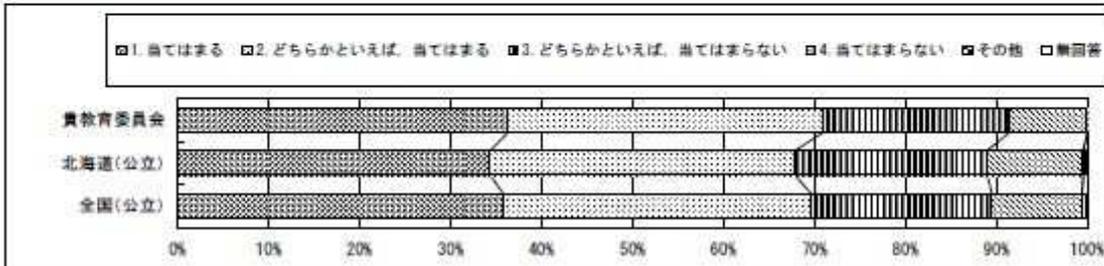
本町の生徒は、数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えようとしている割合は、75.4%で、全国(67.3%)と比較すると8.1ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(7.8)	(6.7)	(7.8)	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			11.9	24.9	43.2	20.0					0.0	0.0
北海道(公立)			11.9	23.1	37.9	26.6					0.1	0.4
全国(公立)			12.9	24.8	37.8	23.9					0.0	0.6



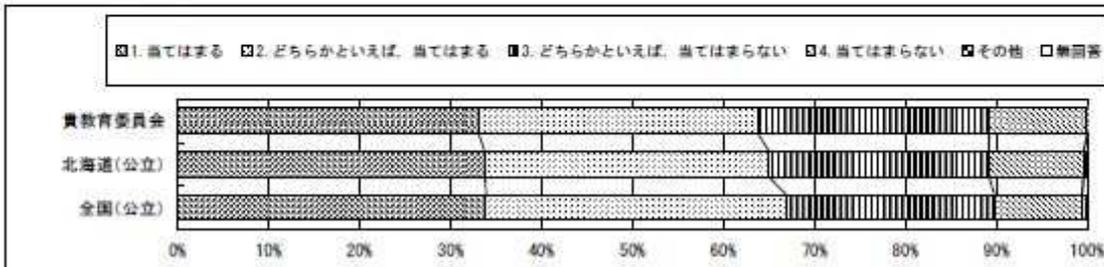
本町の生徒は、数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないかと考えている割合は、36.8%で、全国(37.7%)と比較すると、ほぼ同様の数値を示した。

質問番号			質問事項										
I	II	III											
(79)	(68)	(79)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか										
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答	
貴教育委員会			36.2	34.6	20.5	8.6						0.0	0.0
北海道(公立)			34.3	33.5	21.1	10.5						0.1	0.4
全国(公立)			35.7	33.9	19.9	9.9						0.0	0.6



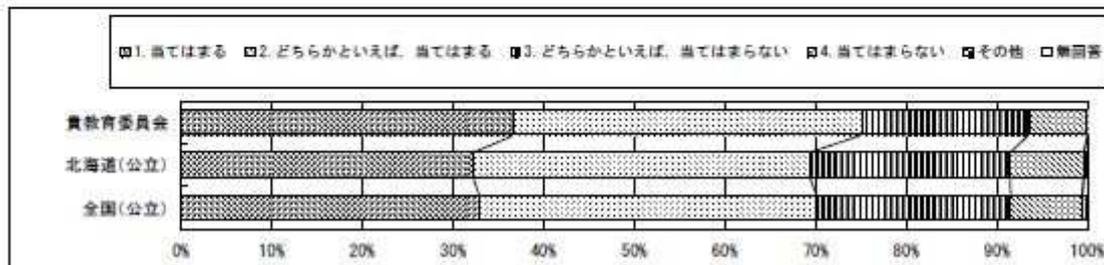
本町の生徒は、数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている割合は、71.1%で、全国(69.6%)と比較すると、ほぼ同様の傾向を示している。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(80)	(69)	(80)	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			33.0	30.8	25.4	10.8					0.0	0.0
北海道(公立)			33.7	31.3	24.2	10.4					0.0	0.4
全国(公立)			33.9	33.0	22.9	9.6					0.0	0.6



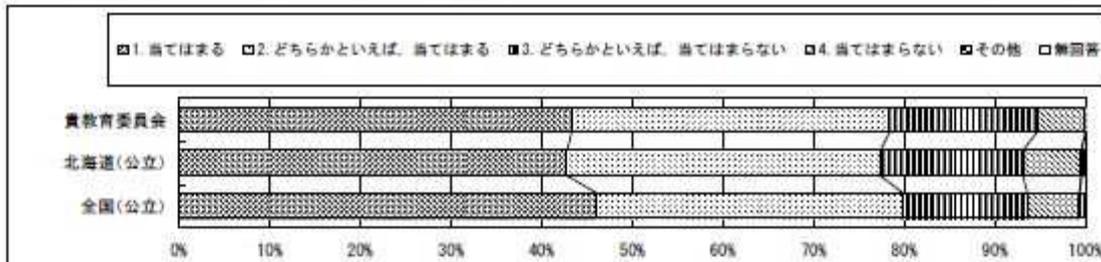
本町の生徒は、数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える割合は、63.8%で、全国(66.9%)と比較すると、3.1ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(81)	(70)	(81)	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			36.8	38.4	18.4	6.5					0.0	0.0
北海道(公立)			32.2	37.2	22.1	8.2					0.0	0.4
全国(公立)			32.8	37.2	21.4	7.9					0.0	0.6



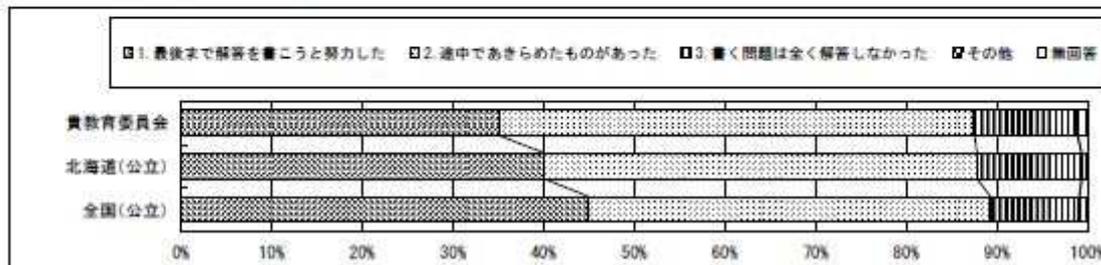
本町の生徒は、数学の授業で公式や決まりを習うとき、その根拠を理解するようにしている割合は、75.2%で、全国(70.0%)と比較すると、5.2ポイント高い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(82)	(71)	(82)	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			43.2	35.1	16.2	5.4					0.0	0.0
北海道(公立)			42.7	34.6	15.7	6.4					0.0	0.5
全国(公立)			46.0	33.8	13.7	5.7					0.0	0.7



本町の生徒は、数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている割合は、78.3%で、全国(79.8%)と比較すると、ほぼ同様であるが1.5ポイント低い。

質問番号			質問事項									
I	II	III										
(83)	(77)	(83)	今回の数学の問題について、解答を言葉や式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか									
選択肢			1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴教育委員会			35.1	52.4	11.4						0.0	1.1
北海道(公立)			40.1	47.7	11.5						0.0	0.7
全国(公立)			44.9	44.3	9.8						0.0	0.9



本町の生徒は、今回の数学の問題について、解答を言葉や式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうとしたと考えている割合は、35.1%で、全国(44.9%)と比較すると、9.8ポイント低い。途中で諦めてしまう様子が推察される。

## 生徒質問紙分析のまとめ

本町の生徒は、毎朝食事を取る割合が93.5%で、昨年度の本町より1ポイント増えており、全国とほぼ同程度となっている。

【質問番号 1】

本町の生徒は、就寝時刻・起床時刻共に、全国と比較するとポイントは高く安定した生活を過ごしていることが推察できる。7時頃までに起きる生徒が75.1%で全国より3.9ポイント高く、11時頃までに就寝する生徒は45.4%で全国より11.5ポイント高い。7時間以上寝ている生徒が69.2%（昨年度70.0%）で、全国より8.6ポイント高い。

【質問番号 2.3.8.9.10】

本町の生徒は、普段（月～金）の日は、テレビやビデオ・DVDを3時間以内、視聴する割合が全国より7.8ポイント高く、テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯式ゲームなどの時間（3時間以内）も全国より9.2ポイント高い。昨年度の本町調査結果と同傾向を示してしている。

【質問番号 11.12】

普段（月～金）、家庭学習（塾や家庭教師含む）を1日あたり1時間以上取り組んでいる割合は全国より、10.7ポイント低く（昨年度本町より5ポイント低い）、土曜日や日曜日に2時間以上勉強をする割合は全国より9.2ポイント低い。学習塾（家庭教師含む）に通っていない割合は、全国より17.2ポイント高い。

【質問番号 15.16.17】

休日の過ごし方は、家族と一緒にいることが多いが、テレビ視聴やゲームをしている時間が長く、家庭学習の時間は全国と比較すると非常に短い。しかし、自分で計画し、予習中心の学習より、復習中心の学習を進めている割合が全国より、10.0ポイント高い結果となっているが宿題をしている率は、全国より2.4ポイント低く、15.6%の生徒が「あまり宿題をしない」と答えている。

【質問番号 18.19.29.30.31.32】

本町の生徒は、家の人（兄弟姉妹を除く）に学校の出来事を良く話す方であり、家族で夕食をとる割合は8割に達している。家の手伝いも8割の生徒が手伝いをすると答えている。

【質問番号 23.24.25】

読書については、「好き」と答える割合は、全国よりも高く（3.9ポイント）、図書館や図書室に週に1回以上行く割合もやや高い。また本町の昨年度より14.2ポイント増加している。1日あたり1時間以上読書している割合も全国より5.1ポイント高い。

【質問番号 20.21.56】

学校へ行くのが楽しいと答えた割合は 78.3%で、小学校よりやや低下している。友達と会うのが楽しいと答えた割合は 92.4%で小学校より約 10 ポイント以上高い。昨年度の本町結果とほぼ同様の数値を示しており、友人の重要性や、逆に友人に気を使うといった側面もうかがえる。

【質問番号 35.36】

「自分にはよいところがある」「人の役に立ちたい」「将来の夢を持っている」という項目はいずれも全国よりやや低く、特に「自分にはよいところがある」は昨年度の本町より 5.1 ポイント低下している。自尊心や前向きな向上心の育成が必要と考察できる。しかし、「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあるか」の問いには、73%の生徒が当てはまると答え、『成就感』を経験していることがうかがえる。

【質問番号 4.6.7.37.38.39.45.47】

いじめはどんな理由があってもいけないことだと答えた割合は 93.5%で、学校の決まりを守っていますかと答えた割合は 92.4%と全国と同等となっている。規範意識が育っていると推察できる。

【質問番号 44.46】

「国語」「数学」の「勉強はすきか」については全国平均から 3.4～5.6 ポイント高い。「大切か」という問いには全国とほぼ同様の数値を示している。しかし「内容はよく分るか」の問いについては、全国平均より 6.0 ポイント低い数値を示しており、一層、教職員の授業への教材研究や指導方法の研修を進め、魅力を感じ、わかる喜びが持てる学習過程の推進が重要と考察する。

【質問番号 53.73.54.74.55.75】

国語の授業において、目的に応じて読んだり、分りやすく自分の考えを発表するよう努力する点について、いずれも全国平均より低く、「意欲の継続、努力」の不足がうかがえる。

【質問番号 58.59.60.61.67】

数学の授業において、解き方がわからないときは、諦めずにいろいろな方法を考えたり、もっと簡単に解ける方法がないかを考えたり、生活に生かすことができないかを考えたり、その根拠を理解しようと努めたり、ノートを書き方を工夫したり、今回のテストでも最後まで諦めずに解答を求めようと努力したかについては、「解き方がわからないときはいろいろな方法を考える」については全国平均を上回ったが、ほかの項目については、下回ることが多く、主体的に勉強に挑戦していく姿勢が不足していると推察される。

【質問番号 77.78.80.81.82.83】

「国語」「数学」の「授業で学習したことは役に立つと思うか」について、国語は全国平均から5.1ポイント低い。数学は、全国平均とほぼ同様の数値を示している。特に数学については「できるようになりたい」と思っている生徒の割合は、92.4%に上り、全国平均をも上回っている。

【質問番号 57.79.76】

普段の授業では、調べ学習(インターネット)や、発表の機会が保障されていたり、話し合う機会(グループ調べ等)が増えていたりの項目は、全国平均からも大きく向上している。教師の教材研究や、教材開発や指導法の工夫の努力していることが推察される。

【質問番号 48.49.50】

#### 〈まとめ〉

全国平均との差、国語Aは-2.3ポイント(昨年度の差+0.9ポイント)、国語Bは-5.0ポイント(昨年度の差+3.0ポイント)、数学Aは-0.5ポイント(昨年度の差-1.7ポイント)、数学Bは-4.2ポイント(昨年度の差-0.4ポイント)と一昨年から昨年度は全国との差を縮め、全国平均を超えていた教科もあった。今年度は、どの教科も差を縮めることが出来なかった。

その中でも活用の領域で差が大きく広がったことは、丁寧に分析し、その対応策を改善プログラムに反映して、教職員一丸となって授業改善をさらに推し進めていくことが肝要であると考え

る。

このことは、小学校と一層の連携をとり、当別の児童生徒の特徴を捉え、あらゆる課題解決の方策を実践していくことが求められている。

本町として、保護者や地域や関係機関がどのように学校を援助・支援していけばよいのか、連携を一層緊密にして進めていくことが大切と考える。

中学校は、小学校で培ってきた、基礎である「言葉」を大切に、義務教育の最終段階として、文字を丁寧にきちんと書かせる訓練を着実にやり、コミュニケーション能力を育て、個性を伸ばし『自主自立』の基本を醸成させ、最後まで粘り強く課題の解決に努力する生徒の育成につなげることが必要です。

